

学 年

1

令和5年度

シラバス

令和5年度

シラバス

SYLLABUS
for
STUDENTS



—
第1学年

 日本歯科大学生命歯学部

日本歯科大学生命歯学部

番号		氏名	
----	--	----	--

令和5年度 第1学年
シラバス Syllabus for students

本書の使い方	1
授業時間表	2
授業科目の履修時期と単位数	4
前学期授業科目	7
後学期授業科目	5 5

本書の使い方

本書は、学生諸君が履修すべき授業の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に受講する意欲を起こし、勉学の習慣を培うために作成した。

各授業を系統的に理解できるように、アウトラインをまとめてあるので、下記のとおり活用されたい。

記

- 1) 授業に際し、事前に該当授業のページに目を通しておくこと。
- 2) 授業に際し、本書を必ず持参し、必要に応じてチェックすること。
- 3) 欠席した場合には、該当授業のページを確認し、事後の補習に備えること。
- 4) やむを得ざる事情により休講した場合には、該当授業の変更を確認しておくこと。
- 5) 予習と復習の指針とすること。
- 6) 試験に際し、試験範囲等の系統的勉強の指針とすること。

令和5年度（第1学年 後学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00 }	10:40 }	13:10 }	14:50 }	16:30 }
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00
月	国語表現 (小原)	心理学概論 (栗原)	生物学 (豊田)	歯科医療概論 (荘司)	※
火	法学 (海老澤)	社会福祉学 (高山)	話し合い基盤型問題解決演習A ^(注) (田谷)		※
			化学実習B ^(注) (戸円)		
水	化学 (戸円)	発生と再生 (中原)	医の倫理 (岡田)	行動科学 (俣木)	ホームルーム
木	生命歯学概論 (統合:内川)	歯の解剖学 (春原/菊池)	化学実習A ^(注) (戸円)		※
			話し合い基盤型問題解決演習B ^(注) (田谷)		
金	医学統計学 (一宮)	医学英語 (横山)	物理学 Zoom (小野)	食育学 (名生)	※

(注): 上段は奇数(A組), 下段は偶数(B組)

- 1) 授業期間 令和5年10月2日(月)～令和5年12月25日(月)
令和6年1月5日(金)～令和6年1月22日(月)
(令和5年12月27日(水)～令和6年1月4日(木)は冬期休業)
- 2) 講 堂 合同講義 141講堂
医学統計学 141講堂(もしくはPCルーム)
化学実習 6階生化学実習室
- 3) そ の 他 ①年度内で2回程“口腔リハビリテーション多摩クリニック”において, 上記曜日以外に実習を行う。
②「※」は補講または特別授業。
- 4) 年間総合単位数 51.5単位

授業科目の履修時期と単位数

【2023年度第1学年以降】

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後			
心理学概論	3													
医療コミュニケーション学	1.5													
法学	1.5													
社会福祉学	1.5													
人類学	1.5													
医学英語	3													
国語表現	3													
数学	1.5													
スポーツ・健康学実技	1													
物理学	3													
基礎化学	1.5													
化学	3													
化学実習	1													
基礎生物学	1.5													
生物学	3													
生物学実習	1													
医学統計学	1.5													
歯科医療情報学実習	1													
プロフェッショナリズム1	1.5													
話し合い基盤型問題解決演習	1													
学習法基本概論	1.5													
病院医療概論	1.5													
歯科医療概論	1.5													
食育学	1.5													
生命歯学概論	2													
医の倫理	1.5													
発生と再生	1.5													
行動科学	1.5													
歯学英语	3													
解剖学	4.5													
解剖学実習	2													
歯の解剖学	3													
歯の解剖学実習	1													
組織学	4.5													
組織学実習	1													
生理学	4.5													
生理学実習	1													
生化学	4.5													
生化学実習	1													
微生物学	4.5													
微生物学実習	1													

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
薬理学	4.5			■	■	■								
薬理学実習	1					■								
衛生・公衆衛生学	3			■	■									
口腔保健学	3					■	■							
口腔衛生学	1.5							■						
衛生学・口腔衛生学実習	1						■							
歯科理工学	4.5			■	■	■								
歯科理工学実習	1					■								
病理学	4.5				■	■	■							
病理学実習	1						■							
スポーツ歯学	1			■										
プロフェッショナルリズム2	1.5													
臨床につながる基礎学と教養	1.5			■										
地域連携・在宅医療概論	1.5				■									
歯科法医学	1.5			■										
生命歯学探究	1.5				■									
生命歯学探究実習	1					■								
コミュニケーション概論実習	1			■										
歯科硬組織修復学	4.5					■	■	■						
歯科硬組織修復学実習	1						■							
歯内療法学	4.5							■	■					
歯内療法学実習	1							■						
歯周病学	4.5						■	■	■					
歯周病学実習	1							■						
全部床義歯補綴学	3					■	■							
全部床義歯補綴学実習	1							■						
部分床義歯補綴学	3							■	■					
部分床義歯補綴学実習	1							■						
歯冠補綴学	4.5					■	■	■						
歯冠補綴学実習	1							■						
口腔外科学	3					■	■							
口腔内科学	3							■	■					
口腔外科の基本手技実習	1							■						
歯科矯正学	3						■	■						
歯科矯正学実習	1							■						
小児歯科学	3						■	■						
小児歯科学実習	1							■						
歯科放射線学	4.5					■	■	■						
高齢者歯科学	1.5						■							
外科学	1.5						■							

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学 士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
内科学	1.5													
歯科麻酔・救急処置	3													
総合基礎歯学	2													
統合臨床基礎学実習	1													
障害者歯科学	1													
口腔インプラント学	1.5													
社会歯科学	1.5													
総合歯科医学	3													
臨床実習	4.5													
基礎医学演習 1	1													
基礎医学演習 2	1													
総合基礎医学演習	1													
臨床歯学探究	1													
総合科目①②③	3													
包括歯科医学①②	1													

単位合計数	199.5単位
-------	---------

前学期授業科目

医療コミュニケーション学	10
心理学概論	12
物理学	14
数学	16
学習法基本概論	18
病院医療概論（病院実習）	20
病院医療概論（ハンドスキル実習）	22
病院医療概論（多摩クリニック）	24
基礎化学	26
生物学実習	28
スポーツ・健康学実技	30
国語表現	32
基礎生物学	34
歯科医療情報学実習	36
生命歯学概論	40
プロフェッショナルリズム1	44
化学	46
医学英語	48
人類学	50
生物学	52
（計 18科目）	

Medical Communication	10
Psychology	12
Physics	14
Mathematics	16
Introduction to basic learning	18
Observation of Dental Clinical	20
Practice of hand skills training	22
Observation of Tama Hospital	24
Basic Chemistry	26
Practice of Biology	28
Sports and Wellness Science	30
Japanese Language Expression	32
Basic Biology	34
Dental Informatics	36
Life Dentistry	40
Professionalism 1	44
Chemistry	46
Medical English	48
Anthropology	50
Biology	52

(計 18科目)

令和5年度（第1学年 前学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00 }	10:40 }	13:10 }	14:50 }	16:30 }
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00
月	医療コミュニケーション学 (隈部)	心理学概論 (栗原)	物理学 Zoom (小野)	数 学 Zoom (小野)	学習法基本概論 (長田・田谷)
火	病院医療概論 (内川/柵木)	基礎化学 (戸円)	生物学実習A ^(注) (豊田)		※
			スポーツ・健康学B ^(注) (実技:中田)		
水	国語表現 (小原)	基礎生物学 (豊田)	歯科医療情報学 (実習:安藤)		ホームルーム
木	生命歯学概論 (統合:菊池)	プロフェッショナリズム1 (沼部/五十嵐)	スポーツ・健康学A ^(注) (実技:中田)		※
			生物学実習B ^(注) (豊田)		
金	化 学 (戸円)	医学英語 (横山)	人 類 学 (馬場)	生 物 学 (豊田)	※

(注): 上段は奇数 (A組), 下段は偶数 (B組)

- 1) 授業期間 令和5年4月10日(月)～令和5年7月14日(金)
 令和5年8月24日(木)～令和5年9月1日(金)
 (令和5年7月18日(火)～令和5年8月23日(水)は夏期休業)
- 2) 講 堂 合同講義 141講堂
 歯科医療情報学実習 PCルーム
 生物学実習 4階生物学実習室
- 3) そ の 他 ①年度内で2回程“口腔リハビリテーション多摩クリニック”において、上記曜日以外に実習を行う。
 ②「※」は補講または特別授業。

医療コミュニケーション学

月曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

患者に寄り添う歯科医師の話し方を学ぶ。医療が生命にかかわる特殊な分野であることを認識し、専門用語の扱いや最新の動向を学習する。インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオンでの伝え方や医療現場での応用編を学びながら、一年生の時からできることを身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
神崎 仁, 隈部まち子	おまかせしない医療	第2版	慶應義塾大学出版会

担当者一覧

隈部まち子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [20%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ミニテスト [10%])			

オフィスアワー

日時: 月曜日 8:40~9:00 10:30~10:50
場所: 本館1階 講師室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月10日	隈部まち子	ユニット1: 患者に寄り添う歯科医師の話し方総論 GIO: 患者と話す際に留意することの総論を理解する。	1) 医療の特殊性を説明する。(A-4-1)-②) 2) 患者とコミュニケーションをとる際の留意点を学ぶ。(A-4-1)-①②) (A-4-2)-①) (F-2-1)-①) (G-5)-①) 3) 1年生からできることを学習する。(A-2-2)-①②③④) (A-4-1)-①②)
4月17日	隈部まち子	ユニット2: 医療コミュニケーション学の変遷を学ぶ。 GIO: 患者とのコミュニケーションの変遷と最新事情を学ぶ。 喫煙の人体に及ぼす害について、臨床栄養学の観点から理解する。	1) 急速に変化した患者とのコミュニケーションの経緯と最新の事例を学ぶ。(A-4-1)-①②) (A-4-2)-①) 2) 臨床栄養学の観点から、喫煙の弊害と、禁煙の重要性を説明する。(F-3-2)-⑥) (A-2-2)-②③)
4月24日	隈部まち子	ユニット3: 患者が不快に思う歯科医師のこぼれを学ぶ。 GIO: どのようなこぼれで患者は不快と思うかを理解する。	1) 患者が不満に思う何げないひと言を提示する。(A-4-1)-①②③) (A-4-2)-②) (B-2-2)-⑦) 2) ドクター・ハラスメントを理解する。(A-2-1)-⑤) (A-4-1)-①②③) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-9-1)-①) (F-2-1)-②⑤⑥)
5月8日	隈部まち子	ユニット4: インフォームド・コンセント GIO: インフォームド・コンセントの変遷と内容を学ぶ。	1) インフォームド・コンセントの背景, 変遷を学ぶ。(A-3)-④) (F-1-1)-⑤) 2) インフォームド・コンセントの基本事項を学ぶ。(A-3)-④) (A-4-1)-①②③) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-5-1)-⑤) (B-4-1)-④) (F-1-1)-⑤) (F-2-1)-②) (G-5)-②)
5月15日	隈部まち子	ユニット5: インフォームド・コンセント GIO: インフォームド・コンセントにおける歯科医師の義務と患者の権利を学ぶ。	1) インフォームド・コンセントにおける歯科医師の義務を学ぶ。(A-3)-④) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-5-1)-⑤) (F-1-1)-⑤) (F-2-1)-②⑤⑥) (G-5)-②) 2) インフォームド・コンセントにおける患者の権利を学ぶ。(A-3)-④) (F-1-1)-⑤) (F-2-1)-②⑤⑥)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月22日	隈部まち子	ユニット6：専門用語の伝え方 GIO:臨床栄養学上のごく一般的な疾患を例に上げ、専門用語の扱いを学ぶ。	1) 臨床栄養学上の疾患を説明する。(F-1-1)-⑤) 2) この疾患を例に患者に専門用語をどう伝えるかを説明する。(A-2-1)-③④⑤) (A-2-2)-②③) (A-3)-④) (A-9-1)-①) (F-1-1)-⑤) (F-1-2)-②) (F-2-1)-②⑤⑥) (G-5)-②)
5月29日	隈部まち子	ユニット7：医療コミュニケーションの応用編の実践 GIO:様々な場面を想定して実際にどのような会話が適当か実習する。	1) 医療現場での様々な場面における医療コミュニケーションの実例を提示する。 (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) 2) 新たな場面を想定し、よりの確な医療コミュニケーションを実施する。(A-2-1)-①③④⑤) (A-2-2)-②③) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-9-1)-①)
6月5日	隈部まち子	ユニット8：米英と日本の医療制度の違いとコミュニケーションの違いを学ぶ。 GIO:医療制度が異なると、医療コミュニケーションのあり方も変わることを説明する。	1) アメリカの医療制度と日本との違いを説明する。 (A-7-2)-②③④) (B-2-2)-②③) 2) イギリスの医療制度と日本との違いを説明する。 (A-7-2)-②③④) (B-2-2)-②③) 3) 制度が違うとコミュニケーションも変わることを説明する。(A-4-1)-②)
6月12日	隈部まち子	ユニット9：セカンド・オピニオン GIO:セカンド・オピニオンの考え方と内容を学ぶ。	1) セカンド・オピニオンの背景と経過を説明する。 (A-4-1)-①②③) (A-5-1)-⑥) 2) セカンド・オピニオンの内容を説明する。 (A-4-1)-①②③) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-5-1)-⑥)
6月19日	隈部まち子	ユニット10：セカンド・オピニオン GIO:セカンド・オピニオンを受けるためのプロセスを学ぶ。	1) セカンド・オピニオンを受ける方法を学ぶ。 (A-4-1)-①②③) (A-5-1)-⑥) 2) セカンド・オピニオンの会話を実施する。 (A-2-1)-③④⑤) (A-2-2)-②③) (A-4-2)-①②③④⑤⑥⑦) (A-5-1)-⑥)
6月26日	隈部まち子	ユニット11：ネット社会と医療コミュニケーション GIO:ネット情報を持つ患者と歯科医師とのコミュニケーションを学ぶ。	1) ネット情報の利点を学ぶ。(A-4-1)-②) 2) ネット情報の弊害と対処を学ぶ。 (A-2-1)-①③④⑤) (A-2-2)-②③) (A-4-1)-②)
7月3日	隈部まち子	ユニット12：患者とのコミュニケーションの記録 GIO:コミュニケーションの記録の目的と基礎を学ぶ。	1) 記録の重要性を説明する。(A-4-1)-②) 2) SOAP POMRなどを説明する。 (A-4-1)-②) (G-1-1)-③) (A-5-1)-①)
7月10日	隈部まち子	ユニット13：パラメディカルとのコミュニケーション GIO:パラメディカルとのコミュニケーションの留意点を学ぶ。	1) チーム医療としてのコミュニケーションを説明する。(A-4-1)-②) (A-5-1)-①) 2) パラメディカルとのコミュニケーションの意義、留意点を学ぶ。(A-4-1)-②) (A-5-1)-①)
8月28日	隈部まち子	ユニット14：前学期の総括 GIO:異なる事例を出して、講義の復習を行なう。	前回までの学習内容を整理・再確認し、問題解決に対応できる知識を習得する。

心理学概論

月曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

心理学分野の基礎知識を習得する。心理学的研究方法で実証された心のメカニズムを学び、目に見えず、触れない心を理解する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
斎藤 勇	イラストレート心理学入門	第3版	誠信書房

担当者一覧

栗原佳代子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [40%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [40%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [20%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [-5%]	<input type="checkbox"/> その他 ([--%])

オフィスアワー

日時: 毎週月曜日 (12:10~13:10)

場所: 本館 1F 講師控室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	栗原佳代子	ユニット1: 心理学入門 GIO: 心理学の歴史を概観し, 社会でどのように活かされているかを学ぶ。各種の実験方法や研究方法を理解する。	1) 社会生活と心理学のかかわりを述べる。(A-4-2)-③ 2) 心理学の歴史を述べる。 3) 実験法と観察法について説明する。 4) 各ユニットの簡単な説明する。
4月17日	栗原佳代子	ユニット2: 知覚 GIO: 物理的世界と知覚のギャップを理解する。	1) 感覚の刺激閾, 刺激頂, 弁別閾を説明する。 2) 感覚の特性, 順応, 対比, 残留感覚を説明する。 3) 知覚の選択, 注意を説明する。(A-2-1)-③ 4) きめの勾配, 陰影, 遠近法による奥行き知覚を説明する。 5) 知覚の安定性, 恒常性について説明する。 6) 経験, 期待, 欲求の知覚に及ぼす影響や文化差による知覚について考える。
4月24日	栗原佳代子	ユニット3: 学習 GIO: 学習や行動はどのように獲得されていくかを理解する。	1) 学習の諸様式について説明する。(A-2-1)-③ 2) 古典的条件づけの理論と手続きを説明する。 3) 試行錯誤学習と道具的条件づけを説明する。 4) シェイピング, 目標の勾配を説明する。 5) 反応頻度と強化スケジュールを説明する。 6) 学習の効率, 集中・分散学習を説明する。 7) 多様な学習方式を説明する。(A-2-1)-③
5月8日	栗原佳代子	ユニット4: 記憶 GIO: 記憶の様相や保持の性質を理解する。複雑な情報の貯蔵庫としての記憶を理解する。	1) 記銘の材料, 系列内位置効果, チャンク数について説明する。 2) 機械, 図式, 論理的記銘方法を説明する。 3) 保持, レミニセンスについて述べる。 4) 記憶内容の質的変容を説明する。 5) 再生法と再認法を説明する。 6) 短期記憶と長期記憶を解説する。(A-2-1)-③
5月15日	栗原佳代子	ユニット5: 心理検査演習. YG検査 GIO: YG検査を理解する。諸領域での適用を理解する。	1) YG検査を実施し, 測定をする。(E-5-3)-② 2) 各自 YG検査結果の判定を行なう。 3) 諸領域での YG検査の研究報告を紹介する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月22日	栗原佳代子	ユニット6：友人関係 GIO：友人関係の機能や本質を理解する。自我の発達との関係を理解する。	1) 友人関係の機能と重要性を説明する。(A-4-2)-③ 2) 友人関係の発達の变化と自己の社会的視点獲得の関連を説明する。 3) 自分の友人関係を振り返る。 4) 対人関係を考える。(A-4-2)-③
5月29日	栗原佳代子	ユニット7：パーソナリティ1 GIO：性格の類型論を理解する。臨床への応用を理解する。	1) パーソナリティの定義を説明する。(A-4-2)-③ 2) 性格の類型論について説明する。 3) クレッチマーとシェルドンの類型を説明する。 4) ユングの内向性と外向性を説明する。 5) シュブランガーの理論を説明する。
6月5日	栗原佳代子	ユニット8：パーソナリティ2 GIO：性格の特性論を理解する。性格の形成に及ぼす諸要因と臨床での心理検査を理解する。人格の研究方法について理解する。	1) 性格の特性論について説明する。(A-4-2)-③ 2) 性格の形成について、外的要因、内的要因、主体的要因を説明する。(A-4-2)-③ 3) 性格の診断を説明する。 4) 観察法、面接法、質問紙法、投影法、作業検査法について説明する。
6月12日	栗原佳代子	ユニット9：葛藤と防衛機制 GIO：日常生活での心理的葛藤と現実的な対応、自我の防衛を理解する。	1) 葛藤と耐性について説明する。(A-2-1)-③ 2) フラストレーションを説明する。 3) 現実的、合理的解決方法を説明する。 4) ストレスについて解説する。 5) 自我の防衛機制を例示し、解説する。
6月19日	栗原佳代子	ユニット10：適応異常 GIO：ネガティブな出来事を客観視する力を高めていき変容の契機とする。	1) PTSDを説明する。 2) 悲嘆について説明する。 3) 曖昧な喪失について説明する。 4) 外傷後成長について説明する。 5) レジリエンスについて説明をする。 6) ネガティブな経験について考える。
6月26日	栗原佳代子	ユニット11：知能1 GIO：知能の概念を理解し、日常場面での活用について考えてみる。	1) 知能の概念を説明する。(A-2-1)-③ 2) ピアジェの認知発達を説明する。 3) 子どもの病気の概念に関する認知の発達を説明する。 4) 知能の定義を説明する。(A-2-1)-③
7月3日	栗原佳代子	ユニット12：知能2 GIO：知能の概念を理解し、日常場面での活用について考えてみる。	1) 知能の構成因子を解説する。 2) WISCIVを解説する。 3) 創造性について説明する。 4) 社会的知能と情動知能を説明する。
7月10日	栗原佳代子	ユニット13：動機づけ GIO：動機づけの観点に立ち、心を理解する。	1) 行動喚起と行動目標づけについて説明する。(A-2-1)-③ 2) 生理的動機と内発的動機を説明する。 3) 社会動機、達成動機、親和動機を説明する。 4) 認知的不協和について説明する。
8月28日	栗原佳代子	ユニット14：前学期のフィードバック	前回までの学習内容を整理・再確認し、問題解決に対応できる知識を習得する。

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医療に用いられる高度な機器の動作原理を理解するために、力学、波動、熱力学などの物理法則を理解し、論理的に説明するための素養を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

村田浩他著	医歯系の物理学	第2版	東京教学社
	高等学校 物理基礎・物理 教科書・参考書		

担当者一覧

小野裕明

成績評価（比率は概算であり若干の変更が行われます）

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む） [減点式] <input type="checkbox"/> その他（ [--%])			

オフィスアワー

日時：月曜日 昼休み 12:10~13:10

場所：Zoom

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	小野 裕明	ユニット1：物理基礎数学 GIO：物理現象や物理法則を理解するのに必要なベクトル，三角関数，微積分などの数学基礎知識を再確認する。	1) 三角関数の計算を再確認する。 2) ベクトルの合成と分解を再確認する。 3) 指数，対数の計算を再確認する。 4) 典型的な微積分を再確認する。
4月17日	小野 裕明	ユニット2：力学1 力の合成と分解，力のつり合い GIO：歯科矯正などに必要な力の合成・分解と合力の方向を理解する。	1) ベクトルを用いて力を合成・分解する。(C-1-2)-① 2) 力を成分に分解する。(C-1-2)-① 3) 力のつり合いを説明する。(C-1-2)-①
4月24日	小野 裕明	ユニット3：力学2 剛体とモーメント・弾性体 GIO：大きさのある物体の回転作用，弾性体のひずみについて理解する。	1) 大きさのある物体の運動を記述する。(C-1-2)-① 2) モーメントと回転作用を説明する。(C-1-2)-① 3) 物体の重心を説明する。(C-1-2)-① 4) 弾性体のひずみとヤング率を説明する。(D-1-②)
5月8日	小野 裕明	ユニット4：力学3 速度・加速度と運動の法則 GIO：様々な機器の制御に用いる物体の運動法則を理解する。	1) 物体の速度・加速度を説明する。(C-1-2)-① 2) 運動の3法則を説明する。(C-1-2)-① 3) 運動方程式を記述する。(C-1-2)-① 4) 放物運動を説明する。(C-1-2)-①
5月15日	小野 裕明	ユニット5：力学4 円運動・振動運動などの周期的運動 GIO：円運動や振動などの周期的運動を理解し，診療機器の動作原理に応用する。	1) 円運動の運動方程式を記述する。(C-1-2)-① 2) ばねによる振動運動を記述する。(C-1-2)-② 3) 振動周期と振動数の関係を説明する。(C-1-2)-②

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月22日	小野 裕明	ユニット6：力学5 仕事とエネルギー GIO：エネルギーの概念を理解し、エネルギーが他の形態に変換されることを理解する。	1) 仕事とエネルギーの関係を説明する。(C-1-2)-① 2) 位置と運動のエネルギーを記述する。(C-1-2)-① 3) 力学的エネルギーの保存を説明する。(C-1-2)-① 4) エネルギーの変換を説明する。(C-1-2)-①
5月29日	小野 裕明	ユニット7：力学6 慣性力と遠心力 GIO：乗り物の中で働く慣性力や遠心分離器の原理である遠心力を理解する。	1) 慣性力を説明する。(C-1-2)-① 2) 遠心力を説明する。(C-1-2)-① 3) 遠心分離器の原理を説明する。(C-1-2)-①
6月5日	小野 裕明	ユニット8：波動1 波の性質と反射・屈折・回折 GIO：反射・屈折・回折など波特有の性質を理解する。	1) 波の基本的な性質を理解する。(C-1-2)-② 2) 波の反射を説明する。(C-1-2)-② 3) 波の屈折現象を説明する。(C-1-2)-② 4) ホイヘンスの原理を用いて波の回折を説明する。(C-1-2)-②
6月12日	小野 裕明	ユニット9：波動2 波の重ね合わせと干渉 GIO：波の重ね合わせと干渉の原理を理解し、生活で用いられる機器の原理に応用する。	1) 波の重ね合わせを理解する。(C-1-2)-② 2) ノイズキャンセリングの仕組みを説明する。(C-1-2)-② 3) 波の回折と干渉現象を説明する。(C-1-2)-② 4) 光の干渉を説明する。(C-1-2)-②
6月19日	小野 裕明	ユニット10：波動3 音波と光波 GIO：音波と光波の違いを理解し、超音波エコー機器やレーザー機器などの原理に応用する。	1) 音波と光波の性質を理解する。(C-1-2)-② 2) ドップラー効果を理解し、超音波エコーの仕組みを説明する。(E-1-2)-⑨ 3) 光のスペクトルを説明する。(C-1-2)-② 4) レーザーの仕組みを説明する。(C-1-2)-③
6月26日	小野 裕明	ユニット11：熱力学1 熱と温度 GIO：熱と温度の関係を理解し、気体の状態方程式を用いて熱変化を理解する。	1) 熱と温度の関係を説明する。(C-1-1)-③ 2) 気体の熱変化を説明する。(C-1-1)-③ 3) 気体の状態方程式を記述する。(C-1-1)-③
7月3日	小野 裕明	ユニット12：熱力学2 熱伝導と熱放射 GIO：物体の熱伝導と熱放射を理解し、材質による伝導率の違いと熱放射の仕組みを理解する。	1) 物質の熱膨張を理解する。(D-1-②) 2) 物質の熱伝導を理解する。(D-1-②) 3) 物体からの熱放射を理解する。(C-1-1)-③ 4) 地球の熱収支について説明する。
7月10日	小野 裕明	ユニット13：熱力学3 熱力学第一法則と熱機関・熱効率 GIO：熱機関の効率を理解し、身の回りの熱機関の仕組みと効率を理解する。	1) 熱力学第一法則を説明する。(C-1-1)-③ 2) 熱機関での熱の移動と仕事の関係を説明する。(C-1-1)-③ 3) 熱機関の熱効率を理解する。 4) ヒートポンプの仕組みを理解する。
8月28日	小野 裕明	ユニット14：総括 GIO：総括と演習問題の解説を行う。	1) 演習問題を解く。

数 学 (遠隔授業)

月曜日 14:50~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師の素養として不可欠な論理的思考力と深い洞察力を身につけるために、基礎的数学知識を再確認し、数学・統計手法を用いて様々な事象を定量的に表現・評価する方法を習得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
Michael Harris (著), Jacquelyn Taylor (著), Gordon Taylor (著), 長谷川 政美 (翻訳)	生命科学・医科学のための数学と統計		東京化学同人
	高等学校 数学I・A・II・B・III 教科書・参考書		
加藤文元 監修/数研出版編集部 編著	チャート式シリーズ 大学教養 微分積分		数研出版
加納克己, 高橋秀人	基礎医学統計学	第6版	南江堂

担当者一覧

小野裕明

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 月曜日 昼休み 12:10~13:10

場所: Zoom

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	小野 裕明	ユニット1: 歯科医に必要な数学 GIO: 歯科医師に必要な数学素養について列挙し, 素数とデータの暗号化の関係, 単位を使った計量と定量的評価, 統計的評価手法の重要性について理解する。	1) 高等学校まで学んだ数学知識を再確認する。 2) 基本的な数学公式の定義を再確認し説明する。 3) 素数とその応用を説明する。(B-4-3)-②) 4) 歯科医に必要な数学素養を理解する。(B-4-1)-①)
4月17日	小野 裕明	ユニット2: 三角関数とベクトル GIO: 物理学や歯科矯正などで力の大きさや方向などを検討する際に必要な三角関数とベクトルの計算を理解する。	1) 三平方の定理と三角関数を説明する。(C-1-2)-②) 2) 三角関数の規則を記述する。(C-1-2)-②) 3) ラジアンでの角度の表現を説明する。 4) ベクトルの基本的な特徴と加減法を説明する。(C-1-2)-①)
4月24日	小野 裕明	ユニット3: 指数と対数 GIO: オーダーの評価や大きな数字を取扱う際に必要な指数と対数, 累乗のSI接頭語を理解する。	1) 累乗の規則を説明する。 2) 対数の規則を説明する。 3) 指数関数, 対数関数を用いてデータや自然現象を表現する。(C-1-2)-①) 4) 指数的增加・減少傾向を示す事象を説明する。(E-1-2)-③)
5月8日	小野 裕明	ユニット4: 導関数と微分 GIO: 運動の理解や変化の理解に必要な微分概念を理解する。	1) 関数の極限を説明する。(C-1-2)-①) 2) 導関数を導出して関数を微分する。 3) 様々な微分の規則を記述する。 4) 導関数の極値と最大・最小の関係を説明する。
5月15日	小野 裕明	ユニット5: 微分と積分 GIO: 微分と積分の関係を理解し, 積算量を求める手法を理解する。	1) 微分と積分の関係を説明する。 2) 積分とグラフの面積の関係を説明する。 3) 様々な関数の積分計算を行う。 4) 自然現象と積分の関係を説明する。(C-1-2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月22日	小野 裕明	ユニット6：微分方程式と偏微分 GIO：自然現象を微分方程式によって表現し、説明する。多変数の微分を理解し、誤差と偏微分の関係を理解する。	1) 微分方程式を積分して一般解を求める。 2) 微分方程式と自然現象の関係を説明する。(E-1-2)-③ 3) 2変数の微分を偏微分で計算する。 4) 全微分と誤差の伝播の関係を記述する。
5月29日	小野 裕明	ユニット7：数列と級数 GIO：基本的な数列計算を再確認し、数列の極限值と無限級数の収束・発散を理解する。	1) 等差数列と等比数列を説明する。 2) 数列の極限と極限值を記述する。 3) 無限級数の収束と発散を説明する。 4) 自然現象とフィボナッチ数列の関係を説明する。
6月5日	小野 裕明	ユニット8：関数の収束・発散と級数展開 GIO：関数の収束・発散を説明し、級数展開に応用する。	1) 関数の収束・発散を説明する。 2) 関数を級数展開する。 3) テイラー展開・マクローリン展開を説明する。
6月12日	小野 裕明	ユニット9：身の回りの統計 GIO：身の回りに存在する様々な統計手法を理解し、歯科統計に適用する。	1) 身の回りで用いられる統計手法を理解する。(B-4-1)-② 2) 統計処理の手順を説明する。(B-4-1)-④ 3) バイアスの除去について理解する。(B-4-2)-④ 4) EBMについて説明する。(B-4-1)-①
6月19日	小野 裕明	ユニット10：単位と単位換算 GIO：様々な単位の違いを理解し、他の単位への換算を修得する。	1) 国際単位系で定義される単位を列挙する。(E-1-2)-① 2) 単位を他の単位に変換する。(E-1-2)-① 3) 国際単位系の接頭語を活用する。(E-1-2)-① 4) 組立単位を基本単位で記述する。(E-1-2)-①
6月26日	小野 裕明	ユニット11：集合・組み合わせと確率 GIO：歯科統計に必要な、場合の数や組み合わせ、確率などの基礎的知識を理解する。	1) 事象の場合分けを行う。 2) 順列や組み合わせを説明する。 3) 集合の表し方を説明する。(ド・モルガンの法則) 4) 確率の基礎を説明する。(B-4-2)-①
7月3日	小野 裕明	ユニット12：平均・分散と標準偏差 GIO：統計処理に用いられる基本的な指標の計算とその意味を理解する。	1) 算術平均と加重平均の違いを理解する。(B-4-2)-③ 2) 分散・標準偏差の意味を理解する。(B-4-2)-① 3) データのばらつきを定量的に評価する。(B-4-2)-① 4) 中心値・平均値・最頻値の違いを理解する。(B-4-2)-③
7月10日	小野 裕明	ユニット13：確率分布と正規分布 GIO：様々な確率分布を理解し、歯科統計で重要な正規分布の特徴とその応用を理解する。	1) ガウス分布と中心極限定理を説明する。(B-4-2)-① 2) 様々な確率分布(二項分布・ポアソン分布)を説明する。(B-4-2)-① 3) 正規分布の特徴を説明する。(B-4-2)-① 4) 正規分布の広がりや標準偏差の関係を説明する。(B-4-2)-①
8月28日	小野 裕明	ユニット14：総括 GIO：総括と演習問題の解説を行う。	1) 演習問題を解く。

学習法基本概論

月曜日 16:30~18:00

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、聴く・読む、物事の関連づけ、発想法、ノート・テイキング、プレゼンテーション、クリティカルシンキング、およびロジカルライティング等の基本的なスタディ・スキル能力を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

	クリティカルシンキング・ロジカルライティング		ベネッセ i-キャリア
--	------------------------	--	-------------

担当者一覧

田谷雄二, 長田敬五

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input type="checkbox"/> 客観試験	<input type="checkbox"/> 論述試験	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [50%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [50%]		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (不適切な行為) [減点方式]	

オフィスアワー

日時: 月曜日 18:00~19:00

場所: 本館6階 病理学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット1: 協同学習の方法 (1) GIO: 協同学習の理念と学習方法を理解する。	1) 本授業の目的を列挙する。(A-2-2)-①) 2) シンク・ペア・シェア法を用いて話し合う。(A-4-1)-②) 3) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(A-4-1)-②) 4) 自分と仲間に対する責任を果たす。(A-4-1)-②)
4月17日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット2: ノート・テイキング GIO: ノート・テイキングのスキルを修得する。	1) 簡単な話の要点やキーワードを列挙する。(A-2-2)-①) 2) 短い話の内容をノートにまとめる。(A-2-2)-②) 3) 見やすいノートを作成する。(A-2-2)-②)
4月24日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット3: 協同学習の方法 (2) GIO: 協同学習の基本的な学習方法を修得する。	1) シンク・ペア・シェア法とラウンドロビン法を用いて意見をまとめる。(A-4-1)-②) 2) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(A-4-1)-②) 3) 自分と仲間に対する責任を果たす。(A-4-1)-②) 4) 学習活動の自己および他者評価をする。(A-2-1)-⑤)
5月8日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット4: 協同学習の方法 (3) GIO: 協同学習の一技能であるジグソー法を修得する。	1) ジグソー法を用いて簡単な問題を解決する。(A-2-1)-③), (A-2-2)-②), (A-4-1)-②) 2) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(A-4-1)-②) 3) 自分と仲間に対する責任を果たす。(A-4-1)-②) 4) 学習活動の自己および他者評価をする。(A-2-1)-⑤)
5月15日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット5: 協同学習の方法 (4) GIO: 協同学習の一技能であるジグソー法を修得する。	1) ジグソー法を用いて解答を確認する。(A-2-1)-③), (A-2-2)-②), (A-4-1)-②) 2) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(A-4-1)-②) 3) 自分と仲間に対する責任を果たす。(A-4-1)-②) 4) 学習活動の自己および他者評価をする。(A-2-1)-⑤)
5月22日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット6: ヴィジュアルリテラシー (看图を読む) GIO: ヴィジュアルテキスト (看图) の構成要素を認識し, ヴィジュアルリテラシーを修得する。	1) ヴィジュアルテキストの要素を列挙する。(A-2-2)-①) 2) ヴィジュアルテキストの構成要素を相互に関連づける。(A-2-2)-①) 3) ヴィジュアルテキストから発想や推察をする。(A-2-2)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月29日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット7：議論の明確化 GIO：議論の明確化のスキルを修得する。	1) 主張や根拠を示す語句・接続詞を列挙する。(A-2-2)-① 2) 主張(または結論)を明確にする。(A-2-2)-② 3) 根拠(または理由)を明確にする。(A-2-2)-② 4) 協同学習のスキルを実践する。(A-4-1)-②
6月5日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット8：隠れた前提 GIO：議論における隠れた前提を明確にするスキルを修得する。	1) 根拠と主張の間に飛躍がないか、検討する。(A-2-2)-① 2) 主張を支持するために必要な前提を列挙する。(A-2-2)-① 3) 主張を支持するための価値観を列挙する。(A-2-2)-② 4) 協同学習のスキルを実践する。(A-4-1)-②
6月12日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット9：根拠の確かさ GIO：議論における根拠の確かさを判定するスキルを修得する。	1) 根拠が「事実」か「意見」かを指摘する。(A-2-2)-① 2) 比較対照群の有無を指摘する。(A-2-2)-① 3) 調査対象数の妥当性について確認する。(A-2-2)-① 4) 影響の可能性のある他の要因を指摘する。(A-2-2)-① 5) 協同学習のスキルを実践する。(A-4-1)-②
6月19日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット10：ロジカルライティング(1) GIO：ロジカルに考えをまとめ、記述する方法を修得する。	1) ロジカルライティングの要素を列挙する。(A-2-2)-① 2) ロジライトライアングルに従って文章を作成する。(A-2-2)-② 3) 作成した文章を評価し、対応策を記述する。(A-2-1)-⑤
6月26日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット11：ロジカルライティング(2) GIO：ロジカルに考えをまとめ、記述する方法を修得する。	1) ロジライチャートに主張・意見を記入する。(A-2-2)-② 2) 多くの根拠をロジライチャートに列挙する。(A-2-2)-② 3) 主張・意見を根拠が支えるように整理する。(A-2-2)-③ 4) ロジライトライアングルに従って文章を作成する。(A-2-2)-② 5) グループで文章をチェックし、意見を交換する。(A-4-1)-②
7月3日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット12：LTD(1) GIO：LTD(話し合い学習法)について理解し、その学習方法を修得する。	1) LTD(話し合い学習法)の学び方を習得する。(A-4-1)-① 2) 少人数のグループで互恵的關係を構築する。(A-4-1)-② 3) 自己学習とグループ討論を通して知識の関連づけと定着を図る。(A-2-2)-①② 4) ジグソー法を用いて解答を確認する。(A-2-1)-③, (A-2-2)-②, (A-4-1)-②
7月10日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット13：LTD(2) GIO：LTD(話し合い学習法)について理解し、その学習方法を修得する。	1) LTD(話し合い学習法)の学び方を習得する。(A-4-1)-① 2) 少人数のグループで互恵的關係を構築する。(A-4-1)-② 3) 自己学習とグループ討論を通して知識の関連づけと定着を図る。(A-2-2)-①②
8月28日	長田 敬五 田谷 雄二	ユニット14：総括 GIO：今後の学習習慣を確立するために、これまで修得した学習方法について再確認する。	1) グループでメンバーの文章をチェックし、意見を交換する。(A-2-1)-④, (A-2-2)-③ 2) 授業全体をふり返り、自己評価をする。(A-2-1)-⑤

病院医療概論（病院実習）

火曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標（GIO）

歯学生としての自覚と心構えを身につけるために医療現場を体験修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

病院医療概論担当	病院医療概論の手引き		
----------	------------	--	--

担当者一覧

内川喜盛, 柵木寿男, 仲谷 寛, 田村文誉, 甲田彩理沙, 高橋彬文, 小林 鷹, 廣瀬 渚, 小柳圭史, 森竹宣之, 森口奈賀子, 鈴木麻美, 児玉実穂, 小玉美也子, 阪 奈津子, 角田憲祐, 横山知美, 河合貴俊, 安部美紀, 丸野里絵, 高柳雅文, 多村美希, 大澤銀子, 渡邊慧子, 眞下絢香, 山本陸矢, 美濃直輝, 藤城建樹, 本間真弓, 下山真奈美, 笹木智恵子, 森谷順子, 村松健司, 白瀬敏臣, 亀岡 亮, 芦沢みなみ, 宮下 渉, 安田麻子, 阿部恵一, 今井智明, 五井貴大, 辻本源太郎, 山本麻貴, 林 宗廣, 岩田 洋, 齋藤圭輔, 落合絵里子, 飯島孝守, 芝崎雅一, 渡邊友介

成績評価

<input type="checkbox"/> 客観試験[--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験[--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験[--%]	<input type="checkbox"/> レポート[--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ[--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト[--%]	<input type="checkbox"/> 実施試験[--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録[100%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度（授業態度, 遅刻, 欠席を含む）[減点式]		<input type="checkbox"/> その他（ ）	

オフィスアワー

日時：月曜日～金曜日 16:00～17:00

場所：附属病院1階病院事務部総務課窓口問合せにて、病院医療概論担当者内川喜盛に連絡

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SB0s）
4 月 11 日	内川 喜盛 仲谷 寛	ユニット1-1：病院医療概論実習ガイド ンス GIO：病院実習を行うにあたり、病院の一 員であるとの自覚を高める。	1) 身だしなみについて説明する。(F-2-1)-① 2) 患者さんとの対応について述べる。(F-2-1)-① 3) 病院内で遵守する規則について述べる。 (A-6-1)-⑤⑥ 4) 集合場所を把握する。
	柵木 寿男	ユニット1-2：ハンドスキル実習ガイド ンス GIO：歯科医療に要求される精密な手技を 身につけるために、実施されるハンドスキ ル実習の主旨を理解する。	1) ハンドスキル実習の重要性を説明する。 2) ハンドスキル実習の主旨を具体的に述べる。
	田村 文誉	ユニット1-3：歯科における言語・摂食 嚥下リハビリテーションと地域連携 GIO：地域連携を理解するために、口腔リ ハビリテーション多摩クリニックで行われ ている多職種との地域連携を認識する。 ※4月11日は全員（奇数・偶数とも）9時 に141講堂に集合	1) 多摩クリニックの地域における役割を説明する。 (A-5-1)-③ 2) 待合室から診療室への案内を安全に実施する。 3) 患者やその家族の抱えている思いを感じる。 4) 患者やその家族への適切な対応を知る。
4 月 18 日	総合診療科A 森竹 宣之	ユニット2：診療の流れ GIO：大学病院での診療室の様子を知るた めに、総合診療室での臨床を見学する。	1) 診療室の流れを説明する。(F-2-1)-⑥ 2) 健康調査票を記入する。(F-1-1)-①
4 月 18 日	総合診療科B 鈴木 麻美	ユニット3：印象採得 GIO：診療において日常的に行う模型製 作のために、印象採得や石膏の注入操作 方法を理解する。	1) アルジネート印象材を用いて上顎の印象採得を実 施する。(F-3-1)-⑤ 2) 印象に石膏を注入し模型製作を実施する。 (F-3-1)-⑥
4 月 18 日	総合診療科C 河合 貴俊	ユニット4：術前診査 GIO：審美歯科の術前における歯の色の 記録法を修得するために、色調測定につ いて理解する。	1) 歯の色をシェードガイドにて記録する。 2) 歯の色をデジタルカメラにて記録する。 3) 歯の色を測色計にて記録する。 4) 歯の色調について評価する。(E-3-4)-(1)-⑥

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月18日～7月11日	総合診療科D 大澤 銀子	ユニット5：歯冠研磨 GIO：口腔衛生管理の重要性を認識するために、歯冠研磨の流れを理解する。	1) 歯科用ユニットを安全に操作する。(D-1-③) 2) 歯冠研磨処置を実施する。(F-3-3)-④) 3) 口腔衛生管理の重要性について述べる。(B-3-2)-③)
4月18日～7月11日	口腔外科 藤城 建樹	ユニット6：口腔外科の臨床について GIO：口腔外科治療の流れを把握するために、口腔外科の臨床、病棟業務について見学し、その内容を理解する。	1) 院内感染対策を説明する。(A-6-3)-②) 2) 医療面接について説明する。(A-1-3)-②) 3) 外来診療ならびに手術を見学する。 4) 入院に必要な設備を説明・見学する。 5) 周術期における多職種連携の重要性を理解する。(A-5-1)-①, ②)
4月18日～7月11日	小児歯科 村松 健司	ユニット7：小児歯科診療の特徴 GIO：小児歯科診療の特殊性を認識するために、小児歯科診療について理解する。	1) 小児の特徴を理解する。(C-3-2)-③) 2) 小児の対応を理解する。(E-4-2)-⑩) 3) 小児歯科診療の特徴を理解する。(E-4-2)-⑩) 4) 小児患者と接することを体験する。(A-4-1)-②) 5) 自分の口腔内清掃状態を評価する。(F-2-2)-④) 6) 口腔内の清掃法を体験する。(F-3-3)-④) 7) フッ化物塗布を体験する。(F-3-6)-①)
4月18日～7月11日	矯正歯科 宮下 渉	ユニット8：口腔内写真の撮影 GIO：矯正治療における診断の重要性を認識するために、適切な口腔内写真の撮影方法と診断資料の有用性を理解する。	1) 矯正診断に必要な資料を列挙する。(F-3-6)-④) 2) 口腔内写真の撮影手順を説明する。(F-1-1)-①) 3) 患者頭位や撮影姿勢を工夫する。(F-1-1)-①) 4) 痛みが生じないように口角鉤を操作する。(F-1-1)-①) 5) 口腔内写真撮影を実施する。(F-1-1)-①) 6) 口腔内写真の撮影結果を評価する。(F-1-1)-②)
4月18日～7月11日	歯科麻酔・全身管理科 安田 麻子	ユニット9：歯科麻酔の臨床と全身管理 GIO：歯科麻酔医の業務、歯科医療における全身管理法を知るために、臨床を見学し理解する。	1) 歯科治療時の患者管理・麻酔管理について説明する。(E-1-4)-(1)-①, ②, ③) 2) 基本的生体情報を理解する。(E-1-4)-(1)-①, ②, ③) 3) 全身状態の観察(バイタルサイン)方法を体験する。(F-2-2)-①) 4) 歯科麻酔の臨床を見学する。
4月18日～7月11日	放射線検査室 林 宗廣	ユニット10：エックス線撮影 GIO：歯科診療で用いられるエックス線撮影の概要を知り、放射線の有用性、人体への影響について理解するために、臨床の現場を見学・体験する。	1) 歯科で利用されるエックス線撮影について説明する。(E-1-2)-⑥) 2) 放射線の有用性について説明する。(E-1-2)-①) 3) 放射線の人体への影響について説明する。(E-1-2)-②)
4月18日～7月11日	歯科技工室 落合絵里子	ユニット11：歯科精密鑄造 GIO：補綴物製作の流れを知るために、鑄造法を通して歯科技工を体験する。	1) 鑄造法(ロストワックス法)の利点について述べる。(D-1-①)(D-2-②) 2) ロウ形成を体験する。 3) 合金の融解方法を体験する。 4) 鑄造体の研磨を体験する。
8月29日	小倉 晋	ユニット12：歯科インプラント GIO：大学病院における専門歯科医療を認識するために、歯科インプラント治療を理解する。	1) 歯の喪失について説明する。(E-3-4)-(2)-① 2) 2) 欠損補綴について説明する。(E-3-4)-(1)-① (E-3-4)-(2)-① 3) 歯科インプラント治療について説明する。(E-3-4)-(3)-①)
8月29日	内川 喜盛 柵木 寿男	ユニット13：総括/アンケート GIO：病院医療概論実習およびハンドスキル実習の必要性・重要性について理解するために、修得した内容を考察する。 ※8月29日は全員(偶数・奇数とも)9時に141講堂に集合	1) 病院医療概論実習の重要性を述べる。 2) ハンドスキル実習の必要性を説明する。

病院医療概論/ハンドスキル実習

火曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

歯学生としての自覚と心構えを身につけるために医療現場を体験修得する。

歯科医療に要求される精密な手技を適確に行うために、物造りで行う基本的な手指の使い方を理解し、正確な作業を行うための初歩的・基本的な技術および技能を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

--	--	--	--

担当者一覧

内川喜盛, 柵木寿男, 仲谷 寛, 田村文誉, 五十嵐 勝, 前田宗宏, 西田太郎, 関谷美貴, 三枝慶祐, 柵木啓佑, 馬場龍一, 窪田大祐, 五十嵐寛子, 前野雅彦, 河合貴俊, 河本 芽, 中澤美和, 里見貴史, 宮坂孝弘, 小林真左子, 佐藤瑠子, 水谷匡佑, 砂田勝久, 篠原健一郎, 筒井友花子, 酒井有沙, 島村直宏, 小林清佳, 辻本源太郎
各分野担当インストラクター

成績評価

<input type="checkbox"/> 客観試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [40%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [60%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ()	

オフィスアワー

日時: 実習講義終了後

場所: 各ユニット担当者から提示

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4 月 11 日	内川 喜盛 仲谷 寛	ユニット1: 病院医療概論実習ガイドランス GIO: 病院実習を行うにあたり, 病院の一員であるとの自覚を高める。	1) 身だしなみについて説明する。(F-2-1)-① 2) 患者さんとの対応について述べる。(F-2-1)-① 3) 病院内で遵守する規則について述べる。 4) 集合場所を把握する。
	柵木 寿男	ユニット2: ハンドスキル実習ガイドランス GIO: 歯科医療に要求される精密な手技を身につけるために, 実施されるハンドスキル実習の主旨を理解する。	1) ハンドスキル実習の重要性を説明する。 2) ハンドスキル実習の主旨を具体的に述べる。
	田村 文誉	ユニット3: 歯科における言語・摂食嚥下リハビリテーションと地域連携 GIO: 地域連携を理解するために, 口腔リハビリテーション多摩クリニックで行われている多職種との地域連携を認識する。 ※4月11日は全員 (奇数・偶数とも) 9時に141講堂に集合	1) 多摩クリニックの地域における役割を説明する。(A-5-1)-③ 2) 待合室から診療室への案内を安全に実施する。 3) 患者やその家族の抱えている思いを感じる。 4) 患者やその家族への適切な対応を知る。
4 月 18 日	西田 太郎	ユニット4-1 (偶数): ミラーテクニック GIO: 歯科治療に必要なミラーテクニックを習得するために, 適切な手技の必要性を認識する。	1) ミラーテクニックを簡単に説明する。 2) ミラーを用い対象物を観察する。 3) ミラーを用い図形に応じて描写する。
4 月 25 日	西田 太郎	ユニット4-2 (奇数): ミラーテクニック GIO: 歯科治療に必要なミラーテクニックを習得するために, 適切な手技の必要性を認識する。	1) ミラーテクニックを簡単に説明する。 2) ミラーを用い対象物を観察する。 3) ミラーを用い図形に応じて描写する。
5 月 9 日	柵木 啓佑	ユニット5-1 (偶数): 金属線の屈曲 GIO: 矯正歯科治療で用いる金属線の用途と機械的特性を理解するために, 初歩的な屈曲技術を修得する。	1) 矯正用ワイヤーの用途と機械的特性を説明する。(E-4-1)-④ 2) プライヤーを用いて金属線を任意の形態に屈曲する。(E-4-1)-④

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月16日	栃木 啓佑	ユニット5-2 (奇数) : 金属線の屈曲 GIO : 矯正歯科治療で用いる金属線の用途と機械的特性を理解するために、初歩的な屈曲技術を修得する。	1) 矯正用ワイヤーの用途と機械的特性を説明する。(E-4-1)-④ 2) プライヤーを用いて金属線を任意の形態に屈曲する。(E-4-1)-④
5月23日	五十嵐寛子	ユニット6-1 (偶数) : 器具を用いた把持法 GIO : 歯科における手用器具の操作を身につけるために、グローブ着用下におけるピンセットの使用法を習得する。	1) ピンセットにて的確に把持する。 2) グローブ着用下にてピンセットで的確に把持する。 3) グローブの有無での把持の違いを理解する。
5月30日	五十嵐寛子	ユニット6-2 (奇数) : 器具を用いた把持法 GIO : 歯科における手用器具の操作を身につけるために、グローブ着用下におけるピンセットの使用法を習得する。	1) ピンセットにて的確に把持する。 2) グローブ着用下にてピンセットで的確に把持する。 3) グローブの有無での把持の違いを理解する。
6月6日	里見 貴史	ユニット7-1 (偶数) : 紐の結び方・縫合法 GIO : 縫合法を理解するために、手術で行われる手指を用いた様々な結び方を身につける。	1) 縫合を簡単に説明する。(E-1-5)-⑤ 2) 縫合糸の種類を列挙する。(E-1-5)-⑤ 3) 各種縫合法 (男結び, 女結び, 外科結び) を実施する。(E-1-5)-⑤
6月13日	里見 貴史	ユニット7-2 (奇数) : 紐の結び方・縫合法 GIO : 縫合法を理解するために、手術で行われる手指を用いた様々な結び方を身につける。	1) 縫合を簡単に説明する。(E-1-5)-⑤ 2) 縫合糸の種類を列挙する。(E-1-5)-⑤ 3) 各種縫合法 (男結び, 女結び, 外科結び) を実施する。(E-1-5)-⑤
6月20日	柵木 寿男	ユニット8-1 (偶数) : 紫外線重合レジンの加工 GIO : 液状紫外線重合レジンの加工法を身につけるために、必要な手技の重要性を理解する。	1) 紫外線重合レジンを簡単に説明する。 2) 歯科用ピンセットの適切な使用法を模倣する。 3) 微小物の適切な把持法を実施する。
6月27日	柵木 寿男	ユニット8-2 (奇数) : 紫外線重合レジンの加工 GIO : 液状紫外線重合レジンの加工法を身につけるために、必要な手技の重要性を理解する。	1) 紫外線重合レジンを簡単に説明する。 2) 歯科用ピンセットの適切な使用法を模倣する。 3) 微小物の適切な把持法を実施する。
7月4日	酒井 有沙	ユニット9-1 (偶数) : AEDのペーパークラフト製作 GIO : 救命処置に必要なAEDの構造を理解するために、ペーパークラフトを製作する。	1) AEDの目的を説明する。 2) AEDの構造を説明する。 3) AEDのペーパークラフトを製作する。
7月11日	島村 直宏	ユニット9-2 (奇数) : AEDのペーパークラフト製作 GIO : 救命処置に必要なAEDの構造を理解するために、ペーパークラフトを製作する。	1) AEDの目的を説明する。 2) AEDの構造を説明する。 3) AEDのペーパークラフトを製作する。
8月29日	内川 喜盛 柵木 寿男 全 員 (偶数・奇数とも) 141講堂に集合	ユニット10 : 総括/アンケート GIO : 病院医療概論実習およびハンドスキル実習の必要性・重要性を理解するために、修得した内容を考察する。	1) 病院医療概論実習の重要性を述べる。 2) ハンドスキル実習の必要性を説明する。

病院医療概論（多摩クリニック見学実習）

土曜* 8:45~17:00

本学期的学習目標（GIO）

歯学生としての自覚と心構えを身につけるために医療現場を体験修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

多摩クリニック実習担当	口腔リハビリテーション多摩クリニック実習マニュアル	第1版	医歯薬出版株式会社
菊谷 武著	チェアサイド オーラルフレイルの診かた 第2版 保険対応！ 歯科医院で気づく、対応する口腔機能低下症 詳しくわかる動画付き	第1版	医歯薬出版株式会社
菊谷 武編著, 高橋賢晃・戸原 雄 他著	歯科が活躍するミールラウンド&カンファレンス 高齢者の「噛めない」「食べない」に訪問診療で取り組むためのガイドブック	第1版	医歯薬出版株式会社
金子芳洋, 菊谷 武監修 田村文誉, 楊 秀慶 他著	上手に食べるために－発達を理解した支援－	第1版	医歯薬出版株式会社

担当者一覧

田村文誉, 内川喜盛, 菊谷 武, 高橋賢晃, 山田裕之, 戸原 雄, 山田 幸, 保母妃美子, 磯田友子, 古屋裕康, 仲澤裕次郎, 田中公美, 加藤陽子, 市川陽子, 駒形悠佳, 児玉実穂

成績評価

客観試験[--%] 論述試験[--%] 口頭試験[--%] レポート[100%]
 ポートフォリオ[--%] シミュレーションテスト[--%] 実施試験[--%] 観察記録[--%]
 態度（授業態度, 遅刻, 欠席を含む）[減点式] その他（ ）

オフィスアワー

多摩クリニック

日時：月曜日～火曜日・木曜日～土曜日 17:00～18:00

場所：多摩クリニック1階事務問合せにて、多摩クリニック担当者田村文誉に連絡。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SBOs）
4月15日～1月20日	田村 文誉	ユニット1：地域包括ケアシステムにおける歯科の関わり GIO：言語・摂食嚥下障害を有する患者のQOL向上に役立つ歯科医療を提供するために、地域における口腔リハビリテーション多摩クリニックの役割を理解する。	1) 患者とその家族とのコミュニケーションを実施する。(A-4-2)-①) (A-4-2)-②) (A-4-2)-③) (A-4-2)-④) (A-4-2)-⑤) (A-4-2)-⑥) (A-4-2)-⑦) (A-5-1)-⑦) (G-2)-①) (F-3-7)-①) (F-3-7)-②) 2) 要介護患者の摂食嚥下リハビリテーションの実態を説明できる。(E-5-1)-①) (E-5-1)-②) (E-5-1)-③) (E-5-1)-④) (E-5-1)-⑧) (E-5-1)-⑨) (E-5-1)-⑩) (E-5-1)-⑪) (E-5-2)-①) (E-5-2)-②) (E-5-2)-③) (E-5-2)-④) (E-5-2)-⑤) (E-5-2)-⑥) 3) 地域医療と多職種連携を経験する。(A-5-1)-①) (A-5-1)-②) (A-5-1)-③) (A-7-1)-①) (A-7-1)-②) (A-7-1)-③) (A-7-1)-④) (A-7-1)-⑤) (A-7-1)-⑦) (B-2-2)-④) (B-2-2)-⑤) (B-2-2)-⑦) (B-2-2)-⑧) (E-5-1)-⑥) (E-5-1)-⑦) (G-4)-①) (G-4)-③) 4) 病診連携, 病病連携を経験する。(A-5-1)-④) (A-5-1)-⑤) (A-5-1)-⑥) (E-6)-①) (E-6)-②) (G-4)-②) (G-4)-③)

実習の注意事項 ☆詳細は「多摩クリニック実習マニュアル」を参照

*実習期間：2023年4月15日(土)～2024年1月20日(土)まで

- 1) 4月15, 22日, 5月13, 20, 27日, 6月3, 10, 24日, 7月1, 8, 15日, 10月7, 14, 21日, 11月4, 11, 18, 25日, 12月2, 9, 16, 23日, 1月6, 13, 20日
- 2) 上記の1) 日程, および*実習期間中のそれ以外の土曜日と平日（水曜日を除く）を利用した休み期間中のいずれかで, 1回の実習を義務付ける。実習日程の受付は, 学部教務学生部にて申込用紙を記入・提出し, 後日許可の確認をもって行う。

◎集合場所：日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 1階受付前
〒184-0011 東京都小金井市東町4-44-19 JR 中央線 東小金井駅 南口駅前

◎登院時の服装：スーツ，革靴（サマータイムはクールビズ対応）

◎クリニック内または歯科訪問診療時の服装等：白・紺・黒のポロシャツ（無地）
冬季は上着の着用可（無地）
チノパン，院内靴
名札着用，白衣は不可（不要）
華美でない髪型・化粧とし，アクセサリーは付けない
服装等が適当でない場合は実習中止

☆事前に多摩クリニック実習マニュアルを熟読し，実習当日は持参すること。

◎費用：交通費 自己負担

基礎化学

火曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

これまで十分に化学を学習していない学生に対して、医療系で必要とされる化学の基礎的内容について修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
野島高彦	はじめての学ぶ化学	第1版	化学同人

担当者一覧

戸円智幸

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 16:30~18:00

場所: 本館6階 自然科学教室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月11日	戸円 智幸	ユニット1: 原子, 元素と周期表 GIO: 原子の構造と元素の周期表の規則性と族による分類について理解する。	1) 原子の構造について説明する。(C-1-1)-① 2) 元素記号の表し方について説明する。(C-1-1)-① 3) 元素の周期表がもつ周期性について説明する。(C-1-1)-① 4) 元素の族について説明する。(C-1-1)-① 5) イオン化エネルギーと電子親和力について説明する。(C-1-1)-②
4月18日	戸円 智幸	ユニット2: モルと化学反応式 GIO: 化学で扱うモル (物質量) と分子量について理解する。元素記号を組み合わせる化学式と化学反応式の書き方を修得する。	1) 物質量であるモル (mol) とモル質量について説明する。(C-1-1)-② 2) 原子量, 分子量および式量について説明する。(C-1-1)-② 3) アボガドロの法則について説明する。(C-1-1)-② 4) 化学式, 分子式, 組成式について説明する。 5) 化学反応式の書き方について説明する。
4月25日	戸円 智幸	ユニット3: 溶液の濃度-1 GIO: 医療で用いられる容積%, 質量%およびppm, ppbの表示や計算法を修得する。	1) 密度と比重について説明する。(C-1-1)-② 2) 容積パーセントの計算を説明する。(C-1-1)-② 3) 質量パーセントの計算を説明する。(C-1-1)-② 4) 濃度をppm, ppbで表す方法を説明する。(C-1-1)-②
5月9日	戸円 智幸	ユニット4: 溶液の濃度-2 GIO: 医療に用いられるモル濃度の表示や計算法および溶液の調整方法を修得する。	1) 溶液の濃度を表すモル濃度について説明する。(C-1-1)-② 2) 溶液のモル濃度の計算を説明する。(C-1-1)-② 3) 溶液の濃度計算と単位の変換方法を説明する。(C-1-1)-② 4) 溶液の希釈と調整方法について説明する。
5月16日	戸円 智幸	ユニット5: 酸化と還元 GIO: 酸化と還元の定義について理解し, 酸化数の算出方法を修得する。イオン化傾向と電池の仕組みについて理解する。	1) 酸化と還元の定義について説明する。(C-1-1)-② 2) 酸化還元反応式について説明する。 3) 酸化数と酸化剤, 還元剤について説明する。(C-1-1)-② 4) イオン化傾向について説明する。(C-1-1)-② 5) いろいろな電池について説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月23日	戸円 智幸	ユニット6：物質の性質と状態 GIO：物質が圧力や温度により固体、液体、気体に三態変化することを理解し、それぞれの状態について修得する。	1) 物質の三態変化について説明する。(C-1-1)-③) 2) 加熱曲線と冷却曲線について説明する。(C-1-1)-③) 3) 摂氏温度(°C)と絶対温度(K)について説明する。(C-1-1)-③) 4) 融解熱と蒸発熱について説明する。(C-1-1)-③) 5) 状態図について説明する。(C-1-1)-②)
5月30日	戸円 智幸	ユニット7：気体の性質 GIO：気体における温度、圧力、体積の関係を理解し、理想気体と実在気体の違いについて修得する。	1) ボイル・シャルルの法則について説明する。 2) 理想気体の状態方程式について説明する。(C-1-1)-②) 3) ドルトン分圧の法則について説明する。 4) ヘンリーの法則について説明する。(C-1-1)-②) 5) 理想気体と実在気体について説明する。(C-1-1)-②)
6月6日	戸円 智幸	ユニット8：反応熱と熱化学方程式 GIO：化学変化とは物質の変化とエネルギーの変化を合わせたものである。エネルギーの変化により化学反応の方向性が決定されることを熱化学方程式から推測することを修得する。	1) 発熱反応と吸熱反応について説明する。(C-1-1)-③) 2) 熱化学方程式の表し方について説明する。(C-1-1)-③) 3) 燃焼熱、生成熱、溶解熱、中和熱について説明する。(C-1-1)-③) 4) ヘスの法則について説明する。(C-1-1)-③) 5) 結合エネルギーについて説明する。(C-1-1)-③)
6月13日	戸円 智幸	ユニット9：化学反応と化学平衡 GIO：反応物が生成物へ化学反応が進むには活性化エネルギーが必要である。化学反応速度に影響を与える要素を列挙し、化学平衡の法則について修得する。	1) 活性錯体と活性化エネルギーについて説明する。(C-1-1)-③) 2) 反応速度に影響を与える要素と反応速度定数について説明する。 3) 平衡状態と化学平衡の法則について説明する。(C-1-1)-②) 4) ルシャトリエの原理について説明する。(C-1-1)-②)
6月20日	戸円 智幸	ユニット10：束一性 GIO：浸透圧、凝固点降下、沸点上昇などは溶質の種類に依存せず、粒子の数によって変化することを理解する。	1) 溶解度と溶解度積について説明する。 2) 束一性について説明する。(C-1-1)-②) 3) 蒸気圧降下と沸点上昇について説明する。 4) 凝固点降下について説明する。
6月27日	戸円 智幸	ユニット11：酸と塩基 GIO：酸・塩基の基本概念を理解するとともに溶液中のpHの算出法を修得する。	1) 酸と塩基の定義について説明する。(C-1-1)-②) 2) 水素イオン濃度とpHの関係について説明する。(C-1-1)-②) 3) 弱酸のpHの計算を説明する。 4) 弱塩基のpHの計算を説明する。
7月4日	戸円 智幸	ユニット12：中和反応 GIO：酸の溶液と塩基の溶液を混合することで液性が変化し、塩が生成することを理解する。	1) 酸、塩基により生成する塩の性質について説明する。 2) 塩の加水分解とpHの計算を説明する。 3) 中和滴定の方法を説明する。(C-1-1)-②) 4) 中和の公式について説明する。(C-1-1)-②)
7月11日	戸円 智幸	ユニット13：放射性同位元素 GIO：放射性同位元素の原子核が崩壊することにより、 α 線、 β 線、 γ 線が放出されることを理解し、それぞれの放射線の性質を修得する。	1) 同位体について説明する。 2) 原子核崩壊について説明する。 3) 放射線の種類と性質について説明する。(D-1-2)-③)
8月29日	戸円 智幸	ユニット14：コロイドと浸透圧 GIO：コロイドの種類と性質について学び、コロイド溶液の浸透圧について理解する。	1) コロイドの種類と性質について説明する。(C-1-1)-②) 2) 浸透圧とファントホッフの法則について説明する。 3) 等張溶液、低張溶液、高張溶液について説明する。(C-1-1)-②)

生物学実習

火曜日 13:10~16:20
木曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

教科書や講義だけでは理解しにくい生物体の構造や活動を、顕微鏡観察と解剖実験等により、細胞・組織・器官の各レベルで共通性・多様性をも含めて具体的に理解する。またこれらの過程を通じ、専門科目で要求される基礎力を培う。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

日本歯科大学生物学教室編

生物学実習書

新訂改2刷

ミツバ総合印刷

担当者一覧

豊田健介, 那須優則, 戸円智幸, 鈴木さつき, 村樫悦子, 石黒一美, 三橋扶佐子

成績評価

客観試験 論述試験 口頭試験 レポート [100%] ポートフォリオ シミュレーションテスト

実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 火・木曜日 16:30~18:00

場所: 本館6階 自然科学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月 11 13 日 日	豊田 健介	ユニット1: 顕微鏡操作と細胞の観察 GIO: 顕微鏡操作法の基本を修得し, 細胞の基本構造を理解する。	1) 顕微鏡を正しく操作する。 2) 顕微鏡像の特性を識別する。 3) スケッチすべき対象の表現方法を習熟する。 4) 細胞の全体像を図示し, 各部の名称を記述する。 5) 生物画の描き方を習得する。
4月 18 20 日 日	豊田 健介	ユニット2: 細胞内含物の観察 (1) GIO: 徒手切片作成法を学び, 細胞が種類や組織によって著しく多様であることを認識する。	1) 一時プレパラートの作成方法を習熟する。 2) 徒手切片作成に習熟する。 3) 成熟した細胞に見られる後形質を図示する。 4) スケッチすべき対象の表現方法に配慮する。 5) 細胞の全体像を図示し, 各部の名称も記述する。
4月 25 27 日 日	豊田 健介	ユニット3: 細胞内含物の観察 (2) GIO: 細胞内含物物質が種類や組織によって多様であることを認識する。	1) 一時プレパラートの作成に習熟する。 2) 各種色素体を識別し図示する。 3) 各種デンプン粒を図示する。 4) 各種結晶体・油滴を図示する。
5月 9 11 日 日	豊田 健介	ユニット4: 細胞分裂と染色体の観察 GIO: 細胞の分裂・増殖過程, およびこれにともなう染色体の変化や位置を理解する。	1) 植物の根端細胞の分裂過程を観察し, 図示する。(C-2-3)-③ 2) ユスリカの睡線染色体のプレパラートを作成し, 観察結果を図示する。
5月 16 18 日 日	豊田 健介	ユニット5: 細胞の生理 GIO: 生きた細胞の活動や, それらに影響を与える物質について知る。	1) 原形質流動を観察・図示する。 2) 原形質の分離と復帰を観察し, 原因について説明する。
5月 23 25 日 日	豊田 健介	ユニット6: ウシガエルの解剖と観察 - 外部形態 GIO: 外部形態全般および頭部・口腔各部の特徴を理解する。	1) 動物材料に対する基本的心得を述べる。 2) 解剖器具の使い分け, 扱い方に習熟する。 3) 体幹の各部位を観察・図示する。 4) 体幹の各部位の名称を記入する。 5) 材料の皮膚を剥離して骨格筋を露出させる。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5 月 30 日	豊田 健介	調整日	
6 月 6 8 日 日	豊田 健介	ユニット7：ウシガエルの解剖と観察－ 骨格筋 GIO：骨格筋の種類・配置を認識し、骨 格との連携による運動について認識す る。	1) 腹面から観察できるすべての骨格筋を図示すると ともに名称を記入する。 2) 背面から観察できるすべての骨格筋を図示する。 3) 背面から観察できるすべての骨格筋の名称を記入 する。
6 月 13 15 日 日	豊田 健介	ユニット8：ウシガエルの解剖と観察－ 心臓と肺 GIO：心臓と肺、および周辺の血管の構 造と位置関係を把握し、これらの血液に 対する役割を認識する。	1) 他臓器を損傷しないよう胸壁を切開し、心臓・肺 を摘出する。 2) 心臓の外側と内側の各部位を図示するとともに名 称を記入する。 3) 肺外側と内側の各部位を図示するとともに名称を 記入する。
6 月 20 22 日 日	豊田 健介	ユニット9：ウシガエルの解剖と観察－ 消化、泌尿生殖器官 GIO：消化および泌尿生殖器官の構成と 主要臓器との位置関係を把握する。	1) 消化器官を以後使用する泌尿生殖器官と区別し、 損傷させずに摘出する。 2) 消化器官および泌尿生殖器官各部と付属器官、そ れらの位置関係を観察し、図示する。 3) 消化器官および泌尿生殖器官各部と付属器官の名 称を記入する。
6 月 27 29 日 日	豊田 健介	ユニット10：ウシガエルの解剖と観察－ 神経、骨格 GIO：脊椎動物の中樞神経および骨格の 基本形態を理解する。	1) 可能な限りの中樞神経・骨・軟骨を区別し、個々 の骨格を本来の位置関係に従って配置し、スケッ チする。
7 月 4 6 日 日	豊田 健介	ユニット11：感覚閾値の測定 GIO：感覚閾値について理解する。	1) グラフの書き方を習熟する。 2) レポートの書き方を習熟する。
7 月 11 13 日 日	豊田 健介	ユニット12：知覚刺激による自律神経の 代謝の推測 GIO：知覚の刺激により起こる自律神経 の代謝について推測する。	1) カプサイシンにより知覚を刺激する。 2) 感覚神経の刺激により起こる自律神経の反応を確 認する。 3) レポートの書き方を習熟する。
8 月 29 31 日 日	豊田 健介	ユニット13：ヒト血球の観察 GIO：ヒト白血球とウシガエルの赤血球 を観察し、細胞の機能的な連携とその多 様性を認識する。	1) ヒト白血球とウシガエルの赤血球を観察する。 2) 顕微鏡観察の習熟度を確認する。

本学期的学習目標 (GIO)

各種体育・スポーツの実践を通して、体を動かす意味、意義や自己の体の特性を理解するとともに、集団で運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。
また、社会における体育・スポーツの意義や必要性を理解することで、生涯スポーツに関しての理解と実践力を身につける。
更に、社会性を涵養し、歯科医師としての豊かな人間形成をはかる。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
	適時資料の配布		

担当者一覧

中田賢一, 野口泰子, 皆川なほ子, 吉澤幸花

成績評価

客観試験 論述試験 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録[100%] 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時：授業実施日の毎週火・木曜日授業終了後 (16:20~16:50)
場所：体育館3階体育教員室もしくは本館1階教務・学生部

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月 11 13 日 日	中田 賢一	ユニット1：大学教育と体育・スポーツ学 GIO：大学における体育・スポーツ学教育の意義、学術体系といった基本概念を理解する。	1) 体育科教育と大学体育教育について説明する。 2) 体育学の学術体系や方法論を説明する。 3) 余暇活動と体育・スポーツを説明する。
運動に適した服装で体育館に集合すること。(次回以降も同様)			
4月 18 20 日 日	中田 賢一	ユニット2：ドッジビー① GIO：ニュースポーツの特性とドッジビーの基本動作とルールを理解し、デモゲームを展開する。	1) ニュースポーツの有効性を説明する。 2) ディスクの投法と安全性を説明する。 3) 基本的なルールを説明する。
4月 25 27 日 日	中田 賢一	ユニット3：ドッジビー② GIO：実践的なプレイ技術を習得し、ゲーム(リーグ戦)を理解する。	1) 安全なプレイスタイルを説明する。 2) 円滑なリーグ戦を説明する。 3) セルフコミッションでの運営を説明する。
5月 9 11 日 日	中田 賢一	ユニット4：バスケットボール① GIO：競技の歴史的背景、発展の経緯を理解するとともに、学校体育での実践経験をふりかえり、デモゲームを展開する。	1) 体格差、ボール感覚、安全面を説明する。 2) チームの特性、個性を生かした戦術を説明する。 3) ゲームの展開方法を説明する。
5月 16 18 日 日	中田 賢一	ユニット5：バスケットボール② GIO：実践的な戦術、技術を理解し、ゲーム(リーグ戦)を理解する。	1) 技術・戦術・方法を説明する。 2) リーグ戦の実施方法を説明する。 3) プレイヤー、ジャッジとコミッションを説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月 23 25 日 日	中田 賢一	ユニット6：卓球① GIO：競技の特徴，学校体育と余暇活動での取り扱い方の違いを理解し，ダブルスでのデモゲームを展開する。	1) ボール感覚，テーブル感覚，安全面を説明する。 2) ダブルスでの戦術を説明する。 3) ゲームの展開方法を説明する。
5月 30 8 日 日	中田 賢一	ユニット7：卓球② GIO：実践的な戦術，技術を用いた，ダブルスでのゲーム（リーグ戦）を理解する。	1) 基本的なルールを説明する。 2) ゲーム展開の方法を説明する。 3) ダブルスでのラリーの特性を説明する。
6月 6 15 日 日	中田 賢一	ユニット8：インディアカ① GIO：競技の特性，歴史的な背景とボールの特性を理解し，デモゲームを展開する。	1) ボール感覚，コート感覚，安全面を説明する。 2) 打法を説明する。 3) ゲームの展開方法を説明する。
6月 13 22 日 日	中田 賢一	ユニット9：インディアカ② GIO：実践的な技術を理解し，ゲーム（リーグ戦）を展開する。	1) 的確な打法を説明する。 2) 他のコート競技との違いと特性を説明する。 3) ルールの特徴を説明する。
6月 20 29 日 日	中田 賢一	ユニット10：スポーツストレッチ① GIO：身体づくり・骨格筋の特性を理解するとともに，自己の身体を知り，効率的かつ安全なセルフストレッチングを実践する。	1) 筋と筋力について説明する。 2) ストレッチの有効性を説明する。 3) けがの予防とストレッチとの関係を説明する。
6月 27 6 日 日	中田 賢一	ユニット11：スポーツストレッチ② GIO：各スポーツ種目に有効的なストレッチング方法を知るとともに，その効果を認識する。	1) スポーツとストレッチの関係を説明する。 2) 競技特性とストレッチの関係を説明する。 3) セルフストレッチングプログラムを説明する。
7月 4 13 日 日	中田 賢一	ユニット12：バドミントン① GIO：ラケットスポーツの特性を理解し，デモゲームを展開する。	1) ラケットスポーツの特性を説明する。 2) ストロークの方法論を説明する。 3) ダブルスの特性を説明する。
7月 11 24 日 日	中田 賢一	ユニット13：バドミントン② GIO：ゲームのルールを理解し，ダブルスゲーム・混合ダブルスゲーム（リーグ戦）を展開する。	1) ダブルスの戦略を説明する。 2) 混合ダブルスゲームの特性を説明する。 3) 効率的なリーグ戦の方法を説明する。
8月 29 31 日 日	中田 賢一	ユニット14：救急法実技 GIO：救急医学の基本を理解する。手当，心肺蘇生法を中心とした一次救命処置を理解する。	1) 医学・歯学・体育学の関係を説明する。 2) 一次救命処置(basic life support <BLS>)を説明する。 3) 心肺蘇生の方法を説明する。

本学期的学習目標 (GIO)

国語（日本語）は、社会生活の基本であるコミュニケーションを成立させるものであり、あらゆる知的活動の基盤をなすものである。また、社会における様々な変化に応じた国語力も求められる。この観点から、国語（日本語）の特徴や正しい運用法を理解しながら、将来の歯科医師として、また、責任ある社会人として必要な国語の表現力を修得する。前学期は、主に基礎力の養成に主眼を置く。

教科書・参考書

著者・編集 書名 版 出版社

毎回、プリントを用意する。

参考書は随時指示する。

担当者一覧

小原佳那子

成績評価

客観試験 [35%] 論述試験 [45%] 口頭試験 [--%] レポート [--%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）[減点式] その他（課題、リアクションペーパー [20%]）

オフィスアワー

日時：授業終了後

場所：本館1階非常勤講師控室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月12日	小原佳那子	ユニット1：日本語の特徴1 GIO：日本語とはどのような言語なのか、また、日本語を用いた表現にはどのような特徴があるのかを理解する。その上で、正しい日本語の運用についての基本事項を理解する。	1) 日本語の言語学上の分類を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 2) 日本語の表現の特徴を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 3) 日本語の運用上の問題点を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-①
4月19日	小原佳那子	ユニット2：日本語の特徴2 GIO：日本語とはどのような言語なのか、また、日本語を用いた表現にはどのような特徴があるのかを理解する。その上で、正しい日本語の運用についての基本事項を理解する。	1) 日本語の言語学上の分類を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 2) 日本語の表現の特徴を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 3) 日本語の運用上の問題点を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-①
4月26日	小原佳那子	ユニット3：日本語の特徴3 GIO：日本語とはどのような言語なのか、また、日本語を用いた表現にはどのような特徴があるのかを理解する。その上で、正しい日本語の運用についての基本事項を理解する。	1) 日本語の言語学上の分類を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 2) 日本語の表現の特徴を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 3) 日本語の運用上の問題点を説明する。(F-2-1)-①②⑦, (G-2)-①
5月10日	小原佳那子	ユニット4：敬語表現1 GIO：学生として、また将来の歯科医師として、適切で良好なコミュニケーションを構築するための待遇表現、特に、敬語について、尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを理解する。	1) 尊敬語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 2) 謙譲語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 3) 丁寧語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-①
5月17日	小原佳那子	ユニット5：敬語表現2 GIO：学生として、また将来の歯科医師として、適切で良好なコミュニケーションを構築するための待遇表現、特に、敬語について、尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを理解する。	1) 尊敬語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 2) 謙譲語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-① 3) 丁寧語について説明する。(A-4-1)-①②③, (F-2-1)-①②⑦, (G-2)-①

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月24日	小原佳那子	ユニット6：敬語表現3 GIO：医療現場をはじめとする様々な環境において、他者との適切な信頼関係を築くための正しい敬語の運用について、理解・修得する。	1) 医療現場をはじめとする様々な環境における敬語（尊敬語・謙譲語・丁寧語）について説明する。 (A-4-1)-①②③), (G-2)-①), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②) 2) 敬語の誤用例について説明する。 (F-2-1)-①②⑦), (G-2)-①)
5月31日	小原佳那子	ユニット7：敬語表現4 GIO：医療現場をはじめとする様々な環境において、他者との適切な信頼関係を築くための正しい敬語の運用について、理解・修得する。	1) 医療現場をはじめとする様々な環境における敬語（尊敬語・謙譲語・丁寧語）について説明する。 (A-4-1)-①②③), (G-2)-①), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②) 2) 敬語の誤用例について説明する。 (F-2-1)-①②⑦), (G-2)-①)
6月7日	小原佳那子	ユニット8：メールの作成演習 GIO：電子メールで、目的や相手に応じて用いるべき表現を選択し、相手に配慮して丁寧に伝えることを理解する。また、手紙との違いを理解する。	1) 様々なメールの作成方法を説明する。 (A-4-1)-①②③), (G-1-1)-③), (G-2)-①) 2) 手紙の作成方法を説明する。 (A-4-1)-①②③), (G-1-1)-③)
6月14日	小原佳那子	ユニット9：日本語リテラシー GIO：ユニット8までを踏まえて、主に日本語の読解と記述に関して注意すべき事柄について理解する。	1) 日本語の文章読解の際の注意点を説明する。 (A-2-2)-①), (A-4-1)-①②③) 2) 日本語の文章記述の際の注意点を説明する。 (A-2-2)-①②③), (A-4-1)-①②③), (G-1-1)-③) 3) 日本語の文章読解の実際を説明する。 (A-2-2)-①), (A-4-1)-①②③), (G-1-1)-③), (G-2)-①) 4) 日本語の文章記述の実際を説明する。 (A-2-2)-①②③), (A-4-1)-①②③), (G-1-1)-③)
6月21日	小原佳那子	ユニット10：文章要約の基礎演習1 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。具体的には比較的簡単な文章を要約することを通して、文章把握の基礎力を養う。	1) 文章要約の実際の例を説明する。 (A-2-2)-①) 2) 文章要約に必要な技術を説明する。 (A-2-2)-②③)
6月28日	小原佳那子	ユニット11：文章要約の基礎演習2 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。具体的には比較的簡単な文章を要約することを通して、文章把握の基礎力を養う。	1) 文章要約の実際の例を説明する。 (A-2-2)-①) 2) 文章要約に必要な技術を説明する。 (A-2-2)-②③)
7月5日	小原佳那子	ユニット12：文章作成の基礎演習1 GIO：日本語を用いた論理的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、構成メモを作成する力を養う。	1) 優れた論文の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 適切な文章の書き方を説明する。 (A-2-2)-②③), (G-1-1)-②③)
7月12日	小原佳那子	ユニット13：文章作成の基礎演習2 GIO：日本語を用いた論理的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、小論文（意見文）を時間内に書く力を養う。	1) 優れた論文の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 適切な文章の書き方を説明する。 (A-2-2)-②③), (G-1-1)-②③)
8月30日	小原佳那子	ユニット14：国語表現総括 GIO：国語表現の能力をさらに高めるために、前学期で学んだ内容を確認する。	1) これまでの学習内容を確認し、現代社会において国語を適切に運用し表現するための知識を整理して説明する。(A-1-2)-①②③④), (A-2-2)-①②③), (A-4-1)-①②③), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②), (G-1-1)-②③), (G-2)-①)

基礎生物学

水曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

細胞・組織・器官, それらの形成過程と連携を知ることにより, 生物個体の統合性を具体的に認識し, 後学期に始まる専門科目の基礎知識を修得する。さらに生物個体の相互作用や集団形成の意義を考察し, ミクロレベルからマクロレベルの基本的な生命体・生命現象を理解する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
南雲 保 他	やさしい基礎生物学	改訂2版	羊土社
白戸亮吉 他	生理学・生化学につながるていねいな生物学	初版	羊土社

担当者一覧

豊田健介

成績評価

客観試験[40%] 論述試験[50%] 口頭試験 レポート[10%] ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 水曜日 16:30~18:00
 場所: 本館6階 自然科学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月12日	豊田 健介	ユニット1: 生命の多様性と系統概要 GIO: 細胞の基本構造とその多様性を認識し, 生命体の起源や歴史を考察する。	1) 最新の細胞観察技術を概説する。 2) 主な細胞内小器官を列挙する。(C-2-3)-①)
4月19日	豊田 健介	ユニット2: 原核生物と真核生物 GIO: 原核生物と真核生物の差異を理解する。	1) 真核細胞の微細構造を弁別し, 原核細胞との共通点・相違点を列記する。(C-2-3)-①) 2) 細胞構造に基づくおもな分類群の系統について, 最新の学説を説明する。
4月26日	豊田 健介	ユニット3: 生命体を構成する物質 GIO: 生命をつくる分子および元素を説明できる。	1) 生体内のおもな元素および分子を類別し, それぞれの特徴を概説する。(C-2-1)-②)
5月10日	豊田 健介	ユニット4: タンパク質と酵素 GIO: タンパク質の構造, その役割を理解する。	1) タンパク質の構造を概説する。(C-2-1)-②) 2) 生命の化学反応としての酵素の役割を概説する。 3) 酵素の特異性と反応機構を理解する。(C-2-1)-②)
5月17日	豊田 健介	ユニット5: 糖・脂質 GIO: 糖や脂質からなるおもな細胞成分とその役割を理解する。	1) 生体内のおもな糖を類別し, それぞれの特徴を概説する。(C-2-1)-②) 2) 糖または脂質をおもな成分とする生体分子や細胞構造を列挙する。(C-2-1)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月24日	豊田 健介	ユニット6：神経細胞-ニューロン GIO：細胞のなかでもとりわけ特殊化が著しいニューロンとその支持細胞について認識する。	1) ニューロンの一般構造を図示し、各部の機能分担を説明する。 2) ニューロンの類別し、それぞれが見られるおもな神経系の部位を示す。 3) 神経伝達物質を類別し、それぞれが果たす役割を示す。
5月31日	豊田 健介	ユニット7：ヒトの神経系 GIO：ヒトの神経系について、動物全般での多様性、ヒトにおける一般的構成・機能分担を理解する。	1) ヒトの神経系を列挙する。 2) ヒトの神経系の構成を記述する。 3) 脊椎動物の脳について、基本構造と分類群ごとの相違を説明する。 4) ホルモンと内分泌腺の特性を列記する。 5) 哺乳類の内分泌系の構成を記述する。
6月7日	豊田 健介	ユニット8：内分泌系 GIO：内分泌腺について、ヒトでの一般的構成・機能分担を理解する。	1) ホルモンと内分泌腺の特性を列記する。 2) 哺乳類の内分泌系の構成を記述する。
6月14日	豊田 健介	ユニット9：消化器官と排出器官 GIO：消化器官と排出器官について、動物全般での多様性、哺乳類での形状と活動を知り、その役割を理解する。	1) ヒトの消化吸収系を類別する。 2) 消化器官の形態と機能分担を説明する。 3) 排出器官の基本構成を説明する。
6月21日	豊田 健介	ユニット10：呼吸器官と循環器官 GIO：呼吸器官と循環器官について、形状と活動を知り、その役割を位置づける。	1) 呼吸の定義と意義を説明する。 2) 呼吸器を類別し、共通点を指摘する。 3) 脊椎動物の血管系について、その基本構成を動物の分類群ごとに説明する。 4) 哺乳類の心臓の構造と活動を概説する。
6月28日	豊田 健介	ユニット11：感覚器官と運動器官 GIO：動物全般にみられるおもな感覚器官と運動器官の構造と作動原理を理解する。	1) 刺激から反応までの一般的な経過と意義を述べる。(C-2-3)-③ 2) おもな感覚器の作用機構を説明する。 3) 反応の種類と対応する器官の構造・活動を説明する。
7月5日	豊田 健介	ユニット12：受精の経過と機構 GIO：受精前後の動物の卵や精子に見られる変化を知り、確実な受精をもたらす機構を理解する。	1) 受精の意義を説明する。 2) 精子の先体反応とその意義を概説する。 3) 卵の表層粒反応とその意義を概説する。 4) 卵核と精核の融合過程を概説する。 5) 分節形成遺伝子を説明する。
7月12日	豊田 健介	ユニット13：細胞周期と染色体 GIO：細胞分裂が必要な時期や組織を理解したうえで、体細胞分裂の経過と機序、とくに染色体に見られる変化を知る。	1) ヒトのおもな分裂組織を列挙する。(C-2-3)-③ 2) 細胞分裂の様式を列挙する。(C-2-3)-③ 3) 細胞周期のそれぞれのおもな変化と調節する因子を説明する。
8月30日	豊田 健介	ユニット14：総括 GIO：これまでに学んだことを再確認する。	1) 授業全体をふり返り、学習した内容を復習し、確認する。

本学期的学習目標 (GIO)

生涯にわたって良質の歯科医療を提供するために、ICT (Information and Communication Technology) を活用して最新の医療情報を収集・分析・評価する方法、およびモラルに則って効果的に利用する技術や表現方法を含む能力を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
石原正雄	スクラッチドリルブック	1版	カットシステム

担当者一覧

安藤文人, 青柳有祐, 赤間亮一, 浅海利恵子, 新井一仁, 井坂栄作, 石川結子, 加藤雄一, 河合泰輔, 甲田彩理沙, 小谷田貴之, 塩谷伊毅, 菅井健一, 清野 陸, 高橋幸裕, 田代有美子, 辻本源太郎, 土持 宇, 戸村香文, 能勢春奈, 前田祐貴, 三浦大輔, 宮下葉月, 山瀬 勝, 山中 幸

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input type="checkbox"/> 客観試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 実地試験 [16%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [5%]
<input type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [--%]		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (各ユニットの課題 [79%])	

オフィスアワー

日時: 水曜日 12:45
 場所: 100周年記念館 3階 パソコンルーム
 担当者が実習中に告知する場合もあるので注意すること。

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月12日	安藤 文人	ユニット1: Google Workspace/Moodleの利用法 GIO: 本学でのICT教育を円滑に受けるために本学の教育インフラの基本操作を習得する。	1) 公用メールを送受信できる。 2) CC, BCCを利用できる。 3) Moodleの機能を利用できる。
	赤間 亮一	ユニット2: ICTを用いた遠隔共同作業/タッチタイプ(1) GIO: ICTを用いたコミュニケーションを習得するためにICTを利用した遠隔共同作業を実践する。	1) ZOOMでテレビ会議ができる。 2) ZOOMで画面共有ができる。 3) Googleドキュメントで共同作業ができる。 4) タッチタイプを実践する。
4月19日	山瀬 勝	ユニット3: 情報倫理・教育著作権 (e-learning) GIO: 適切な医療情報の取り扱いができるようになるために情報倫理/教育著作権を習得する。	1) 情報倫理に配慮する。 2) 著作権に関するルールを知る。 3) 情報を保存する上で著作権に配慮する。
	能勢 春奈	ユニット4: 図書館の利用法(1: 図書館利用法講義)/タッチタイプ(2) GIO: 歯科医学での情報の利活用のために図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
4月26日	能勢 春奈	ユニット5: 図書館の利用法(2: データベース演習 3: 図書館実習) GIO: 歯科医学での情報の利活用のために図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
	安藤 文人	ユニット6: ヴィジュアルプログラミング(1)/タッチタイプ(3) GIO: 論理的思考ができるようになるためにヴィジュアルプログラミング, タッチタイプを習得する。	1) 実習書を見ながらチャレンジ1~5の課題をできる。 2) ヴィジュアルプログラミングの指定課題をできる。 3) タッチタイプを実践する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5 月 10 日	戸村 香文	ユニット7：図書館の利用法(4：図書館 実習) GIO：歯科医学での情報の利活用のため に図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
	赤間 亮一	ユニット8：ヴィジュアルプログラミング(2)／タッチタイプ(4) GIO：論理的思考ができるようになるた めにヴィジュアルプログラミング、タッ チタイプを習得する。	1) 実習書を見ながらチャレンジ6～10の課題をでき る。 2) ヴィジュアルプログラミングの指定課題をでき る。 3) タッチタイプを実践する。
5 月 17 日	菅井 健一	ユニット9：図書館の利用法(5：図書館 実習) GIO：歯科医学での情報の利活用のため に図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
	田代有美子	ユニット10：ヴィジュアルプログラミング(3)／タッチタイプ(5) GIO：論理的思考ができるようになるた めにヴィジュアルプログラミング、タッ チタイプを習得する。	1) 実習書を見ながらチャレンジ11～16の課題をでき る。 2) ヴィジュアルプログラミングの指定課題をでき る。 3) タッチタイプを実践する。
5 月 24 日	清野 陸	ユニット11：図書館の利用法(6：図書館 実習) GIO：歯科医学での情報の利活用のため に図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
	塩谷 伊毅	ユニット12：ヴィジュアルプログラミング(4)／タッチタイプ(6) GIO：論理的思考ができるようになるた めにヴィジュアルプログラミング、タッ チタイプを習得する。	1) 実習書を見ながらチャレンジ17～20の課題をでき る。 2) ヴィジュアルプログラミングの指定課題をでき る。 3) タッチタイプを実践する。
5 月 31 日	能勢 春奈	ユニット13：図書館の利用法 (7:図書館 講義) GIO：歯科医学での情報の利活用のため に図書館の利用法を習得する。	1) 図書館を利用する。
6 月 7 日	加藤 雄一	ユニット14：ヴィジュアルプログラミング(5)／タッチタイプ(7) GIO：論理的思考ができるようになるた めにヴィジュアルプログラミング、タッ チタイプを習得する。	1) 実習書を見ながらチャレンジ21～24の課題をでき る。 2) ヴィジュアルプログラミングの指定課題をでき る。 3) タッチタイプを実践する。
6 月 14 日	田代有美子	ユニット15：ヴィジュアルプログラミング(6)／タッチタイプ(8) GIO：論理的思考ができるようになるた めにヴィジュアルプログラミング、タッ チタイプを習得する。	1) タッチタイプを実践する。 2) ヴィジュアルプログラミングの発表作品を制作す る。
6 月 21 日	青柳 有祐	ユニット16：画像処理の基礎 GIO：画像データファイルの取り扱いの ためにラスタ系画像リタッチソフトによ る画像処理法を習得する。	1) 画像の解像度、サイズについて説明する。 2) 画像リタッチソフトのコマンドを列記する。 3) 画像リタッチの技術を応用する。 4) 画像ファイルの形式を説明する。 5) 撮影した画像を適切にトリミングし、画像の明る さ・コントラスト・色合いを調整する。
	加藤 雄一	ユニット17：デザインと情報／タッチタ イプ(9) GIO：効果的なプレゼンテーション作成 のためにデザインと情報を習得する。	1) 歯科医療に適した画像の種類を説明する。 2) タッチタイプを実践する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6月28日	三浦 大輔	ユニット18：動画コンテンツ作成／タッチタイプ (10) GIO：効果的なプレゼンテーションを作成するために動画によるプレゼンテーション作成法を習得する。	1) 動画編集ソフトを用いた編集技術を応用する。 2) 編集した動画をインターネット上にアップロードする。
7月5日	浅海利恵子	ユニット19：プレゼンテーションの実践 (1) GIO：プレゼンテーションソフトウェア (Power Point) の基本的な使用方法を習得するためにプレゼンテーションスライドを作成する。	1) データ (文字, 画像) を正しく入力する。 2) 線画を作成する。 3) プレゼンテーションに必要な情報を収集する。 4) タッチタイプを実践する。
	土持 宇	ユニット20：プレゼンテーションの実践 (2)／タッチタイプ (11) GIO：プレゼンテーションソフトウェア (Power Point) の基本的な使用方法を習得するためにプレゼンテーションスライドを作成する。	1) データ (文字, 画像) を正しく入力する。 2) 線画を作成する。 3) プレゼンテーションに必要な情報を収集する。 4) タッチタイプを実践する。
7月12日	安藤 文人	ユニット21：実習試験 GIO：歯科医療情報学実習で修得したことを実際に使えることを確認するために実習試験を受験する。	1) 手元を見ないで、入力速度80文字／分以上でタッチタイプができる。 1) あらかじめ推薦された学生が自身の作成したビジュアルプログラミングを説明する。
	三浦 大輔	ユニット22：ビジュアルプログラミング発表 GIO：論理的思考ができるようになるためにビジュアルプログラミング、タッチタイプを習得する。	
8月30日	高橋 幸裕	ユニット23：プレゼンテーションの実践 (2) GIO：人に魅力的・効果的に物事を伝えるため、製作した資料を用いてテーマに沿ったプレゼンテーションを実施する。	1) プレゼンテーションを行う。 2) プレゼンテーションを評価する。 3) タッチタイプを実践する。

生命歯学概論

木曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

生命歯学学習の意義を理解するために、歯学生として歯科医学の流れを学び、健康に暮らしていくための口腔の重要性を知る。さらに今後、臨床系科目を十分に理解するための教養・基礎系科目学習の重要性も認識する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

	各講義時の配付資料		
--	-----------	--	--

担当者一覧

菊池憲一郎, 沼部幸博, 中原 貴, 小林さくら子, 石垣佳希, 代田あづさ, 五味治徳, 石川明子, 梅津糸由子, 澁井武夫, 合場千佳子, 赤間亮一, 吉村英俊, 柳下寿郎

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [60%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [30%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input type="checkbox"/> レポート
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (プレ・ポストテスト [10%])	

オフィスアワー

日時: 講義終了後~10:40

場所: 141講堂

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月13日	沼部 幸博	ユニット1: 喫煙と歯科医師 GIO: 喫煙に対する歯科医師としての立場を知るために、喫煙の口腔領域に与える健康被害と、禁煙に対する歯科医師の役割について理解する。	1) 喫煙の全身に与える影響を列記する。(B-1-①) 2) 喫煙の口腔領域に与える影響を述べる。(B-1-②) 3) 喫煙に対する歯科医師の立場を述べる。(A-6-3)-①) 4) 禁煙支援の方法を説明する。(F-3-2)-⑥)
4月20日	中原 貴	ユニット2: 再生医療と歯の細胞バンク GIO: これからの医療人が知っておくべき細胞を用いた新たな医療「再生医療」について理解し、本学が取り組む『歯の細胞バンク』の概要と意義を認識する。	1) 再生医療の意味を述べる。(B-1-②) 2) 歯の幹細胞の特徴と応用法を説明する。(C-5-3)-①) 3) 歯の細胞バンクの概要と意義を述べる。(B-1-②) 4) 生命歯学に立脚した未来の歯科医療を予測する。(A-1-1)-④, ⑥) 5) 生命歯学の実践にむけて、本学の学生が担うべき価値を知る。(A-1-1)-④, ⑥)
4月27日	小林さくら子	ユニット3: 明眸皓歯 GIO: 歯科矯正治療の有用性を理解するために、不正咬合の種類と不正咬合がもたらす影響を知る。	1) 矯正治療の必要性を述べる。(E-4-1)-①) 2) 個性正常咬合の種類を説明する。(E-4-1)-②) 3) 不正咬合の原因と影響について説明する。(E-4-1)-③) 4) 不正咬合とその治療法について説明する。(E-4-1)-③) 5) 矯正装置の種類を列記する。(E-4-1)-⑤) 6) 矯正治療の流れを説明する。(A-4-2)-②, E-4-1)-①)
5月11日	石垣 佳希	ユニット4: これからの歯科医師像 GIO: 国民の健康に寄与できる歯科医師になるために、将来の自分たちが理想とする歯科医師像を想像し、それに近づくため努力する。	1) 口腔の健康について列記する。(A-9-1)-①) 2) 全身と口腔の健康の関係を述べる。(E-6-②) 3) 歯科医業について述べる。(A-9-1)-①, ②) 4) 歯科医師の理想像を描く。(A-9-1)-①, ②, ③)
5月18日	代田あづさ	ユニット5: マタニティ歯科って? GIO: 妊産婦の特徴について知り、歯科医療におけるかかわりを理解する。附属病院マタニティ歯科外来の取り組みを知る。	1) 妊産婦の特徴を説明する。(A-4-2)-②) 2) 妊産婦の歯科疾患の症状を述べる。(E-3-3)-③-①) 3) 妊産婦への歯科的対応を説明する。(E-6-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月25日	五味 治徳	ユニット6：スポーツマウスガード GIO：スポーツマウスガードとは何かを知り、その製作方法を理解する。また、スポーツ外傷についても知る。	1) スポーツマウスガードとは何かを説明する。(F-3-2)-⑤) 2) スポーツ外傷とスポーツ障害について説明する。(E-2-4)-(2)-①) 3) スポーツマウスガードの製作方法を述べる。(E-3-4)-(2)-⑫)
6月8日	石川 明子	ユニット7：白い歯って？ GIO：白い歯とは何かを知り、歯を白くする方法について修得する。白い歯の心理的効果についても理解する。	1) 白い歯とは何かを説明する。(I-3-2)-①) 2) 歯を白くする方法について具体的に述べる。(E-3-3)-(1)-①) 3) 白い歯が与える心理的効果について説明する。(A-1-3)-⑤) 4) 最新ホワイトニング情報について述べる。(E-3-3)-(1)-⑧)
6月15日	梅津糸由子	ユニット8：子どもの歯って？ GIO：小児歯科医療の目的を理解するため、小児患者の治療法、予防法、対応法を理解する。	1) 小児の成長・発達を説明する。(A-4-2)-②) 2) 小児の歯の萌出について説明する。(E-2-3)-①, ②) 3) 小児の齲蝕の特徴を説明する。(E-4-2)-①) 4) 小児の齲蝕の影響について説明する。(F-3-2)-①) 5) 小児の齲蝕の予防法について説明する。(E-4-2)-①) 6) 小児患者の歯科的対応法を説明する。(E-4-2)-⑩)
6月22日	澁井 武夫	ユニット9：口の中のがん GIO：口腔がんの早期発見のために、口腔がんの概要・治療の流れを理解する。	1) 口腔の構造と機能を述べる。(E-2-2)-①, ②, ③) 2) 腫瘍の病態・治療法を説明する。(E-2-4)-(6)-①, ②, ③) 3) 口腔がんによる機能障害を説明する。(E-1-1)-⑧) 4) インフォームド・コンセントについて説明する。(A-1-3)-②, ⑤) 5) 診断の大切さを説明する。(A-1-3)-②, ⑤)
6月29日	合場千佳子	ユニット10：歯科衛生士の役割 GIO：チーム医療の実践に関わる歯科衛生士との協働を理解するために、歯科衛生士の役割を修得する。	1) 歯科衛生士の役割分担を説明する。(A-5-1)-②) 2) 保健、医療、福祉、介護との連携を述べる。(G-4-③) 3) 歯科衛生士が担う口腔健康管理について述べる。(B-3-1)-②)
7月6日	赤間 亮一	ユニット11：歯科技工とは？ GIO：良質な補綴物を提供するために、歯科技工業務の内容を知り、歯科技工士が歯科医療の中で果たす役割を理解する。	1) 歯科技工士の業務を説明する。(A-5-1)-②) 2) 補綴物のトレーサビリティを説明する。(D-2-②) 3) 歯科技工と口腔の審美性について述べる。(B-3-1)-②) 4) デジタルを活用した歯科技工について述べる。(D-1-①, ②)
7月13日	吉村 英俊	ユニット12：保険診療とは？ 指導医療官とは？ GIO：厚生労働省が管轄する日本の保険医療制度、特に保険診療についての概況や現状を学び、歯科医師としての指導医療官の存在を知り、更に指導医療官の業務についての理解を深める。	1) 厚生労働省の組織及び役割について説明する。(B-2) 2) 社会保障と医療制度について説明する。(B-2-2)-②, ③) 3) 歯科医師法、健康保険法及びそれに付随する厚生労働省令等について説明する。(A-1-3)-④, B-2-1)-①) 4) 保険医療機関及び保険医について説明する。(B-4-3)-①, ②) 5) 指導医療官の業務について説明する。(B-2-1), B-2-2)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
8 月 24 日	柳下 寿郎	ユニット13：病理医は医療現場の裁判官 GIO：ある病変について、癌か、癌ではないかを診断し、治療方針の立案を支援し、最終的には臨床医が手術を適切に実施したか、否かを判定する病理医の仕事を知る。	<ul style="list-style-type: none"> 1) ヒトに発生する病気を大別できる。(C-5-2), 3), 4), 5), 6)) 2) 一般病理学と外科病理学について説明する。(E-2-4)-(6)-①) 3) 病院で実施されている病理検査方法を列挙できる。(E-1-3)-①) 4) AYA世代がんを知る。(E-2-4)-(6)-③)
8 月 31 日	菊池憲一郎	ユニット14：生命歯学研究 GIO：本学教員の留学の体験談に触れ、生命歯学研究の重要事項を理解し、これからの大学生活、その後の進路を創造する。	<ul style="list-style-type: none"> 1) 生命歯学研究の大切な事項を列記する。(A-2-1)-①) 2) 留学体験談から得られた気づきを列挙する。(A-2-2)-②)

プロフェッショナルリズム 1

木曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

専門職である歯科医業を志して入学した学生が、将来国民に良質な歯科医療を生涯にわたり提供できるようになるために、歯科医療の専門従事者として意識を常に持ち続け、歯科医師としての倫理概念を理解し実行するための知識と態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

講義担当者	講義配付資料 (プリント)		
-------	---------------	--	--

担当者一覧

沼部幸博, 五十嵐 勝, 岡田智雄, 俣木志朗, 坂内 仁, 小森 成, 隅田由香, 稲田全規, 三井梨紗子, 若尾徳男, 大島克郎, 久保田智也, 水沼秀樹, 田口正博, 合瀬のり子, 石川明子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [20%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [60%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻 2点減点, 欠席 5点減点) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (不正行為: 5点減点 [--%])			

オフィスアワー

日時: 毎週木曜日 16:30~17:30

場所: 100周年記念館 4階 歯科保存学講座 (五十嵐勝)

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月13日	岡田 智雄	ユニット1: プロフェッショナル (プロ) とは? GIO: 歯科医師としての道を究めていくために必要なプロフェッショナルリズムについて理解する。	1) プロフェッショナルを説明する。(A-1-3) 2) 歯科医師のプロフェッショナルリズムを説明する。(A-1-3) 3) 専門職従事者について説明する。(A-1-3) 4) プロフェッションの特性を説明する。(A-1-3) 5) プロフェッショナルとスペシャリストの違いを説明する。(A-1-3)
4月20日	俣木 志朗	ユニット2: 歯科医学教育におけるプロフェッショナルリズム GIO: 将来望ましい歯科医師になるために、日本歯科大学における歯学教育カリキュラムを理解する。	1) 歯科医師として求められる基本的な資質・能力を説明する。(A-2-2) 2) カリキュラムとは何かを説明する。(A-2-2) 3) 学習のプロセスについて説明する。(A-2-2) 4) 在学中の学習目標を定めて説明する。(A-2-2)
4月27日	坂内 仁	ユニット3: 国防を支える歯科医師としてのプロフェッショナルリズム GIO: 航空自衛隊歯科医官の勤務経験から歯科医師の社会貢献を考え、その意義を理解する。	1) 自衛隊 (航空自衛隊) の概要及び歯科医官の勤務内容を説明する。(G-4) 2) 自衛隊員の健康管理における口腔衛生の必要性を理解する。(G-4) 3) 海外派遣や災害派遣における歯科医官の役割を理解する。(A-7-1, 2) (B-2-3)
5月11日	小森 成	ユニット4: 歯科医療の診療報酬におけるプロフェッショナルリズム GIO: 大学での教育・研究・臨床から保険医療制度へのキャリアからプロフェッショナルリズムを考え理解する。	1) 歯科医師の仕事とは何かを説明する。(B-2-2) 2) 歯科医師の持つべき意識を説明する。(B-2-2) 3) 保険の歴史と仕組みを説明する。(B-2-2) 4) 医療保険の仕組みを説明する。(B-2-2) 5) 将来像を実現するための行動目標を設定する。(A-9-1)
5月18日	隅田 由香	ユニット5: 顎顔面補綴医としてのプロフェッショナルリズム GIO: 世界でも珍しい顎顔面補綴医としての教員生活とライフバランスを考え理解する。	1) 世界でも珍しい顎顔面補綴医としての役割を臨床・教育・研究のそれぞれの側面から説明する。(E-5-2) 2) アカデミアでのライフバランスの取り方の一例を知ること、将来設計を立てる。(A-9-1)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月25日	稲田 全規	ユニット6：歯科疾患と運動器系疾患のプロフェッショナリズム GIO：運動器系疾患に対する解析と治療薬の開発から学べることを理解する。	1) 骨粗鬆症の原因、分類について説明する。(E-6) 2) 歯周病について説明する。(E-3-2) 3) 歯周病と全身疾患の関係を説明する。(E-3-3) 4) 創薬について説明する。(B-2-1)
6月8日	三井梨紗子	ユニット7：スポーツ界におけるプロフェッショナリズム GIO：オリンピックに参加し、メダリストとなるための目標設定と4年間の計画立案の重要性について理解する。	1) 目標設定と自分の行動計画の重要性を説明する。(A-9-1) 2) オリンピックでのメダル獲得に向けての練習スケジュール立案の要点を説明する。(A-2-1) 3) 歯科医師になるために、自分の行動目標を設定する。(A-2-1)
6月15日	若尾 徳男	ユニット8：災害時の歯科医師としての対応と重要性 GIO：災害時の歯科医師としての対応と重要性について理解する。	1) 歯科医師による身元確認を説明する。(B-2-3) 2) 被災者への自治体としての支援体制の構築について説明する。(A-7-1) 3) 被災者への自治体としての口腔衛生支援について説明する。(A-7-1) 4) 身元確認や被災者への自治体としての支援体制の構築や口腔衛生支援などの関連を述べる。(B-2-3)
6月22日	大島 克郎	ユニット9：行政機関での歯科医師のプロフェッショナリズム GIO：社会における歯科医師の役割を理解するために、厚生労働行政における歯科医療施策の形成過程や歯科医師の業務などを理解する。	1) 厚生労働行政を説明する。(A-1-3) 2) 社会保障制度の仕組みを説明する。(B-2-2) 3) 歯科医療制度の仕組みを説明する。(B-2-1) 4) 行政機関に勤務する歯科医師の現状や役割を概説する。(B-2-1)
6月29日	久保田智也	ユニット10：歯科医療の経済的分析におけるプロフェッショナリズム GIO：他学部卒業の歯科医師として政治経済的視点を含めて歯科医師としてのプロフェッショナリズムを理解する。	1) 歯科医師の仕事とは何かを説明する。(A-1-3) 2) 歯科医師の持つべき意識を説明する。(A-1-2) 3) 在学中の学習目標を定めて説明する。(A-2-1) 4) 自分の将来像について説明する。(A-9-1)
7月6日	水沼 秀樹	ユニット11：歯科医院開業医の歯学部学生教育におけるプロフェッショナリズム GIO：個人開業と基礎系科目非常勤講師の立場で歯学教育に参画することからプロフェッショナリズムの意義を理解する。	1) 歯科医師の仕事とは何かを説明する。(A-1-3) 2) 歯科医師の持つべき意識を説明する。(A-1-2) 3) 在学中の学習目標を定めて説明する。(A-2-1) 4) 自分の将来像について説明する。(A-9-1)
7月13日	田口 正博	ユニット12：歯科医療における感染防止のプロフェッショナリズム GIO：歯科開業医でできる厳格な滅菌管理と重要性について理解する。	1) 歯科医療における感染予防管理の必要性を説明する。(G-1-2) 2) 歯科医師の感染防御対策について説明する。(G-1-2) 3) 在学中に学ぶ目標を列挙し説明する。(A-2-1) 4) 卒業後にどのような歯科医師になるべきかを説明する。(A-9-1)
8月24日	合瀬のり子	ユニット13：歯科医師の歯科産業界におけるプロフェッショナリズム～わたしの仕事の作り方～ GIO：歯科医師というプロフェッションを臨床分野以外の領域に進展させるためにメーカーに所属した経験者からその活用法について認識する。	1) 歯科医師というプロフェッション（専門職）の多岐活用法について説明する。(A-1-3) 2) 産業界と大学人・臨床家との連携について説明する。(A-7-1) (D-1) 3) 自分の将来像について模索する。(A-9-1)
8月31日	石川 明子	ユニット14：日本歯科大学の卒業生として母校の発展に寄与するプロフェッショナリズム GIO：日本歯科大学の歴史と校友会の意義について理解を深め、歯学の発展に寄与する重要性を理解する。	1) 本学の特色について説明する。(A-9-1) 2) 世界最大の歯科大学である理由を説明する。(A-9-1) 3) 卒業生の業績について説明する。(A-9-1) 4) 校友会の役割について説明する。(A-9-1) 5) 生涯にわたり母校を敬う姿勢の大切さを説明する。(A-9-1)

本学期的学習目標 (GIO)

生化学・薬理学などの専門分野で必要な有機化学の知識を学ぶために、有機化学の基本的事項を中心に習得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

齋藤勝浩	メディカル化学	改訂 第1版	裳華房
------	---------	--------	-----

担当者一覧

戸円智幸

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ([--%])	

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 16:30~18:00

場所: 本館6階 自然科学教室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月14日	戸円 智幸	ユニット1: 化学結合と混成軌道 GIO: さまざまな化学結合と混成軌道について理解する。	1) 電子の軌道を説明する。(C-1-1)-① 2) パウリの排他原理を説明する。(C-1-1)-① 3) イオン結合, 共有結合, 金属結合について説明する。(C-1-1)-② 4) s, p軌道を説明する。(C-1-1)-② 5) sp, sp ² , sp ³ 混成軌道を説明する。(C-1-1)-② 6) σ結合とπ結合の違いを述べる。(C-1-1)-②
4月21日	戸円 智幸	ユニット2: 結合のイオン性と分子間力 GIO: 分子内の極性とさまざま分子間力について理解する。	1) 電気陰性度の大小を説明する。(C-1-1)-③ 2) 分子内分極について説明する。(C-1-1)-③ 3) 分子間力 (水素結合, ファンデルワールス力, 疎水結合) について説明する。(C-1-1)-③ 4) 配位結合について説明する。(C-1-1)-② 5) 原子価殻電子対反発則について説明する。
4月28日	戸円 智幸	ユニット3: アルカンとハロゲン化アルキルの構造と性質 GIO: アルカンとハロゲン化アルキルの化学構造を学び, 化合物の命名法, 性質の違いを理解する。	1) アルカンおよびハロゲン化アルキルの構造を説明する。(C-1-1)-② 2) 第1, 第2, 第3ハロゲン化アルキルの性質について説明する。(C-1-1)-② 3) アルカンとアルキル基のIUPAC命名法を説明する。 4) ハロゲン化アルキルのIUPAC命名法を説明する。
5月12日	戸円 智幸	ユニット4: ハロゲン化アルキルの反応機構 GIO: ハロゲン化アルキルが置換反応と脱離反応を平行して起きることを化学構造の面からとらえ, 化学反応は物質の極性と立体構造で反応の方向が決定することを理解する。	1) 誘起効果 (I-効果) を説明する。(C-1-1)-② 2) 求核試薬と求核置換反応 (S _N 2反応) を説明する。(C-1-1)-② 3) S _N 2反応の立体障害について説明する。 4) 求核脱離反応 (E2反応) を説明する。(C-1-1)-② 5) ハロゲン化アルキルのS _N 2反応とE2反応の選択性を説明する。(C-1-1)-② 6) Saytzeff則を説明する。(C-1-1)-②
5月26日	戸円 智幸	ユニット5: アルコール GIO: アルコール化合物の化学的性質と反応性を理解する。	1) アルコールの構造と性質を説明する。(C-1-1)-② 2) アルコールのIUPAC命名法を説明する。 3) 第1, 第2, 第3アルコールの酸化反応を説明する。(C-1-1)-② 4) カルボカチオンについて説明する。(C-1-1)-② 5) アルコールの置換反応について説明する。 6) アルコールの脱離反応について説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
6月2日	戸円 智幸	ユニット6：アルケンの幾何異性体とアルキン GIO：不飽和炭化水素であるアルケンとアルキンの結合様式について理解する。また、アルケンの幾何異性体の構造的特徴とその命名法を修得する。	1) アルケンとアルキンの立体構造と性質を説明する。(C-1-1)-②) 2) アルケンの二重結合の様式を説明する。(C-1-1)-②) 3) アルケンとアルキンの IUPAC 命名法を説明する。 4) Cahn-Ingold-Prelog 順位則を説明する。 5) 幾何異性体の <i>E</i> , <i>Z</i> 表記を説明する。
6月9日	戸円 智幸	ユニット7：アルケンの反応機構 GIO：二重結合を持ち化学的に活性が高いアルケンの様々な反応機構について理解する。	1) 求電子試薬とアルケンの求電子付加反応について説明する。(C-1-1)-②) 2) マルコフニコフ則について説明する。 3) ハロゲン化水素の酸の強さについて説明する。(C-1-1)-②) 4) アルケンの酸化的開裂反応について説明する。
6月16日	戸円 智幸	ユニット8：カルボニル化合物 GIO：カルボニル基の反応性を炭素-酸素間結合の電子分布状態から理解する。カルボニル基への付加反応機構をアルケンと比較しながら修得する。	1) カルボニル化合物 (アルデヒド, ケトン) の構造と性質を説明する。(C-1-1)-②) 2) カルボニル化合物の IUPAC 命名法を説明する。 3) カルボニル基の電子構造と反応性の関係を説明する。(C-1-1)-②) 4) カルボニル化合物の付加反応を説明する。(C-1-1)-②) 5) グリニャール反応を説明する。(C-1-1)-②)
6月23日	戸円 智幸	ユニット9：カルボン酸 GIO：カルボン酸についての一般的性質を修得する。有機酸の強弱がそれらの化学構造や電子構造とどのように関連しているかを理解する。	1) カルボン酸の構造と性質を説明する。(C-1-1)-②) 2) カルボン酸の IUPAC 命名法を説明する。 3) カルボキシ基の電子構造と反応性の関係を説明する。(C-1-1)-②) 4) カルボン酸の酸性の強弱を構造から説明する。(C-1-1)-②) 5) 加酸性によるカルボン酸の pK_a 値の計算を説明する。
6月30日	戸円 智幸	ユニット10：アミン, アミド GIO：アミンに含まれる窒素原子による塩基性について理解する。生化学的にも重要なカルボン酸の誘導体であるアミドについて理解する。	1) アミン, アミドの構造と性質を説明する。(C-1-1)-②) 2) アミン, アミドの IUPAC 命名法を説明する。 3) アミンの塩基性の強弱について説明する。(C-1-1)-②) 4) アミンの反応性について説明する。(C-1-1)-②)
7月7日	戸円 智幸	ユニット11：エーテル, エステル GIO：エーテルとエステルの化学的性質について理解する。	1) エーテル, エステルの構造と性質を説明する。(C-1-1)-②) 2) エーテル, エステルの IUPAC 命名法を説明する。
7月14日	戸円 智幸	ユニット12：有機化合物の命名法 GIO：有機化合物の命名する際に用いられる IUPAC 命名法, CAS 命名法および慣用名について整理し理解する。	1) IUPAC 命名法について説明する。 2) CAS 命名法について説明する。 3) 一般的に用いられる有機化合物の慣用名について説明する。
8月25日	戸円 智幸	ユニット13：有機化合物の反応機構 GIO：有機化合物の化学反応は主に電子の流れであることを理解し, 主な反応機構について修得する。	1) 求核置換反応・求電子置換反応について説明する。(C-1-1)-②) 2) 求核脱離反応について説明する。(C-1-1)-②) 3) 求核付加反応・求電子付加反応について説明する。(C-1-1)-②)
9月1日	戸円 智幸	ユニット14：合成樹脂と重合反応 GIO：歯科材料として重要な樹脂の基本的な性質について理解する。付加重合反応の進み方について修得する。	1) 合成樹脂の種類と化学的性質について述べる。(D-1-①) 2) 化学重合と光重合について説明する。 3) 重合反応の進み方について説明する。

本学期的学習目標 (GIO)

国際社会に適応する歯科医師になるために、社会生活に必要な英語によるコミュニケーション能力と医学英語の基礎を身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
日本医学英語教育学会編	医学・医療系学生のための 総合医学英語テキスト Step1	第1版	メジカルビュー社
Vivian Morooka他	ホスピタル・イングリッシュ〈改訂版〉 Vital Signs [Revised Edition]		南雲堂

担当者一覧

横山知美, 石田祥己, 三浦大輔, 角田憲祐

成績評価

客観試験[40%] 論述試験[30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点方式] その他 (クラス内課題) [30%]

オフィスアワー

日時: 授業終了後~13:00

場所: 141講堂, 本館4階歯科理工学講座

授業日	担当者	ユニット番号:名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月14日	横山 知美	ユニット1: プレイスメントテスト GIO: 英語の習熟度について確認するために, GTECを用いて評価する。	1) 英語の習熟度について, 評価する。(A-7-2)-①) 2) 英語の理解度について, 評価する。(A-7-2)-①)
4月21日	横山 知美	ユニット2: Course Introduction・Let's Learn About One Another GIO: 国際社会に適応する歯科医師になるために, 医学英語の目的について理解する。	1) 医学英語について, 説明する。(A-7-2)-①) 2) 英語での表現方法について説明する。(A-7-2)-④) 3) 自分について表現する。(A-7-2)-⑤)
4月28日	横山 知美	ユニット3: Hospital Departments GIO: 国際社会に適応する歯科医師になるために, 医学・歯学に関する語彙力を身に着け, 表現法を修得する。	1) 医学・歯学分野と関連する言葉について, 列挙する。(A-7-2)-③) 2) 英語を聞いて, 内容について記述する。(A-7-2)-②) 3) 学んだ知識について, 一般化する。(A-7-1)-①)
5月12日	横山 知美	ユニット4: Fever GIO: 英語の読解力を養うために, 発熱について書かれた英文を読み, 内容を理解する。	1) 英文を読んで, 内容について記述する。(A-7-2)-①) 2) 発熱に関する言葉について, 列挙する。(A-7-1)-③) 3) 専門用語について, 具体的に述べる。(A-7-2)-①)
5月26日	横山 知美	ユニット5: Application Forms GIO: 国際社会に適応する歯科医師になるために, 身近な物事や医学用語について語彙力を身に着け, 表現法を修得する。	1) 診療時に必要な情報について, 列挙する。(A-7-2)-⑤) 2) 学んだ言葉について, 説明する。(A-7-1)-①) 3) 英語を聞いて, 内容について記述する。(A-7-2)-④) 4) 学んだ知識について, 一般化する。(A-7-1)-②) 5) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
6月2日	横山 知美	ユニット6: Anemia GIO: 英語の読解力を養うために, 貧血に関する英文を読み, 内容を理解する。	1) 英文を読んで, 内容について記述する。(A-7-2)-②) 2) 血液に関する言葉について, 列挙する。(A-7-1)-③) 3) 病院内での会話について, 具体的に述べる。(A-7-2)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6月9日	横山 知美	ユニット7：Parts of the Body ① GIO：身体について学ぶために語彙力を身に付け、英語での表現法を習得する。	1) 身体の部位を表す言葉について、列挙する。(C-3-1)-①) 2) 学んだ言葉について、説明する。(A-7-1)-①) 3) 英語を聞いて、内容について記述する。(A-7-2)-③) 4) 学んだ知識について、一般化する。(A-7-1)-①) 5) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
6月16日	横山 知美	ユニット8：Parts of the Body ② GIO：身体について学ぶために語彙力を身に付け、英語での表現法を習得する。	1) 身体の部位を表す言葉について、列挙する。(C-3-1)-①) 2) 学んだ言葉について、説明する。(A-7-1)-①) 3) 英語を聞いて、内容について記述する。(A-7-2)-③) 4) 学んだ知識について、一般化する。(A-7-1)-①) 5) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
6月23日	三浦 大輔	ユニット9：Dehydration GIO：英語の読解力を養うために、脱水に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 英文を読んで、内容について記述する。(A-7-2)-③) 2) 脱水に関する言葉について、列挙する。(A-7-1)-①) 3) 病院内での会話について、具体的に述べる。(A-7-2)-②)
6月30日	横山 知美	ユニット13：Illnesses GIO：疾患について学ぶために、病態に関する語彙力を身につけ、また表現法を修得する。	1) 病態について、表現する。(A-7-2)-①) 2) 英語を聞いて、内容について記述する。(A-7-2)-③) 3) 学んだ知識について、一般化する。(A-7-2)-①) 4) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
7月7日	横山 知美	ユニット10：Obesity① GIO：英語の読解力を養うために、肥満に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 英文を読んで、内容について記述する。(A-7-2)-③) 2) 肥満に関する言葉について、列挙する。(A-7-2)-①) 3) 専門用語について、具体的に述べる。(A-7-2)-②) 4) 病院内での会話について、具体的に述べる。(A-7-2)-⑤)
7月14日	横山 知美	ユニット11：Obesity②・Headache① GIO：英語の読解力を養うために、肥満に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 英文を読んで、内容について記述する。(A-7-2)-③) 2) 肥満に関する言葉について、列挙する。(A-7-2)-①) 3) 専門用語について、具体的に述べる。(A-7-2)-②) 4) 病院内での会話について、具体的に述べる。(A-7-2)-⑤) 5) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
8月25日	横山 知美	ユニット12：Headache② GIO：英語の読解力を養うために、頭痛に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 英文を読んで、内容について記述する。(A-7-2)-③) 2) 脳神経に関する言葉について、列挙する。(A-7-2)-①) 3) 病院内での会話について、具体的に述べる。(A-7-2)-①) 4) 課題の準備をする。(A-2-2)-③)
9月1日	横山 知美	ユニット14：Hospital Objects・Review GIO：臨床で役立つために、学んだことを英語で発表する。	1) 病院内で用いる器具について、列挙する。(A-7-2)-①) 2) 学んだ知識について、応用する。(A-7-1)-①) 3) まとめた内容について、発表する。(A-2-2)-③)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師として必要な人体構造の理解を深めるため、他の動物と比較することによりヒトの独自性を知り、人類進化の流れをつかむことにより私たちサピエンスがどのようにして現在の姿になったのかを理解する。さらに、日本人の集団形成史を知ることにより現代日本人の顎顔面構造の問題点を考察する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

馬場悠男 (著)	「顔」の進化	第3版	講談社ブルーバックス
----------	--------	-----	------------

担当者一覧

馬場悠男

成績評価

客観試験 論述試験[100%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
 実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) その他 ()

オフィスアワー

日時：講義の金曜日12:10~13:10

場所：講師控室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月14日	馬場 悠男	ユニット1：ガイダンス GIO：人類進化的な観点が歯科医学生にとって役に立つことを理解する。また、ヒトを理解するために、ヒトと哺乳類とを比較することの重要性を認識する。	1) 人類進化と歯科医学の関連について、いくつかのトピックを述べる。(A-9-1)-④) 2) 動物の躯幹・四肢・顎顔面構造の比較から、ヒトとゾウの類似現象を推論する。(A-2-2)-②)
4月21日	馬場 悠男	ユニット2：霊長類の適応進化 GIO：霊長類がどのように森林に適応したかを知り、ヒトの特性を認識する。	1) 霊長類の身体各部の形態特徴と食性など行動特徴との関連性を具体的に説明する。(C-3-1)-①)
4月28日	馬場 悠男	ユニット3：人類誕生の要点 GIO：人類がどこで誕生し、最終的にサピエンスとなったのかを理解する。	1) 最新CG技術によるテレビ番組の内容を活用し、人類進化の主要なイベントを包括的に説明する。(A-2-2)-②)
5月12日	馬場 悠男	ユニット4：初期猿人アルディピテクス GIO：初期猿人の姿と行動を知り、人類進化上の意義を理解する。	1) アルディピテクスの特徴である犬歯の退化と直立二足歩行の発達を述べる。(A-2-2)-②) 2) 性差の減少と家族の起源との関係を説明する。(A-2-2)-②)
5月26日	馬場 悠男	ユニット5：猿人の進化と原人の誕生 GIO：猿人がどのように平原に適応したか、さらにいかに原人に進化したかを理解する。	1) 猿人および原人の顎顔面構造の変化と乾燥化が進む生息環境との関係を説明する。(A-8-1)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6月2日	馬場 悠男	ユニット6：原人の出アフリカとジャワ原人の進化 GIO：インドネシアにおける原人化石の調査と研究の実例を理解する。	1) 原人化石の機能解剖学的解釈を述べる。(A-8-1)-①) 2) 喉頭が下降して睡眠時無呼吸の究極要因が生まれたという仮説を提示する。(A-2-2)-②) 3) ジャワ原人化石調査における良好な人間関係の構築方法を説明する。(A-4-1)-①)
6月9日	馬場 悠男	ユニット7：超小型原人の発見 GIO：フローレス島で発見された原人化石の進化的な意義を知る。	1) ホモ・フロレスiensisが、フローレス島でどのように縮小進化して数万年前まで生き残っていたかを、テレビ番組を活用しながら島嶼効果の面から説明する。(A-1-1)-①)
6月16日	馬場 悠男	ユニット8：新人・サピエンスの出現と拡散 GIO：新人がいつどこで誕生し、なぜ世界中に急速に拡散できたのかを理解する。	1) サピエンスの形態的特徴と文化を具体的に説明する。(A-2-2)-①) 2) 我々の理性的な「こころ」がいつどこで生まれたのかに関する仮説を述べる。(A-1-1)-③)
6月23日	馬場 悠男	ユニット9：食物と食生活の変異 GIO：サピエンスが、世界中でいかなる食生活技術を開発して生き延びているかを理解する。	1) アフリカ・グリーンランド・フィリピン・アンデスにおける独自の食生活技術を、テレビ番組を活用しながら説明する。(A-2-2)-③), (B-3-1)-①)
6月30日	馬場 悠男	ユニット10：人類進化の功罪 GIO：進化の過程で起こったメリットとデメリットの兼ね合いを理解する。	1) 直立二足歩行、歯列退縮、大脳拡大、寿命の長期化などによる功罪を、進化医学の観点から説明する。(B-3-1)-①)
7月7日	馬場 悠男	ユニット11：古代エジプト人の健康 GIO：古代エジプト文明を担った人々の身体特徴と生活の影響を理解する。	1) ラムセスⅡ世の孫娘の骨格を鑑定した方法と経過を説明し、古病理学的解釈を述べる。(B-2-3)-①)
7月14日	馬場 悠男	ユニット12：日本列島人の形成(1) GIO：旧石器時代から縄文時代までの日本人集団形成史を理解する。	1) 旧石器時代から縄文時代までの人々の身体特徴と生活文化を説明する。(E-4-1)-②) 2) 私たち日本列島人集団の成り立ちとアイデンティティ認識との関係性を述べる。(E-4-1)-②)
8月25日	馬場 悠男	ユニット13：日本列島人の形成(2) GIO：縄文時代から現代までの日本人集団形成史を理解する。	1) 縄文代から現代までの人々の身体特徴と生活文化を説明する。(E-4-1)-②) 2) 食生活の変化に伴う顎顔面構造の虚弱化を述べ、どのように改善するか指針を説明する。(A-9-1)-③), (E-2-3)-③)
9月1日	馬場 悠男	ユニット14：骨から知る大奥の実態 GIO：徳川将軍や親族の遺骨をヒントとして、現代日本人の特殊性を理解する。	1) 実際に調査研究した将軍親族遺骨に基づき、形態特徴と生活との関係を説明する。(A-2-2)-③) 2) 特定の婚姻と食生活による咀嚼器官の貴族化現象を述べる。(A-9-1)-③)

本学期的学習目標 (GIO)

生命体を知るために、おもな細胞内構造物の形状、化学成分、機能とその多様性などに理解を深め、生命現象が細胞レベルで絶え間なく進行していることを認識する。特に、すべての生命活動の中心をなす遺伝子について基礎的理解を深める。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
白戸亮吉 他	生理学・生化学につながるていねいな生物学		羊土社
南雲 保 他	やさしい基礎生物学	改訂2版	羊土社

担当者一覧

豊田健介

成績評価

客観試験 [40%] 論述試験[50%] 口頭試験 レポート[10%] ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時：金曜日 18:00~19:00
 場所：本館6階 自然科学研究室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月14日	豊田 健介	ユニット1：生命と科学 GIO：科学的方法によって得られた、生命の定義を認識する。	1) 生命科学の定義を説明する。(C-2-3)-① 2) 生命の特徴を列挙する。(C-2-3)-①
4月21日	豊田 健介	ユニット2：生命の多様性と系統概要 GIO：細胞の基本構造とその多様性を認識し、生命体の起源や歴史を考察する。	1) 真核細胞の微細構造を弁別し、原核細胞との共通点・相違点を列記する。(C-2-3)-① 2) 最新のおもな細胞観察技術を概説する。 3) 細胞構造に基づくおもな分類群の系統について、最新の学説を説明する。
4月28日	豊田 健介	ユニット3：DNAと染色体 GIO：生命の核酸について、種類、成分、構造、細胞内における分布・存在様式・役割を理解し、さらには原核生物やウイルスの核酸との相違を認識する。	1) ヒトの染色体を類別する。 2)ヌクレオソームの単位構造、凝縮・脱凝縮が起こる条件と必要性を概説する。(C-2-2)-② 3) ゲノムと核相について説明する。(C-2-2)-① 4) 多糸染色体が出現した理由を推理する。
5月12日	豊田 健介	ユニット4：セントラルドグマ GIO：すべての生物が共通して行う代謝であるセントラルドグマの役割とシステムを認識する。	1) セントラルドグマの過程を説明する。(C-2-2)-③ 2) DNA, RNA 分子の構造、エキソンとイントロンの一般的な割合や意義を概説する。(C-2-2)-③
5月26日	豊田 健介	ユニット5：DNAの複製 GIO：真核生物のDNAについて、その一般構造、存在場所、複製過程を知り、生命体の本体として厳重に保存されていることを認識する。	1) DNAの複製過程に見られるおもな酵素やRNAの必要性について説明する。(C-2-1)-① (C-2-2)-③
6月2日	豊田 健介	ユニット6：遺伝子工学 GIO：タンパク質の構造と機能について簡潔に説明できる。	1) DNAの複製過程に見られるおもな酵素やRNAの必要性について説明する。(C-2-1)-① (C-2-2)-③ 2) PCR法, リアルタイムPCR法。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6月9日	豊田 健介	ユニット7：テロメアとガン細胞 GIO：テロメアの存在意義，ガン細胞の発生について理解する。	1) DNA末端複製問題について説明する。 2) ガン細胞が生じる過程を類別する。 3) 非テロメラーゼテロメア伸長について説明する。
6月16日	豊田 健介	ユニット8：初期発生 GIO：受精直後から原腸胚を経て神経胚に至るまでの過程および細胞の分化を知り，初期発生における細胞動態を理解する。	1) 卵割の過程を説明する。 2) 外・中・内胚葉から生じる器官や組織を列記する。 3) 脊索，体節，腎節，側板から生じる組織・器官の発生過程を概説する。 4) 原腸を区分し，それぞれから生じる組織・器官の発生過程を概説する。
6月23日	豊田 健介	ユニット9：減数分裂と染色体 GIO：減数分裂について，それが見られる組織・時期，分裂の経過と機序，とくに染色体に見られる変化を知る。	1) 始原生殖細胞から卵または精子形成の過程と，その分裂様式と核相を説明する。 2) 減数分裂の経過と染色体に見られる変化や動き，その機序を説明する。(C-2-3)-③ 3) 体細胞分裂と異なる理由を説明する。(C-2-3)-③
6月30日	豊田 健介	ユニット10：ヒトの免疫 GIO：ヒトの体内で起こる抗原抗体反応について理解する。	1) 特異的な防御機構を概説する。 2) 抗原と抗体を定義する。 3) 抗体を類別し相違を指摘する。 4) 免疫系細胞とその連携を説明する。
7月7日	豊田 健介	ユニット11：獲得免疫 GIO：白血球を主体に，様々に分化した細胞の種類と各々の役割について理解する。	1) 白血球の分化を列挙する。 2) T細胞およびB細胞の様々な役割を説明する。 3) 総括的に生まれながらにもつ免疫および獲得免疫について概説する。
7月14日	豊田 健介	ユニット12：生体防御機構 GIO：生体防御機構の概要を理解し，体内の異質成分・病原体・病原生物に関する認識を深める。	1) 非特異的な防御機構を概説する。 2) 抗体を類別し相違を指摘する。 3) 免疫系細胞とその連携を説明する。
8月25日	豊田 健介	ユニット13：アポトーシスと個体の老化 GIO：アポトーシスについて，その意義とそれを維持する機構，形態形成と老化との関連性について考察する。	1) アポトーシスとその意義を説明する。(C-2-3)-④ 2) アポトーシスが生じる過程を列挙する。(C-2-3)-④ 3) アポトーシスとネクローシスの関係を説明する。(C-2-3)-④ 4) 老化と寿命との関連性を説明する。
9月1日	豊田 健介	ユニット14：総括 GIO：これまでに学んだ事を再確認する。	1) 授業全体をふり返り，学習した内容を復習し，確認する。

後学期授業科目

国語表現	58
心理学概論	60
生物学	62
歯科医療概論	64
法学	66
社会福祉学	68
話し合い基盤型問題解決演習	70
化学実習	74
化学	76
発生と再生	78
医の倫理	80
行動科学	82
生命歯学概論	84
歯の解剖学	86
医学統計学	88
医学英語	90
物理学	92
食育学	94
(計 18科目)	

Japanese Language Expression	58
Psychology	60
Biology	62
Introduction to Dental & Medical Care	64
Introduction to Law	66
Social Welfare	68
Learning through discussion (LTD) based PBL	70
Practice of Chemistry	74
Chemistry	76
Development and Regeneration	78
Medical Ethics	80
Behavioral Sciences	82
Life Dentistry	84
Oral Anatomy	86
Medical Biostatistics	88
Medical English	90
Physics	92
Food and Nutrition Education/Promotion [Shokuiku]	94

(計 18科目)

令和5年度（第1学年 後学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00 ～ 10:30	10:40 ～ 12:10	13:10 ～ 14:40	14:50 ～ 16:20	16:30 ～ 18:00
月	国語表現 (小原)	心理学概論 (栗原)	生物学 (豊田)	歯科医療概論 (荘司)	※
火	法学 (海老澤)	社会福祉学 (高山)	話し合い基盤型問題解決演習A ^(注) (田谷)		※
			化学実習B ^(注) (戸円)		
水	化学 (戸円)	発生と再生 (中原)	医の倫理 (岡田)	行動科学 (俣木)	ホームルーム
木	生命歯学概論 (統合:内川)	歯の解剖学 (春原/菊池)	化学実習A ^(注) (戸円)		※
			話し合い基盤型問題解決演習B ^(注) (田谷)		
金	医学統計学 (一宮)	医学英語 (横山)	物理学 Zoom (小野)	食育学 (名生)	※

(注) : 上段は奇数 (A組), 下段は偶数 (B組)

- 1) 授業期間 令和5年10月2日(月)～令和5年12月25日(月)
 令和6年1月5日(金)～令和6年1月22日(月)
 (令和5年12月27日(水)～令和6年1月4日(木)は冬期休業)
- 2) 講 堂 合同講義 141講堂
 医学統計学 141講堂 (もしくはPCルーム)
 化学実習 6階生化学実習室
- 3) そ の 他 ①年度内で2回程“口腔リハビリテーション多摩クリニック”に
 おいて, 上記曜日以外に実習を行う。
 ②「※」は補講または特別授業。
- 4) 年間総合単位数 51.5単位

本学期的学習目標 (GIO)

国語（日本語）は、社会生活の基本であるコミュニケーションを成立させるものであり、あらゆる知的活動の基盤をなすものである。また、社会における様々な変化に応じた国語力も求められる。この観点から、国語（日本語）の特徴や正しい運用法を理解しながら、将来の歯科医師として、また、責任ある社会人として必要な国語の表現力を修得する。後学期は、前学期を踏まえ主に応用力を養う。

教科書・参考書

著者・編集 書名 版 出版社

毎回、プリントを用意する。

参考書は随時指示する。

担当者一覧

小原佳那子

成績評価

客観試験 [35%] 論述試験 [40%] 口頭試験 [--%] レポート [10%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
態度（授業態度、遅刻、欠席を含む） [減点式] その他（課題、リアクションペーパー [15%]）

オフィスアワー

日時：授業終了後

場所：本館 1 階非常勤講師控室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月2日	小原佳那子	ユニット1：文章要約の応用演習1 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。前学期を踏まえ、ある程度の長さの論説や論文について、一定の時間内に適確に全文要約する力を養う。	1) 論説・論文要約の実際の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 論説・論文要約に必要な技術を説明する。(A-2-2)-②③), (A-9-1)-①②)
10月16日	小原佳那子	ユニット2：文章要約の応用演習2 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。前学期を踏まえ、ある程度の長さの論説や論文について、一定の時間内に適確に全文要約する力を養う。	1) 論説・論文要約の実際の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 論説・論文要約に必要な技術を説明する。(A-2-2)-②③), (A-9-1)-①②)
10月23日	小原佳那子	ユニット3：文章要約の応用演習3 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。前学期を踏まえ、ある程度の長さの論説や論文について、一定の時間内に適確に全文要約する力を養う。	1) 論説・論文要約の実際の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 論説・論文要約に必要な技術を説明する。(A-2-2)-②③), (A-9-1)-①②)
10月30日	小原佳那子	ユニット4：文章要約の応用演習4 GIO：他者の文章を正確に理解するために必要な力について理解する。前学期を踏まえ、ある程度の長さの論説や論文について、一定の時間内に適確に全文要約する力を養う。	1) 論説・論文要約の実際の例を説明する。(A-2-2)-①) 2) 論説・論文要約に必要な技術を説明する。(A-2-2)-②③), (A-9-1)-①②)
11月6日	小原佳那子	ユニット5：文章作成の応用演習1 GIO：日本語を用いた論文やレポート等、客観的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、箇条書きを優れた文章にする力を養う。	1) 優れた論文の書き方を説明する。(A-2-2)-①) 2) 優れたレポートの書き方を説明する。(A-2-2)-①②) 3) 説得力ある文章の書き方を説明する。(A-2-2)-①②③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11 月 13 日	小原佳那子	ユニット6：文章作成の応用演習2 GIO：日本語を用いた論文やレポート等、客観的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、説得力のある長文を書く力を養う。	1) 優れた論文の書き方を説明する。(A-2-2)-①) 2) 優れたレポートの書き方を説明する。(A-2-2)-①②) 3) 説得力ある文章の書き方を説明する。(A-2-2)-①②③)
11 月 20 日	小原佳那子	ユニット7：文章作成の応用演習3 GIO：日本語を用いた論文やレポート等、客観的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、説得力のある長文を書く力を養う。	1) 優れた論文の書き方を説明する。(A-2-2)-①) 2) 優れたレポートの書き方を説明する。(A-2-2)-①②) 3) 説得力ある文章の書き方を説明する。(A-2-2)-①②③)
11 月 27 日	小原佳那子	ユニット8：文章作成の応用演習4 GIO：日本語を用いた論文やレポート等、客観的かつ説得力のある文章を適切に書く方法を理解する。具体的には、説得力のある長文を書く力を養う。	1) 優れた論文の書き方を説明する。(A-2-2)-①) 2) 優れたレポートの書き方を説明する。(A-2-2)-①②) 3) 説得力ある文章の書き方を説明する。(A-2-2)-①②③)
12 月 4 日	小原佳那子	ユニット9：会話演習1 GIO：社会生活から医療現場等の専門的環境に至るまで、正確で適切な「相手に配慮した会話」の方法について理解する。	1) 会話における相手の意志・考え・情緒等の把握の仕方(問題点の抽出・整理方法)について説明する。(A-1-2)-①②③④), (A-4-1)-①②③), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②), (G-2)-①) 2) 会話における自分の意志・考えを正しく伝えるための方法を説明する。(A-1-2)-①②③④), (A-4-1)-①②③), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②), (G-2)-①)
12 月 11 日	小原佳那子	ユニット10：会話演習2 GIO：様々な場での発表や、会議などでの進行役を務める時のため、公の場での話し方を理解する。	1) 公の場・多くの人々の前での適切な話し方・態度等について説明する。(A-4-1)-①②) 2) 特に、発表・スピーチをする際の適切な話し方について説明する。(A-4-1)-①②) 3) 特に、学会・会議・会合での適切な司会進行方法について説明する。(A-2-2)-①②)
12 月 18 日	小原佳那子	ユニット11：プレゼンテーション演習1 GIO：ユニット10を踏まえ、様々な場面において、自らの考えを客観的に整理し、わかりやすく伝えるための方法を理解する。具体的にはプレゼンテーションに至るまでの準備について理解する。	1) 優れたプレゼンテーションの特徴を説明する。(A-2-1)-①②③④), (A-2-2)-②③) 2) わかりやすいプレゼンテーションのための注意点を説明する。(A-2-1)-①②③④), (A-2-2)-②③)
12 月 25 日	小原佳那子	ユニット12：プレゼンテーション演習2 GIO：ユニット11を踏まえ、様々な場面において、自らの考えを客観的に整理し、わかりやすく伝えるための方法を理解する。	1) プレゼンテーションに適した言葉遣いや姿勢について説明する。(A-4-1)-①②③), (A-4-2)-②) 2) わかりやすいプレゼンテーションのための注意点を説明する。(A-2-1)-①②③④), (A-2-2)-②③)
1 月 15 日	小原佳那子	ユニット13：プレゼンテーション演習3 GIO：ユニット11を踏まえ、様々な場面において、自らの考えを客観的に整理し、わかりやすく伝えるための方法を理解する。	1) プレゼンテーションに適した言葉遣いや姿勢について説明する。(A-4-1)-①②③), (A-4-2)-②) 2) わかりやすいプレゼンテーションのための注意点を説明する。(A-2-1)-①②③④), (A-2-2)-②③)
1 月 22 日	小原佳那子	ユニット14：国語表現総括 GIO：国語表現の能力をさらに高めるために、1年間で学んだ内容を確認する。	1) これまでの学習内容を確認し、現代社会において国語を適切に運用し、表現するための知識を整理して説明する。(A-1-2)-①②③④), (A-2-2)-①②③), (A-4-1)-①②③), (A-9-1)-①②), (F-2-1)-①②⑦), (F-3-7)-①②), (G-1-1)-②③), (G-2)-①)

心理学概論

月曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

多角的視野に立って人の行動を理解するために、人間関係の原点である乳幼児期、母子関係、父子関係、友人関係を学ぶ。カウンセリングを学び、臨床における対人関係を理解する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

斎藤 勇

イラストレート心理学入門

第3版

誠信書房

担当者一覧

栗原佳代子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [40%] 論述試験 [40%] 口頭試験 [--%] レポート [20%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [-5%] その他 ([--%])

オフィスアワー

日時: 毎週月曜日 (12:10~13:10)

場所: 本館 1F講師控室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月2日	栗原佳代子	ユニット1: フロイト1 GIO: フロイトの生涯を辿りながら、理論と心の構造を理解する。	1) 心の構造論について説明する。(A-4-2)-③) 2) イド, 自我, 超自我について説明する。 3) 本能とリビドーを説明する。 4) 精神的発達段階, 固着と退行を説明する。 5) エディプス・コンプレックを説明する。
10月16日	栗原佳代子	ユニット2: フロイト2 GIO: 苦悩の原因を理解し, 過去を生きなおし新たな自己を見出していく精神療法を理解する。	1) 意識, 前意識, 無意識を説明する。(A-4-2)-③) 2) 夢, 失錯行為, 抑圧について述べる。 3) 精神分析, 禁欲原則と中立原則を説明する。 4) やまあらしジレンマとアンビバレンスを解説する。 5) エロスとタナトスを説明する。
10月23日	栗原佳代子	ユニット3: カウンセリング1 GIO: カウンセリングの基本と実際を学ぶ。社会でカウンセリングがどのように行なわれているかを理解する。	1) 心理的援助を考える。(A-4-2)-③) 2) 医学, 教育, 心理療法のモデルを説明する。 3) カウンセリングの基本と意義を説明する。 4) カウンセリングの構造, 信頼関係を説明する。 5) 現代社会とカウンセリングを説明する。 6) 症例研究を述べる。(F-2-1) ⑥)
10月30日	栗原佳代子	ユニット4: カウンセリング2 GIO: カウンセリングの理論構造を理解する。現代の社会状況に起因する症例を紹介し, 面接での具体的推移や対話法, 心の健康について学ぶ。	1) カウンセリングの理論と技法を説明する。(A-1-3)-②) (F-2-1)-⑥) 2) 意識の構造を説明する。 3) 現実認識と心的現実を説明する。(A-4-2)-③) 4) 症状, 面接, 病因の発見を説明する。(A-4-2)-③) 5) 情動の意識化とアクティング・アウトを説明する。(A-4-2) ③) 6) 転移と逆転移, 治療について説明する。
11月6日	栗原佳代子	ユニット5: 発達-母子関係 乳幼児期における母子関係, 母親の役割を理解し, 母子関係の推移, 愛情剥奪体験の影響などを理解する。	1) 生物的, 法的, 保育的, 心理的母親を知る。 2) 母親の役割について説明する。(A-4-2)-③) 3) 代理母親と安全基地について説明する。 4) アタッチメント理論を説明する。 5) マターナル・ディプリベーションを説明する。 6) 早期体験の影響を説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11 月 13 日	栗原佳代子	ユニット6：心理検査演習・FFPQ GIO：FFPQ検査を理解する。諸領域での応用を理解する。	1) FFPQ性格検査を実施、測定する。(E-5-3)-③) 2) 各自FFPQ検査結果の判定を行う。 3) FFPQの検査結果の解説をする。 4) 諸領域での研究報告を紹介する。 5) 心理検査演習のまとめをする。
11 月 20 日	栗原佳代子	ユニット7：自我と社会性の発達 GIO：自己と社会的関係を発達の視点から理解し、自己の統制について考える。	1) 自我・自己の研究の視点を説明する。 2) 自己認識、自我の形成を説明する。(A-4-2)-③) 3) 乳幼児期、児童期、青年期の運動、言語、道徳の発達について説明する。(A-4-2)-③) 4) 心理社会的発達段階を説明する。(A-4-2)-①) 5) 健康的な自我について説明をする。
11 月 27 日	栗原佳代子	ユニット8：生涯発達と青年期 GIO：広い可能性を持って生まれた人が社会に受容される範囲の個人を発達させる過程を理解する。青年期を心的変化、家族、友人関係などの視点から考察し、青年期の自分について認識する。	1) さまざまな発達理論を説明する。 2) 青年期と家族について説明する。(A-4-2)-①) 3) 友人関係を説明する。(A-4-2)-③) 4) 自己概念と自我同一性を説明する。 5) ジェンダーの形成と役割理論を説明する。 6) エリクソンの理論を説明する。(A-4-2)-③) 7) 心の健康について認識する。(A-4-2)-③)
12 月 4 日	栗原佳代子	ユニット9：遊戯療法 GIO：遊びを自己表現やコミュニケーションの手段として人間関係を作り、内的葛藤の解決や自己成長につなげることを学ぶ。	1) 遊戯療法を概説する。(A-4-2)-①) 2) 遊戯療法のプロセスを説明する。 3) 攻撃、暴力について説明する。 4) セラピストの成長について説明する。 5) アクスラインの8原則を説明する。 6) 箱庭療法を説明する。(A-4-2)-③) 7) 認知行動療法を説明する。(A-4-2)-③)
12 月 11 日	栗原佳代子	ユニット10：家族および家庭 GIO：家族の実際や機能、意義を理解する。	1) 家族の分類と変容を説明する。(A-4-2)-①) 2) 家族の機能と評価方法を説明する。(A-4-2)-①) 3) 家族の世代間伝達と文化を説明する。 4) 子育てと親になることによる成長を考える。(A-4-2)-③)
12 月 18 日	栗原佳代子	ユニット11：家族のライフサイクル GIO：家族のライフサイクルにともなう家族の危機や変容、その際の援助を理解する。	1) 家族のライフサイクル理論を説明する。 2) 家族のシステム理論を説明する。 3) 父親の影響と子どもの自己概念形成について説明する。 4) 父親の役割について考える。(A-4-2)-①)
12 月 25 日	栗原佳代子	ユニット12：家族療法 GIO：家族の円環的關係を理解し、さまざまな技法を理解する。	1) 家族療法を概説する。(A-4-2)-①) 2) システム理論と家族療法について説明をする。 3) さまざまな家族療法を紹介する。(A-4-2)-②) 4) ジョイニングを説明する。
1 月 15 日	栗原佳代子	ユニット13：家族療法とコミュニケーション GIO：コミュニケーション理論を理解し、日常の中での役割を認識する。	1) コミュニケーション理論を説明する。(A-4-1)-①) 2) コミュニケーションと文化を概説する。(A-4-1)-①) 3) メディカル・ファミリー・セラピィを説明する。 4) ナラティブ・アプローチを説明する。 5) 集団の中での人間関係を説明する。(A-4-1)-②)
1 月 22 日	栗原佳代子	ユニット14：後学期のフィードバック	前回までの学習内容を整理・再確認し、問題解決に対応できる知識を習得する。

本学期的学習目標 (GIO)

より本質的で複雑な生命活動を認識するために、前学期にマクロとミクロの両面から身につけたイメージや知識を応用し、エネルギー代謝、繁殖そして遺伝など単純だが確実な反応の連鎖で実現することを理解する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
南雲 保 他	やさしい基礎生物学	改訂2版	羊土社
白戸亮吉 他	生理学・生化学につながるていねいな生物学	初版	羊土社

担当者一覧

豊田健介

成績評価

客観試験[40%] 論述試験[50%] 口頭試験 レポート[10%] ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 月曜日 16:30~18:00
 場所: 本館6階 自然科学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月2日	豊田 健介	ユニット1: 遺伝子型と表現型 GIO: 配偶子の形成と受精の過程における遺伝子の分離・混合状況を知ること、メンデルの遺伝法則を理解する。	1) 遺伝子とその発現形質を記号化する。 2) チェッカーボードを利用して、遺伝子の分離・混合の経過を予測する。 3) メンデルの法則を説明する。 4) 非メンデル遺伝の意義を説明する。 5) 伴性遺伝と関わる疾患を列挙する。
10月16日	豊田 健介	ユニット2: 体内条件の維持 GIO: 体内条件, すなわち体液の物理化学条件が, 神経系と内分泌腺の連携により維持されていることを認識する。	1) カルシウム・糖の血中濃度, 血圧について, ヒトの場合の調節経路を説明する。 2) ホルモンを概説する。(C-2-4)-②) 3) 神経系と内分泌系の連携を概説する。(C-2-4)-②) 4) ホルモンの作用機序を類別する。(C-2-4)-②)
10月23日	豊田 健介	ユニット3: 生命体とエネルギー GIO: 代謝の根幹をなす糖とATPをより深く理解するために, これらに共通する物質や装置の出現過程を考察する。	1) 糖・ATPの重要性を説明する。(C-2-1)-②) 2) ATP合成酵素, 電子伝達系, 光化学系のI・IIが地球に出現した順序を推理する。(C-2-1)-④) 3) これらの物質や装置の相互関係を示した図を解説する。 4) 酸素革命について説明する。(C-2-1)-⑤)
10月30日	豊田 健介	ユニット4: ATP合成とミトコンドリア GIO: ATPが合成される過程を知り, 真核生物におけるミトコンドリアの重要性と異質性を認識する。	1) 解糖・TCA回路の要点と, これらが呼吸反応であることを説明する。(C-2-1)-②-④) 2) TCA回路の各過程とミトコンドリアの内部空間の関係, ATP量産の原理を概説する。 3) ミトコンドリアが原核生物に由来するという考えの根拠を列挙する。
11月6日	豊田 健介	ユニット5: 糖新生の代謝様式とその重要性を理解する。	1) 糖新生の重要性を説明する。(C-2-1)-②) 2) 糖新生の代謝様式を説明する。 3) 糖新生が生じる要因を説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月13日	豊田 健介	ユニット6：脂肪・アミノ酸・アルコールの代謝 GIO：生命が糖類以外の物質よりエネルギーを獲得する過程を認識する。	1) β 酸化・ケトン体合成の原理を概説する。(C-2-1)-①) 2) 生体内における、エネルギー代謝の制御を説明する。(C-2-1)-①-②-③)
11月20日	豊田 健介	ユニット7：光合成と葉緑体 GIO：緑色植物が糖を合成する過程を知り、真核生物における葉緑体の重要性と異質性を認識する。	1) 光合成反応の要点、これらに影響する因子、C4植物とその特殊性を指摘する。(C-2-1)-④) 2) 葉緑体の内部構造と光合成色素、これらの光合成反応との関連を説明する。 3) 葉緑体もまた、原核生物に由来するという考えの根拠を列挙する。
11月27日	豊田 健介	ユニット8：生物の分類 GIO：現在主流である3界説を認識し、特に、真正細菌の構造を詳細に知る。	1) 3界説を概説する。 2) 古細菌、真正細菌、真核生物について列挙する。 3) 各々の細胞の構造の相違を列挙する。 4) 真正細菌に含まれる生物群を列挙する。 5) グラム染色を説明する。 6) グラム陽性菌とグラム陰性菌について、細胞構造の相違を列挙する。 7) リポ多糖類について概説する。
12月4日	豊田 健介	ユニット9：ウイルス GIO：ウイルスが非生物であるとされる理由を認識し、その性状と宿主内での感染様を理解する。	1) ウイルスの構造を列挙する。 2) ウイルスの種を列挙する。 3) 様々な性状のウイルスの感染様について概説する。
12月11日	豊田 健介	ユニット10：エンドサイトーシスとエクソサイトーシス GIO：細胞の食作用について、その概要とシステムを理解する。	1) エンドサイトーシスとエクソサイトーシスの概要を説明する。 2) エンドサイトーシスとエクソサイトーシスの様式を説明する。
12月18日	豊田 健介	ユニット11：オートファジー GIO：オートファジーについて、その意義とそれを維持する機構について考察する。	1) オートファジーとその意義を説明する。(C-2-3)-④) 2) オートファジーが生じる過程を列挙する。 3) オートファジーとアポトーシスの関係を説明する。(C-2-4)-③)
12月25日	豊田 健介	ユニット12：ユビキチン・プロテアソーム系 GIO：ユビキチン・プロテアソーム系について、その意義とそれを維持する機構について考察する。	1) ユビキチン・プロテアソーム系とその意義を説明する。(C-2-3)-④) 2) ユビキチン・プロテアソーム系が生じる過程を列挙する。 3) ユビキチン・プロテアソーム系とオートファジーそしてアポトーシスの関係を説明する。(C-2-4)-③)
1月15日	豊田 健介	ユニット13：環境と社会 GIO：現在の地球生態系がどのような状況に置かれているのかを知る。	1) 生物多様性について説明する。 2) ヒト社会が生態系に与える影響を説明する。
1月22日	豊田 健介	ユニット14：総括 GIO：これまでに学んだ事を再確認する。	1) 授業全体をふり返り、学習した内容を復習し、確認する。

歯科医療概論

月曜日 14:50~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

人間の生命に関わる医療担当者として優れた歯科医師となるために、医療に関わる哲学、倫理、対応、根拠、関連法規・制度などを認識する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
小林隆太郎ほか	医療保険制度入門	2017年版	医歯薬出版

担当者一覧

荘司洋文, 小林隆太郎

成績評価

客観試験 [60%] 論述試験 [40%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 各担当者が講義において通達する。
 場所: 同上

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月2日	小林隆太郎	ユニット1: 歯科医師として目指すもの GIO: 歯科医師の社会的役割について理解する。	1) 社会と歯科との関わりを説明する。(B-2-2)-③) 2) 歯科疾患について説明する。(B-1)-②)
10月16日	小林隆太郎	ユニット2: 医療保険制度 GIO: 国民皆保険制度を理解する。	1) 日本の医療保険制度の意義, 歴史を説明する。(B-2-2)-②) 2) 公的医療保険について説明する。(B-2-2)-③) 3) 他国の制度を説明する。(B-2-2)-③) 4) 他国と日本との比較を行う。(B-2-2)-③)
10月23日	小林隆太郎	ユニット3: 医療保険制度 GIO: 社会的共通資本としての医療を理解する。	1) 社会と医療の関係について説明する。(B-2-2)-②) 2) 社会的共通資本について説明する。(B-2-2)-②)
10月30日	小林隆太郎	ユニット4: 医療保険制度 GIO: 医療と社会経済について理解する。	1) 市場原理主義と医療の関係について説明する。(B-2-2)-②) 2) 医療財源について説明する。(B-2-2)-②)
11月6日	荘司 洋文	ユニット5: 歯科医療の歴史と現況 GIO: 歯科医療の歴史的経過と諸問題について理解する。	1) 歯科医療の歴史を説明する。(A-1-1)-① 2) 医療における医行為と歯科医行為について説明する。(A-1-3)-④ 3) 歯科における診療科と専門性資格について説明する。(A-1-3)-①
11月13日	荘司 洋文	ユニット6: 歯科医師法・歯科医療関連法規 GIO: 歯科医師法と歯科医療関連法規の規定について理解する。	1) 歯科3法を説明する。(B-2-1)-①, ③) 2) 医療法を説明する。(B-2-1)-②) 3) 歯科医療関連法規を説明する。(B-2-1)-④, ⑤, ⑥, ⑦)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月20日	荘司 洋文	ユニット7：歯科医療の実際1 GIO：歯科医療に対する興味と学習意欲を高めるために日常臨床を知る。	1) 口腔・顎顔面領域の疾患の診断治療の基本的概念を理解する。(E-1-1), (E-1-3), (E-2-4) 2) 小手術について説明する。(E-1-5)-③, ⑨)
11月27日	荘司 洋文	ユニット8：歯科医療の実際2 GIO：歯科医療に対する興味と学習意欲を高めるために大学病院で行われる臨床を知る。	1) 口腔・顎顔面領域の疾患の特徴と病因及び診断・治療の基本的概念を理解する。(E-2-4)
12月4日	荘司 洋文	ユニット9：歯科医療を実践するための基本事項 GIO：歯科医療を行うための必要な事項を理解する。	1) 歯科医療機器の特性と用途を説明する。(D-1)-①, ②, ③) 2) チーム医療の重要性を理解する。(A-5-1) 3) 医療安全・院内感染対策について説明する。(A-6-1), (A-6-2) 4) 医科歯科連携について説明する。(E-6) 5) 地域医療の概要について説明できる。(A-7-1)-①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥, ⑦)
12月11日	荘司 洋文	ユニット10：診療録・療養担当規則 GIO：診療を行うために遵守すべき基本的事項を理解する。	1) 診療録の記載要領を説明する。(A-6-2)-③) 2) 療養担当規則について説明する。(B-2-2)-②) 3) 保健医療情報の取り扱いとセキュリティーを説明する。(B-4-3)-①) 4) 診療情報の開示に関する法的根拠と注意点を説明する。(B-4-3)-②)
12月18日	荘司 洋文	ユニット11：まとめ GIO：歯科医師として歯科医療および関連事項を理解する。	1) ユニット10までの講義内容を整理・再確認する。
12月25日	小林隆太郎	ユニット12：日本の医療の現状 GIO：日本の医療制度を理解し、歯科のあり方を考察する。	1) 日本の医療の現状を説明する。(B-2-2)-①) 2) 今後の医療のあり方を説明する。(B-2-2)-②)
1月15日	小林隆太郎	ユニット13：日本の歯科医療の現状 GIO：日本の医療制度における保険診療を理解する。	1) 歯科保険診療を説明する。(B-2-2)-①) 2) 今後の歯科保険のあり方を説明する。(B-2-2)-②)
1月22日	小林隆太郎	ユニット14：歯科界の展望 GIO：5年後、10年後の歯科医療について考察する。	1) ライフステージに応じた口腔健康管理について説明する。(B-3-2)-④) 2) 社会における歯科医療の貢献について説明する。(B-2-2)-①)

本学期的学習目標 (GIO)

医療従事者が医療業務を遂行するにあたって、あるいは日常生活をおくる上で、普段から意識しておかなければならない基礎的な法律知識を修得するため、日本の法体系の基本構造と各法分野の基本概念や考え方、そして、法律と医療の交錯領域にかかわる諸問題を理解する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

城 祐一郎	医療関係者のための実践的法学入門	第2版	成文堂, 2022年
(参考) 手嶋 豊	医事法入門	第5版	有斐閣, 2018年
(参考) 中央大学法学部編	高校生からの法学入門	初版	中央大学出版会, 2016年

担当者一覧

海老澤 侑

成績評価

客観試験 (60%) 論述試験 (40%) 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 講義日の火曜日 (8:50~9:00, 10:30~10:40)

場所: 本館 1 F 非常勤講師控室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月3日	海老澤 侑	ユニット1: 医療と法 (総論) GIO: 医療従事者が法を学ぶことの意義を理解する。	1) 医師の業務がどのように規律されているのかを説明する。(C-1-2-5) 2) 医療の担い手の責務を説明する。(C-1-2-5) 3) 医師と患者の関係にまつわる諸問題を説明する。(C-1-2-5)
10月10日	海老澤 侑	ユニット2: 法とは GIO: 法の意義, 種類などの法学における基本概念を理解する。	1) 法が存在する意義を説明する。(C-1-2-5) 2) 法の種類 (憲法, 法律, 命令, 条例) を説明する。(C-1-2-5) 3) 条文の読み方を身につける。(C-1-2-5)
10月17日	海老澤 侑	ユニット3: 憲法入門 GIO: 公法 (憲法, 行政法など) の基本概念と考え方を理解する。	1) 公法の基本原理を説明する。(C-1-2-5) 2) 統治の仕組みを説明する。(C-1-2-5) 3) 基本的人権の内容を説明する。(C-1-2-5)
10月24日	海老澤 侑	ユニット4: 民法入門 GIO: 私法 (民法, 商法, 労働法など) の基本概念と考え方を理解する。	1) 私法の基本原理を説明する。(C-1-2-5) 2) 私法の諸原則を説明する。(C-1-2-5) 3) 契約の意義を説明する。(C-1-2-5) 4) 医療契約の意義を説明する。(C-1-2-5)
10月31日	海老澤 侑	ユニット5: 刑法入門 GIO: 刑事法 (刑法など) の基本概念と考え方を理解する。	1) 刑法の基本原理を説明する。(C-1-2-5) 2) 犯罪の成立要件を説明する。(C-1-2-5) 3) 刑罰の種類を説明する。(C-1-2-5)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月7日	海老澤 侑	ユニット6：終末期医療，人口妊娠中絶 GIO：終末期医療にまつわる法的な問題と対応を理解する。 人工妊娠中絶にまつわる法的な問題と対応を理解するとともに，リプロダクティブヘルスという考え方を理解する。	1) 末期状態にまつわる諸問題を説明する。(C-1-3-6) 2) 安楽死・尊厳死の意義，問題点を説明する。(C-1-3-6) 3) 安楽死・尊厳死に対する法的対応を説明する。(C-1-3-6, E-4-3-2) 4) 人工妊娠中絶の背景，問題点を説明する。(C-1-3-6) 5) 人工妊娠中絶に対する法的対応を説明する。(C-1-3-6)
11月14日	海老澤 侑	ユニット7：脳死と臓器移植法 GIO：脳死にまつわる法的な問題と対応を理解する。	1) 人の死の定義を巡る議論を説明する。(C-1-2-5, C-4-1-1) 2) 脳死に関する臓器移植法の立場を説明する。(C-1-3-6) 3) 臓器移植法の問題点を説明する。(C-1-3-6) 4) 脳死の問題点を説明する。(C-1-2-5, C-4-1-1)
11月21日	海老澤 侑	ユニット8：医療過誤 GIO：医療過誤における刑事責任の在り方を理解する。	1) 医療過誤の定義を説明する。(C-3-1-1, C-3-2-1) 2) 医療過誤における法的責任の種別・性質を説明する。(C-3-2-4) 3) 民事上・刑事上の責任を説明する。(C-1-2-5) 4) 過失の判断基準を説明する。(C-3-2-5)
11月28日	海老澤 侑	ユニット9：刑罰論 GIO：刑罰の基本概念を知り，なぜ刑罰が必要なかを理解する。	1) 刑罰の必要性に関する2つの見解を説明する。(C-1-2-5) 2) 種々の刑罰制度を説明する。(C-1-2-5) 3) 死刑制度の意義と問題点を説明する。(C-1-2-5)
12月5日	海老澤 侑	ユニット10：裁判法入門 GIO：民事訴訟法・刑事訴訟法の基本概念と考え方を理解する。	1) 両訴訟法の基本原理を説明する。(C-1-2-5) 2) 民事裁判における手続きの流れを説明する。(C-1-2-5) 3) 刑事裁判における手続きの流れを説明する。(C-1-2-5)
12月12日	海老澤 侑	ユニット11：医事法Ⅰ GIO：歯科医師，薬剤師にまつわる法的諸問題を理解する。	1) 医事法におけるそれぞれの法律を説明する。(C-4-2-1) 2) 歯科医師法の任務と要件を説明する。(C-4-2-2) 3) 薬剤師法の任務を説明する。(C-4-2-4) 4) 個人情報保護について説明する。(C-6-3-2)
12月19日	海老澤 侑	ユニット12：医事法Ⅱ GIO：未成年者や精神疾患を有する患者に対する治療にまつわる法的な問題と対応を理解する。	1) 患者の自己決定権の意義を説明する。(C-1-1-2) 2) 親権や成年後見制度の意義を説明する。(C-1-1-2) 3) 親権や成年後見制度の問題点を説明する。(C-1-2-5) 4) 特別な配慮を必要とする患者に対する治療の問題点について討議する。(C-1-2-5)
1月9日	海老澤 侑	ユニット13：医療従事者倫理 GIO：基本的な倫理上の原則を知り，法的側面から医療従事者としてすべきことを理解する。	1) 医療倫理4原則と綱領を説明する。(C-1-1-1) 2) 告知義務の内容を説明する。(C-1-1-1) 3) 守秘義務の内容を説明する。(C-1-1-1)
1月16日	海老澤 侑	ユニット14：感染症対策と人権 GIO：感染症対策にまつわる法的な問題と対応を理解する。	1) 感染症予防法と新型インフルエンザ等対策特措法の内容を説明する。(C-1-2-5) 2) ハンセン病患者に対する隔離政策の問題点を説明する。(C-1-2-5) 3) 予防接種とインフォームド・コンセントの関係を説明する。(C-1-2-5) 4) 感染症対策と人権保障のバランスについて討議する。(C-7-5)

社会福祉学

火曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

少子高齢社会の進行，経済の低迷，地域における人々のつながりの弱体化，自然災害による被害，今般のコロナ禍による日常生活，社会生活への様々な影響等，社会福祉・社会保障を取り巻く環境は大きく変化してきている。社会福祉・社会保障の制度・仕組み等を概観し，当事者の権利を中心に日常生活・社会生活上の課題の解決に向けて取り組む社会福祉のあり方とソーシャルワークの実践について理解する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

社会保障入門編集委員会編	社会保障入門2023		中央法規

担当者一覧

高山由美子

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [80%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ([--%])	

オフィスアワー

日時：授業終了後

場所：本館 1 階非常勤講師控室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月3日	高山由美子	ユニット1：ガイダンス GIO：社会福祉の理念・法制度の体系，ソーシャルワークとは何かについて理解する。	1) 社会福祉の理念・法制度を説明する。 (B-2-2)-⑦) 2) ソーシャルワークとは何かを説明する。 (A-1-2)-①, ②, ③, ④)
10月10日	高山由美子	ユニット2：社会福祉を取り巻く状況 GIO：少子高齢社会，人口減少社会など社会福祉を取り巻く環境変化について理解する。	1) 少子高齢社会の変化を説明する。(B-2-2)-④) 2) 世帯構造の変化について説明する。 3) 地域構造の変化について説明する。 4) 国民生活の変化について説明する。 5) 社会構造の変化が引き起こす社会問題について説明する。
10月17日	高山由美子	ユニット3：社会福祉の展開過程 GIO：わが国の戦後の社会福祉政策の展開過程に，諸外国の動向について理解する。	1) 戦前の社会福祉 (社会事業) の展開過程を説明する。 2) 戦後の社会福祉の展開過程を説明する。 3) 近年の社会福祉の動向を説明する。
10月24日	高山由美子	ユニット4：社会福祉の仕組みと運営 GIO：社会福祉の行政・財政及び社会福祉の主要な実施機関と民間社会福祉施設等の役割・機能などについて理解する。	1) 社会福祉の行政 (地方分権を含む)，社会福祉サービスの提供システムを説明する。 (A-7-1)-③) 2) 社会福祉の財政 (国と地方自治体) を説明する。 3) 福祉事務所，児童相談所などの公的相談機関等の役割・機能を説明する。 4) 社会福祉施設の役割・設置基準を説明する。 5) 社会福祉法人をはじめ，民間の社会福祉事業所の動向等について説明する。
10月31日	高山由美子	ユニット6：社会保険制度1 GIO：社会保険制度のうち年金保険制度及び医療保険について理解する。	1) 年金保険の役割，仕組みなどを説明する。 2) 保険給付，実態，課題などを説明する。 (B-2-2)-③) 3) 医療保険の役割，仕組み，保険給付，実態，課題などを説明する。(B-2-2)-①, ②) 4) 医療を取り巻く状況について説明する。 (A-4-2)-①, ②, ③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月7日	高山由美子	ユニット7：社会保険制度2 GIO：社会保険制度のうち労災保険・雇用保険・介護保険制度について理解する。	1) 労災保険の役割, 仕組み, 保険給付, 実態, 課題について説明する。(B-2-2)-③) 2) 雇用保険の役割, 仕組み, 保険給付, 実態, 課題などを説明する。(B-2-2)-③) 3) 介護保険の役割, 仕組み, 保険給付, 実態, 課題などを説明する。(A-7-1)-③)
11月14日	高山由美子	ユニット8：ソーシャルワークの実践 GIO：ソーシャルワークの実践について理解する。	1) ソーシャルワークの専門性(価値・倫理・技術)について説明する。(A-1-2)-①, ②, ③, ④) 2) ソーシャルワークの実践(権利擁護及び意思決定支援, ソーシャルアクション等)とその担い手について説明する。(A-4-1)-①, ②, ③), (A-4-2)-①, ②, ③, ④, ⑥, ⑦), (A-5-1)-⑤, ⑦)
11月21日	高山由美子	ユニット9：生活保護 GIO：生活困窮者に対する最低生活の保障と自立の助長に向けた生活保護制度, 生活困窮者自立支援法について理解する。	1) 国民生活の推移・現状を説明する。 2) 生活保護の扶助とその内容を説明する。(B-2-2)-③) 3) セーフティネットとしての位置づけを説明する。(A-4-2)-③, ⑥)
11月28日	高山由美子	ユニット10：子ども家庭福祉 GIO：子ども家庭福祉にかかわる法律や支援の実施体制について理解するとともに, 児童虐待やDV(配偶者間暴力)などの実態と対応についても理解する。	1) 子どもの置かれている状況を説明する。 2) 児童福祉法や在宅・施設サービスの内容, 次世代育成施策, 子育てビジョンを説明する。(B-2-2)-③) 3) 児童虐待防止法, 児童虐待の実態と防止施策について説明する。(B-2-2)-⑥) 4) DV防止法, DVの実態と防止施策について説明する。(B-2-2)-⑥)
12月5日	高山由美子	ユニット11：高齢者福祉 GIO：介護保険を含む, 高齢者福祉にかかわる法律や支援の実施体制, 高齢者虐待の実態についても理解する。	1) 高齢者の置かれている状況を説明する。(B-2-2)-④) 2) 老人福祉法・介護保険法や在宅サービス, 施設サービスの内容を説明する。 3) 高齢者虐待防止法と高齢者虐待の実態と防止施策について説明する。(B-2-2)-⑥)
12月12日	高山由美子	ユニット12：障害者福祉 GIO：障害者福祉にかかわる法律や支援の実施体制について理解し, 障害者雇用促進法, 障害者虐待防止法とそれらの実態についても理解する。	1) 障害者の権利条約について説明する。(A-1-2)-①, ②, ③, ④) 2) 障害者福祉の内容を説明する。(B-2-2)-③) 3) 障害者雇用にかかわる法律と雇用の実態を説明する。(B-2-2)-⑤) 4) 障害者虐待の実態と防止施策について説明する。(B-2-2)-⑥)
12月19日	高山由美子	ユニット13：連携・協働, ネットワークによる支援 GIO：患者・利用者を含めた, 保健・医療・福祉・介護・地域住民等との連携・協働, ネットワーク構築について理解する。	1) ソーシャルワークにおける連携・協働について説明する。(A-5-1)-①, ②, ③, ⑤) 2) ソーシャルワークにおけるネットワーク構築について説明する。(A-5-1)-①, ②, ③, ⑤)
1月9日	高山由美子	ユニット14：地域福祉 GIO：誰もが安心・安全に暮らしていくことができる地域共生社会の実現に向けた取り組みについて理解する。	1) 地域福祉とまちづくりを説明する。 2) 地域包括ケアシステムを説明する。(A-7-1)-③), (B-2-2)-⑧) 3) 地域共生社会を説明する。(A-7-1)-③)

話し合い基盤型問題解決演習

①火曜日 13:10~16:20
 ②木曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医学の進歩への対応と課題解決能力の向上のために、基礎科学や歯科医学の専門用語を理解し、協同学習を基盤とする LBP (LTD based PBL) 学習法を通して、学び方、発想力、必要な課題抽出の技能、自己学習の習慣、問題解決能力、情報収集と解析能力、表現力、コミュニケーション技能を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

著者・編集	書名	版	出版社

担当者一覧

田谷雄二, 長田敬五, 両角祐子, 田中とも子, 堀江哲郎, 田代有美子, 永浦まどか, 豊田健介, 石黒一美, 千葉忠成, 井出良治, 神尾 崇, 栃木啓佑, 島村直宏, 三枝慶祐, 滑川初枝, 横澤 茂, 軍司さおり, 宇塚 聡, 岩田 洋, 才木桂太郎, 岡本亜祐子, 西田太郎, 八田みのり, 辺見卓男, 新見嘉邦, 安部美紀, 小池未来, 代田あづさ, 村檜悦子, 光安廣記, 鈴木麻美, 内田裕子, 町田麗子, 橋爪那奈, 根岸 翼, 山下万美子, 河本 芽, 小柳圭史, 横山知美, 小玉美也子, 我妻由梨, 窪田大祐, 田中惇平, 児玉実穂, 築瀬麻衣子, 石井通勇, 元開早絵

成績評価

客観試験 [5%] 論述試験 [5%] 口頭試験 レポート(ノートやシート類などの提出物) [40%]
ポートフォリオ シミュレーションテスト 実地試験 観察記録(グループ討論) [50%]
態度(授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点方式] その他(不適切な行為) [減点方式]

オフィスアワー

日時: ①毎週 火曜日 17:00~18:30, ②毎週 木曜日 17:00~18:30

場所: 本館6階 病理学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月35日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット1: ガイダンス・LTD (話し合い学習法) GIO: 歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法で要求される協同の精神および協同学習の技法(傾聴, ミラーリング, ジグソー法など)を身につける。	1) 本授業の目的を列挙する。(A-2-2)-①) 2) LTD (話し合い学習法) の学び方を習得する。(A-2-1)-①②③, (A-2-2)-②, (A-4-1)-①②) 3) 少人数のグループで互恵的関係を構築する。(A-4-1)-②) 4) 自己学習とグループ討論を通して知識を関連づける。(A-2-1)-④)
10月1012日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット2: 課題1, 1回目 GIO: 歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により、学び方、発想力、必要な課題抽出の技能、自己学習の習慣、表現力、コミュニケーション技能を修得する。	1) 重要な用語・事項を説明する。(A-2-2)-①) 2) 内容を簡潔に説明する。(A-2-2)-②) 3) 得た知識と既知の事項を関連づける。(A-2-1)-②) 4) 学習事項について説明する。(A-2-1)-③) 5) グループで討議する。(A-2-1)-④) 6) 学習項目を列挙する。(A-2-1)-①) 7) 自己学習する。(A-9-1)-①)
10月1719日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット3: 課題1, 2回目 GIO: 歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により培われた課題抽出の技能、問題解決能力、収集情報の解析能力、表現力、コミュニケーション技能の達成度を評価する。	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(A-2-2)-②) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(A-2-1)-②) 3) グループで討議する。(A-2-1)-④) 4) 学習項目を抽出する。(A-2-1)-①) 5) 自己学習する。(A-9-1)-①) 6) 学習成果を整理する。(A-9-1)-②) 7) 課題全体の学習状態を振り返る。(A-2-1)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10 月 24 26 日 日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット4：話し合いの深化 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により、学び方、発想力、必要な課題抽出の技能、自己学習の習慣、表現力、コミュニケーション技能を修得する。	1) LBP (LTD based PBL) 学習法を再確認する。 (A-2-1)-①②③), (A-2-2)-②), (A-4-1)-①②) 2) グループで討議する。(A-2-1)-④) 3) 相互に助け合い、積極的に交流する。(A-2-1)-④) 4) 少人数のグループで互恵的関係を構築する。 (A-2-1)-④)
10 11 月 月 31 2 日 日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット5：課題2，1回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により、学び方、発想力、必要な課題抽出の技能、自己学習の習慣、表現力、コミュニケーション技能を修得する。	1) 重要な用語・事項を説明する。(A-2-2)-①) 2) 内容を簡潔に説明する。(A-2-2)-②) 3) 得た知識と既知の事項を関連づける。(A-2-1)-②) 4) 学習事項について説明する。(A-2-1)-③) 5) グループで討議する。(A-2-1)-④) 6) 学習項目を列挙する。(A-2-1)-①) 7) 自己学習する。(A-9-1)-①)
11 月 7 9 日 日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット6：課題2，2回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により、課題抽出の技能、問題解決能力、収集情報の解析能力、表現力、コミュニケーション技能を修得する。	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(A-2-2)-②) 2) 疑問点、仮説、学習項目を列挙する。(A-2-1)-②) 3) グループで討議する。(A-2-1)-④) 4) 新たな学習項目を抽出する。(A-2-1)-①) 5) 自己学習する。(A-9-1)-①) 6) 学習の過程・成果を評価する。(A-2-1)-③)
11 月 14 16 日 日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット7：課題2，3回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により培われた課題抽出の技能、問題解決能力、収集情報の解析能力、表現力、コミュニケーション技能の達成度を評価する。	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(A-2-2)-②) 2) 疑問点、仮説、学習項目を列挙する。(A-2-1)-②) 3) グループで討議する。(A-2-1)-④) 4) 学習項目を抽出する。(A-2-1)-①) 5) 自己学習する。(A-9-1)-①) 6) 学習成果を整理する。(A-9-1)-②) 7) 課題全体の学習状態を振り返る。(A-2-1)-⑤)
11 月 21 日		調整日	
11 月 28 30 日 日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット8：課題3，1回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、LBP (LTD based PBL) 学習法により、学び方、発想力、必要な課題抽出の技能、自己学習の習慣、表現力、コミュニケーション技能を修得する。	1) 自由課題の中心テーマを説明する。(A-2-2)-②) 2) 疑問点、仮説、学習計画を列挙し関係づける。 (A-2-1)-②) 3) グループで討議する。(A-2-1)-④) 4) 学習成果の関連を図示する。(A-9-1)-②) 5) 課題テキストの内容を決定する。(A-9-1)-②) 6) 学習の過程・成果・技能を自己評価する。 (A-2-1)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
12月5日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット9：課題3，2回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために，LBP (LTD based PBL) 学習法により，学び方，発想力，必要な課題抽出の技能，自己学習の習慣，表現力，コミュニケーション技能を修得する。	1) 自由課題の中心テーマを確認する。(A-2-2)-②) 2) 主題・主張を決定する。(A-2-1)-②) 3) プレゼンテーションの内容を三部構成で組み立てる。(A-9-1)-①②③) 4) グループ全員の役割を決定する。(A-2-1)-④) 5) 課題全体の学習状態を振り返る。(A-2-1)-⑤)
12月12日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット10：課題3，3回目 GIO：歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために，LBP (LTD based PBL) 学習法により培われた課題抽出の技能，問題解決能力，収集情報の解析能力，表現力，コミュニケーション技能の達成度を評価する。	1) 自由課題の中心テーマを説明する。(A-2-2)-②) 2) 疑問点，仮説，学習計画を列挙し関係づける。(A-2-1)-②) 3) グループで討論する。(A-2-1)-④) 4) 学習成果の関連を図示する。(A-9-1)-②) 5) 課題テキストの内容を決定する。(A-9-1)-②) 6) 学習の過程・成果・技能を自己評価する。(A-2-1)-⑤)
12月19日	田谷 雄二 テュータ スタッフ	ユニット11：プレゼンテーションの準備 GIO：LBP (LTD based PBL) 学習法により修得した各グループの学習成果をふり返り，再確認するために，効果的なプレゼンテーション技法を身に着ける。	1) 効果的なプレゼンテーションの構成について説明する。(A-2-2)-①②③)，(A-9-1)-①②③) 2) 各グループのプレゼンテーションで用いる学習項目を列挙する。(A-2-1)-⑤)，(A-4-1)-②) 3) プレゼンテーションに必要な資料を準備する。(A-2-1)-①②③④⑤)，(A-4-1)-②)
1月9日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット12：プレゼンテーション (学習成果の発表) GIO：LBP (LTD based PBL) 学習法により修得した各グループの学習成果をふり返り，再確認するために，効果的なプレゼンテーション技法を身に着ける。	1) 自由課題の学習成果についてグループ毎にプレゼンテーションをする。(A-2-2)-③)，(A-9-1)-①②③) 2) プレゼンテーションの評価をする。(A-9-1)-①②③) 3) グループメンバーの貢献度を評価し，対応策を列挙する。(A-2-1)-⑤)
1月16日	田谷 雄二 スタッフ	ユニット13：総括 GIO：LBP (LTD based PBL) 学習法により修得した能力を総合的に評価するために，アンケート形式の小テストに臨み，修学に必要な技能習得について考察する。	1) 実習全体を振り返り，自己評価する。(A-2-1)-⑤)

化学実習

火曜日 13:10~16:20
木曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

化学実験を行うことにより、実験結果と理論の関係を理解し、生化学・薬理学などの歯学基礎分野を学ぶ上で必要な化学知識を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

傘 孝之, 柴田 潔	化学実験	第6版	日本歯科大学
------------	------	-----	--------

担当者一覧

戸円智幸, 那須優則, 豊田健介, 三橋扶佐子, 瀬戸口隆司

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input type="checkbox"/> 客観試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> レポート [60%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [30%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input checked="" type="checkbox"/> その他 (小テスト [10%])			

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 16:30~18:00 (担当: 戸円智幸)

場所: 本館6階 自然科学教室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月 3 5 日 日	戸円 智幸	ユニット1: 化学実験の安全指針 GIO: 化学実験は、大学で行う実験の中で危険性の高いことを認識する。また、必ず予習をして実験ノートに操作手順を書くことが重要であることを理解する。	1) 実験を安全に実施するための指針を説明する。 2) 化学物質等安全データシートを説明する。 3) 薬品等の廃液処理方法を実施する。 4) 化学実習レポートの書き方を述べる。
10月 10 12 日 日	戸円 智幸	ユニット2: アスピリンの合成 GIO: 基本的な実験器具の使い方を修得し、アスピリンを合成する。	1) 基本的な実験器具の使い方を説明する。 2) フローチャートについて説明する。 3) アスピリンの合成法を説明する。 4) アセチル化を説明する。 5) 結晶生成物の分離を実施する。
10月 17 19 日 日	戸円 智幸	ユニット3: アセトアニリドの合成 GIO: 合成医薬品であるアセトアニリドを合成することにより、化学物質と医薬品の関係を認識する。	1) アセトアニリドの合成法を述べる。 2) アスピリンとアセトアニリドの違いを説明する。 3) アセトアニリドの定性試験について説明する。 4) 再結晶による精製を実施する。
10月 24 26 日 日	戸円 智幸	ユニット4: NMRスペクトルの原理 GIO: 核磁気共鳴 (NMR) スペクトルの原理を理解し、NMRスペクトルチャートの解析法を修得する。	1) NMRスペクトルの原理を説明する。(C-1-2)-③ 2) ケミカルシフトと多重度を説明する。(C-1-2)-③ 3) NMRスペクトルチャートの解析法を説明する。 4) 化合物のNMR測定例のデータを解析し化学構造を推定する。 5) MRIの医学分野への応用を述べる。(C-1-2)-③
10月 31 2 日 日	戸円 智幸	ユニット5: IRスペクトルの原理 GIO: 赤外線 (IR) スペクトルの原理を理解する。さらに、データの解析法、またその応用範囲は種々の領域に及んでいることを知る。	1) 赤外線を説明する。(C-1-2)-② 2) IRスペクトルの原理を説明する。(C-1-2)-② 3) IRスペクトルより得られたデータの解析法を説明する。 4) 化合物のIR測定例のデータを解析し化学構造を推定する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月7日	戸円 智幸	ユニット6：NMRスペクトルの測定 GIO：合成したアスピリンのNMRスペクトルを測定し、スペクトルを解析することから純度・構造などについての情報が、NMRスペクトルから得られることを理解する。	1) NMRスペクトルを測定する。(C-1-2)-③) 2) NMRスペクトルの測定方法を説明する。 3) 合成したアスピリンのNMRスペクトルを調べる。 4) 合成したアスピリンの純度を調べる。 5) NMRに関する小テストを行う。
11月14日	戸円 智幸	ユニット7：IRスペクトルの測定 GIO：合成したアセトアニリドのIRスペクトルを測定し、測定方法を修得する。また、結果を基に化合物の純度、構造等について解析を加え、アセトアニリドの合成反応の進行を考察する。	1) 赤外線 (IR) スペクトルを測定する。(C-1-2)-②) 2) IRスペクトルの測定方法を説明する。 3) 合成したアセトアニリドのIRスペクトル測定結果を調べる。 4) 合成したアセトアニリドの純度を調べる。 5) IRに関する小テストを行う。
11月21日	戸円 智幸	調整日	
11月28日	戸円 智幸	ユニット8：中和滴定 GIO：水酸化ナトリウム溶液に塩酸を加えていったときのpHの変化をpHメーターで測定し、中和滴定の原理を理解する。食酢中の酢酸のモル濃度を中和滴定によって求める。	1) 指示薬の変色域と当量点の関係を説明する。(C-1-1)-②) 2) 適切な指示薬を選択する。 3) pHメーターの操作を述べる。 4) pHメーターで測定する。 5) 指示薬を使った中和滴定が正確に行える理由を説明する。
12月5日	三橋扶佐子	ユニット9：アミノ酸とTLC GIO：各種アミノ酸溶液を調整し、アミノ酸の呈色反応を行い、個々の構造、性質を知る。また、未知試料の分離手段として薄層クロマトグラフィー (TLC) を行い、操作方法、原理を修得する。	1) 薄層クロマトグラフィーの操作方法、原理を説明する。 2) アミノ酸の構造と性質を呈色反応により分類する。(C-2-1)-①) 3) 試料アミノ酸溶液の呈色反応を調べる。(C-2-1)-①) 4) 未知試料中のアミノ酸を調べる。
12月12日	戸円 智幸	ユニット10：緩衝溶液 GIO：酢酸緩衝溶液を調整し、希釈したとき、および塩基を加えていった時のpHの変化をpHメーターで測定することにより、緩衝作用の原理を理解する。	1) 緩衝溶液の調製を実施する。(C-1-1)-②) 2) pHメーターで測定する。 3) 緩衝作用を説明する。(C-1-1)-②)
12月19日	三橋扶佐子	ユニット11：糖の定性分析 GIO：糖の構造に基づく定性試験を行い、個々の糖の構造、性質について理解する。	1) ベネジクト反応で糖を調べる。(C-2-1)-①) 2) ヨウ素反応で糖を調べる。(C-2-1)-①) 3) 銀鏡反応で糖を調べる。(C-2-1)-①) 4) ヨウ素時計反応を実施する。
1月9日	戸円 智幸	ユニット12：立体化学 GIO：分子モデルを用いて立体異性体の様々な立体構造の違いを修得する。	1) 立体異性体の種類について説明する。(C-1-1)-②) 2) MOL-TALOU分子モデルについて説明する。(C-1-1)-②) 3) Fischerの投影図を作製し、DL表示およびRS表示を推測する。 4) ニューマンの投影図を作成し、エクリップス配座とスタッガード配座を理解する。
1月16日	戸円 智幸	ユニット13：重量分析(歯中のCaの定量) GIO：歯中のカルシウム分を重量分析法で定量するとともにこれにともなう分析操作を修得する。分離した沈殿物質を強熱して、一定組成の秤量可能な不燃性物質を恒量にする操作を知る。	1) 歯中のカルシウムの定量分析から、歯の溶解法を説明する。 2) 溶解した歯のカルシウム分の沈殿生成操作を述べる。 3) 生成した沈殿物の中からカルシウム分のみを分別する試薬および操作を説明する。

本学期的学習目標 (GIO)

生化学・薬理学などの専門分野で必要な有機化学の知識を学ぶために、有機化学の基本的事項を中心に修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
齋藤勝浩	メディカル化学	改訂 第1版	裳華房

担当者一覧

戸円智幸

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 16:30~18:00

場所: 本館6階 自然科学教室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	戸円 智幸	ユニット1: 緩衝溶液-1 GIO: 緩衝溶液の緩衝作用を化学平衡に基づいて定量的に理解し, Henderson-Hasselbalchの式から弱酸とその塩の緩衝溶液中のpHの算出方法を修得する。	1) 緩衝作用について説明する。(C-1-1)-②) 2) 弱酸とその塩からなる緩衝溶液の緩衝作用を説明する。(C-1-1)-②) 3) Henderson-Hasselbalchの式について説明する。(C-1-1)-②) 4) 弱酸とその塩からなる緩衝溶液のpHの算出方法を説明する。
10月11日	戸円 智幸	ユニット2: 緩衝溶液-2 GIO: Henderson-Hasselbalchの式から弱塩基とその塩の緩衝溶液中のpHの算出方法を修得する。血液及び唾液中の緩衝作用について理解する。	1) 緩衝液に酸あるいは塩基を加えた時のpHの変化を求める。(C-1-1)-②) 2) 弱塩基とその塩からなる緩衝溶液のpHを求める。(C-1-1)-②) 3) 血液中, 唾液中の緩衝作用について説明する。
10月18日	戸円 智幸	ユニット3: 立体化学-1 GIO: アミノ酸, タンパク質, 糖類などが種々の生理活性を持つための重要な条件である光学異性体の立体構造の特徴とその表示法を修得する。	1) 立体異性体の分類について説明する。(C-1-1)-②) 2) エナンチオマーとジアステロマーの構造的特徴を説明する。(C-1-1)-②) 3) Fischer投影図を説明する。(C-1-1)-②) 4) D, L表示を説明する。(C-1-1)-②) 5) R, S表示を説明する。(C-1-1)-②)
10月25日	戸円 智幸	ユニット4: 立体化学-2 GIO: 立体配座異性体とはどのようなものかを理解し, それらの表示法を修得する。	1) 配座異性体の構造的特徴を説明する。(C-1-1)-②) 2) ニューマン投影図を説明する。(C-1-1)-②) 3) ブタンの配座異性体を説明する。(C-1-1)-②) 4) シクロヘキサンの舟形とイス形の安定性を説明する。(C-1-1)-②)
11月1日	戸円 智幸	ユニット5: アミノ酸とタンパク質の構造と機能 GIO: 必須アミノ酸の構造と名称, 水溶液中での電離平衡状態等を理解する。またタンパク質の化学的性質をアミノ酸と比較し, 性質と構造の関係を修得する。	1) アミノ酸の構造と性質を説明する。(C-2-1)-①) 2) 必須アミノ酸名を説明する。(C-2-1)-①) 3) アミノ酸の等電点と水溶液中でのイオン形について説明する。(C-2-1)-①) 4) タンパク質を構造と性質を説明する。(C-2-1)-①) 5) アミノ酸とタンパク質の呈色反応を説明する。 6) タンパク質の立体構造を説明する。(C-2-1)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月8日	戸円 智幸	ユニット6：単糖類の構造と性質 GIO：単糖類の化学的な性質を化学構造から理解する。	1) 単糖の構造と分類について説明する。(C-2-1)-②) 2) アノマーとヘミアセタール構造について説明する。(C-2-1)-②) 3) グルコースの溶液中での変化とハース構造式について説明する。(C-2-1)-②) 4) 糖の還元性と確認試験について説明する。(C-2-1)-②) 5) 糖アルコールについて説明する。
11月15日	戸円 智幸	ユニット7：二糖類と多糖類の構造と性質 GIO：二糖類の性質および化学構造を理解する。また、多糖類の構造や性質の違いを修得する。	1) スクロースの性質及び化学構造を記述する。(C-2-1)-②) 2) 他の二糖類についてその構造的な違いを説明する。(C-2-1)-②) 3) 多糖類を列挙し構造や性質について説明する。(C-2-1)-②)
11月22日	戸円 智幸	ユニット8：芳香族化合物の構造 GIO：ベンゼンに代表される芳香族化合物の構造や性質を理解する。	1) ベンゼンの共鳴構造と共鳴混成体について説明する。(C-1-1)-②) 2) 芳香族性とそれに基づく化学的性質を説明する。(C-1-1)-②) 3) 主な置換基を列挙する。 4) ベンゼン置換体を命名法に基づき命名する。
11月29日	戸円 智幸	ユニット9：芳香族化合物の反応 GIO：有機化合物の反応で重要な共役と共鳴について理解し、芳香族化合物の様々な求電子置換反応を修得する。	1) 共役と共鳴について説明する。(C-1-1)-②) 2) ベンゼンの求電子置換反応 (S _E 反応) を説明する。(C-1-1)-②) 3) ニトロ化、スルホン化、アルキル化、ハロゲン化について説明する。 4) 主な芳香族化合物の構造と性質について説明する。
12月6日	戸円 智幸	ユニット10：反応性と配向性 GIO：芳香族化合物の求電子置換反応における反応性、配向性が有機電子論を用いることにより説明できることを理解する。	1) 活性基（電子供与置換基）について説明する。(C-1-1)-②) 2) 不活性基（電子吸引置換基）について説明する。(C-1-1)-②) 3) 共鳴効果 (R効果) について説明する。 4) 一置換および二置換ベンゼンの反応性と配向性について説明する。
12月13日	戸円 智幸	ユニット11：化学熱力学 GIO：化学反応をエネルギーの側面から理解し、化学反応の方向性について修得する。	1) 熱力学第一法則と第二法則を説明する。(C-1-1)-③) 2) エンタルピーとエントロピーについて説明する。(C-1-1)-③) 3) ギブス自由エネルギーによる化学反応の方向性について説明する。(C-1-1)-③)
12月20日	戸円 智幸	ユニット12：酵素と酵素反応 GIO：酵素反応の特徴を理解し、Michaelis-Mentenの式から酵素の反応速度について修得する。	1) 酵素反応の特徴を述べる。(C-2-1)-⑤) 2) Michaelis-Mentenの式を説明する。(C-2-1)-⑤) 3) Lineweaver-Burkプロット法について説明する。
1月10日	戸円 智幸	ユニット13：脂質と複素環化合物 GIO：脂質の化学構造や性質について理解し、生体内を構成する脂質の種類について修得する。また、天然や医薬品に含まれる複素環化合物について理解する。	1) 脂質の構造と性質について説明する。(C-2-1)-③) 2) 脂肪酸の分類と命名法について説明する。(C-2-1)-③) 3) 生体膜を構成するグリセロリン脂質について説明する。(C-2-1)-③) 4) 複素環化合物について説明する。
1月17日	戸円 智幸	ユニット14：核酸と塩基 GIO：DNA, RNAを構成する塩基やヌクレオチドの構造を理解する。	1) 核酸の塩基について説明する。(C-2-2)-①) 2) ヌクレオチドの構造について説明する。(C-2-2)-①) 3) DNAとRNAの構造の違いについて説明する。(C-2-2)-①) 4) 二重らせん構造を説明する。(C-2-2)-①)

発生と再生

水曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

iPS細胞の登場により再生医療が加速する医学・医療に対し、歯科医学・歯科医療は材料主体の修復・補綴治療が続いている。本科目は、細胞を活用した再生医療を創造する「発生と再生」の接点と臨床的意義を知り、本学独自の再生医療の実現にむけて、学生一人ひとりが担うべき“生命歯学”の価値を認識する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

	各ユニット担当者が必要に応じ資料を配付する		
--	-----------------------	--	--

担当者一覧

中原 貴, 井出吉昭, 小林朋子, 望月真衣

成績評価

客観試験 [70%] 論述試験 [30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 水曜日 16:30~18:30

場所: 100周年記念館 6階 発生・再生医科学講座 第1研究室/本館 3階 解剖学第1講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	井出 吉昭	ユニット1: 頭頸部発生を学ぶための解剖学 1 GIO: 頭頸部の発生を学ぶために必要な解剖学的知識を修得する。	1) 頭蓋骨の名称を列記する。(E-2-1)-②) 2) 脳神経の名称を列記する。(E-2-1)-⑤)
10月11日	井出 吉昭	ユニット2: 頭頸部発生を学ぶための解剖学 2 GIO: 頭頸部の発生を学ぶために必要な解剖学的知識を修得する。	1) 主要な頭蓋骨(上顎骨, 下顎骨, 側頭骨, 蝶形骨など)の部位の名称を列記する。(E-2-1)-②) 2) 口腔とその周囲(鼻腔, 咽頭など)とのつながりを説明する。(E-2-1)-⑩, E-2-2)-⑦)
10月18日	井出 吉昭	ユニット3: 頭頸部発生を学ぶための解剖学 3 GIO: 頭頸部の発生を学ぶために必要な解剖学的知識を修得する。	1) 脳神経が通る経路を説明する。(E-2-1)-⑤) 2) 主要な脳神経(三叉神経, 顔面神経, 舌咽神経, 迷走神経など)の走行と役割を説明する。(E-2-1)-⑤, C-3-4)-⑤-①, E-2-2)-⑨) 3) 筋の起始・停止・作用の概念を説明する。(E-2-1)-③)
10月25日	井出 吉昭	ユニット4: 頭頸部発生を学ぶための解剖学 4 GIO: 頭頸部の発生を学ぶために必要な解剖学的知識を修得する。	1) 主要な頭頸部の筋(咀嚼筋, 舌骨上筋など)を説明する。(E-2-1)-③)
11月1日	小林 朋子	ユニット5: 初期発生のプロセス GIO: 頭頸部の発生につながる初期発生の概要を理解する。	1) 個体発生のプロセスを説明する。(C-3-2)-①) 2) 三胚葉を説明する。(C-3-2)-①) 3) 神経堤細胞について説明する。(C-3-2)-①) 4) 鰓弓由来の組織を列記する。(C-3-2)-①)
11月8日	望月 真衣	ユニット6: 口腔組織の発生 GIO: 口腔組織の発生メカニズムを理解し, 組織学的な知識を修得する。	1) 上皮と間葉を理解する。(C-3-2)-①) 2) 口腔組織の各部位の名称を列記し, 構成成分を説明する。(E-2-3)-①) 3) 舌の発生を説明する。(E-2-3)-①) 4) 顔面・口蓋形成のプロセスを述べる。(E-2-3)-①) 5) 顔面口唇・口蓋裂を説明する。(E-2-4)-(1)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月15日	望月 真衣	ユニット7：歯と歯周組織の発生 GIO：歯と歯周組織の発生プロセスを理解する。	1) 歯と歯周組織の各部位の名称を列記し、構成成分を説明する。(E-3-1)-④,⑥) 2) 歯と歯周組織の由来を説明する。(E-3-1)-①,⑥) 3) 歯と歯周組織の発生メカニズムを理解し、発生ステージを説明する。(E-3-1)-①,⑥)
11月22日	望月 真衣	ユニット8：組織幹細胞と臨床応用 GIO：再生医療の要である幹細胞を分類し、組織幹細胞の特徴を理解して現行の再生医療を学ぶ。	1) 幹細胞の役割を知る。(C-5-3)-①,C-2-3)-③) 2) 幹細胞を分類する。(C-3-2)-②) 3) 組織幹細胞の特徴を比較し、リスクを分類する。(C-3-2)-②) 4) 組織幹細胞の臨床応用例を述べる。(C-3-2)-②)
11月29日	望月 真衣	ユニット9：多能性幹細胞と臨床応用 GIO：多能性幹細胞について、その由来や特徴を理解し、現行の応用例を学ぶ。	1) 多能性幹細胞の特徴を比較し、リスクを分類する。(C-3-2)-②) 2) 多能性幹細胞の臨床・研究への応用例を述べる。(C-3-2)-②) 3) 歯科における将来的な再生医療を創造する。(A-2-1)-①)
12月6日	中原 貴	ユニット10：歯の再生に挑む 1 GIO：究極の歯科医療である歯の再生にむけた最新の知見を知り、歯の再生医療の可能性を創造する。	1) 現代の歯の欠損治療の問題点について指摘する。(A-1-1)-④,⑥) 2) 再生医療による歯の欠損治療の必要性を具体的に述べる。(A-1-1)-④,⑥) 3) 現在の歯の再生研究について、最新の知見を説明する。(A-1-1)-④,⑥) 4) 歯の再生に必要な理論を系統立てる。(A-9-1)-②-③)
12月13日	中原 貴	ユニット11：歯の再生に挑む 2 GIO：歯を再生するための新たな可能性を創造し、その実現性について理解する。	1) 新たな歯の再生法について具体的に述べる。(A-9-1)-②-③) 2) 未来の歯の再生医療の実現性を感じる。(A-9-1)-②-③)
12月20日	中原 貴	ユニット12：歯の再生に挑む 3 GIO：“細胞”を用いる再生医療による歯の再生の実現にむけて、生命歯学部在籍する学生一人ひとりが担うべき価値を創造する。	1) iPS細胞と組織幹細胞の特徴と応用法について具体的に述べる。(C-3-2)-②) 2) 自家幹細胞による再生医療の実際について知る。(C-3-2)-②) 3) 再生医療における生命歯学の意義を認識する。(A-1-1)-④,⑥) 4) 生命歯学に立脚した本学独自の再生医療を創造する。(B-1-②,C-3-2)-②)
1月10日	小林 朋子	ユニット13：細胞培養と再生医療 GIO：来たるべき再生医療の時代に備え、歯科医師として知っておくべき“細胞培養”の基礎知識を習得する。	1) 培養で用いられる用語を理解する。(A-9-1)-④) 2) 培養機器、器具を列記する。(A-9-1)-④) 3) 培養液の組成を知り、培養法を類別する。(A-9-1)-④) 4) 培養操作の基礎を理解する。(A-9-1)-④) 5) 培養の実際について説明する。(A-9-1)-④)
1月17日	小林 朋子	ユニット14：再生医療の臨床と実際 GIO：最新の再生医療を知り、類別する。	1) 再生医療の概要と意義を述べる。(B-1)-②) 2) 現行の再生医療とその関係法令について説明する。(A-9-1)-②) 3) 再生医療に向けた臨床的な細胞培養を説明する。(A-1-1)-④,⑥)

医の倫理

水曜日 13:10~14:40

本学期的学習目標 (GIO)

国民に信頼される歯科医師となるために、医療・歯科医療における倫理の重要性を理解し、医療倫理・研究倫理に関する基本的な知識および考え方および倫理を遵守する態度を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

	各講義時の配付資料		
--	-----------	--	--

担当者一覧

岡田智雄, 俣木志郎

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [40%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [40%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (毎授業の提出課題 [20%])	

オフィスアワー

日時: 毎回授業終了後, 14:40~14:50

場所: 記念館4階 141講堂

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	岡田 智雄	ユニット1: 医の倫理とは何か GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 倫理とは何かを説明する。(A-1-1)-③) 2) 生命医療倫理の概念を説明する。(A-1-1)-①) 3) 医療現場の倫理的問題を列挙する。(A-1-1)-③)
10月11日	岡田 智雄	ユニット2: 倫理学の基礎 1 GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 事実と価値の区別を説明する。(A-1-1)-③) 2) 倫理的判断を説明する。(A-1-1)-③) 3) 倫理的問題に対し倫理的解決法を実施する。(A-1-1)-③)
10月18日	岡田 智雄	ユニット3: 倫理学の基礎 2 GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 功利主義と医療倫理を説明する。(A-1-1)-③) 2) 義務論と医療倫理を説明する。(A-1-1)-③) 3) 倫理的問題に対し功利主義と義務論を適用する。(A-1-1)-③)
10月25日	岡田 智雄	ユニット4: 医療倫理の原則 GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 医療倫理の四原則を説明する。(A-1-1)-③) 2) 原則の対立を説明する。(A-1-1)-③) 3) 倫理的問題に対し原則を適用する。(A-1-1)-③)
11月1日	岡田 智雄	ユニット5: 倫理的検討法 1 GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 倫理的問題の検討法を説明する。(A-1-1)-③) 2) 四分割法について説明する。(A-1-1)-③) 3) 事例に対し四分割法を用いた倫理的検討法を実施する。(A-1-1)-③)
11月8日	岡田 智雄	ユニット6: 倫理的検討法 2 GIO: 医療における倫理を遵守するため, その重要性を理解し, 生命医療倫理に関する基本的な知識, 態度および考え方を身につける。	1) 倫理的問題の検討法を説明する。(A-1-1)-③) 2) 四分割法について説明する。(A-1-1)-③) 3) 事例に対し四分割法を用いた倫理的検討法を実施する。(A-1-1)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月15日	岡田 智雄	ユニット7：医療倫理の歴史（1） GIO：医療における倫理を遵守するため、その重要性を理解し、医療倫理・研究倫理に関する基本的な知識、態度および考え方を身につける。	1) 医の倫理の歴史経過と諸問題を説明する。(A-1-1)-①) 2) ヒポクラテスの誓いを説明する。(A-1-1)-②) 3) ニュルンベルグ綱領を説明する。(A-1-1)-②)
11月22日	岡田 智雄	ユニット8：医療倫理の歴史（2） GIO：医療における倫理を遵守するため、その重要性を理解し、医療倫理・研究倫理に関する基本的な知識、態度および考え方を身につける。	1) ジュネーブ宣言を説明する。(A-1-1)-②) 2) ヘルシンキ宣言を説明する。(A-1-1)-②) 3) リスボン宣言を説明する。(A-1-1)-②)
11月29日	岡田 智雄	ユニット9：研究の倫理 GIO：医学・歯学研究における倫理を遵守するため、その重要性を理解し、研究倫理に関する基本的な知識、態度および考え方を身につける。	1) 研究における倫理的配慮を説明する。(A-1-1)-④) 2) 臨床研究法を説明する。(A-1-1)-④) 3) 利益相反を説明する。(A-1-1)-⑥) 4) 倫理委員会を説明する。(A-1-1)-⑥)
12月6日	岡田 智雄	ユニット10：情報の倫理 GIO：患者やその家族と歯科医師の良好な関係を築くために、患者の個別的背景を理解し、問題点を把握する能力を身につける。	1) 医療情報における倫理的配慮を説明する。(A-1-1)-⑤) 2) 患者のプライバシーを説明する。(A-4-2)-⑥) 3) 患者情報の守秘義務を説明する。(A-4-2)-⑦) 4) 患者等への情報提供を説明する。(A-4-2)-⑦)
12月13日	岡田 智雄	ユニット11：患者の権利・自己決定権 GIO：患者の安全を最優先し、常に患者中心の立場に立つとともに、患者の主体的治療参加を促すために、患者の権利を熟知し、その現状と問題点を理解する。	1) 患者の自己決定権を説明する。(A-1-2)-①) 2) 患者の意思決定を説明する。(A-1-2)-②) 3) 患者が自己決定できない場面の対応を説明する。(A-1-2)-③)
12月20日	岡田 智雄	ユニット12：法と倫理 GIO：豊かな人間性と生命の尊厳についての深い認識を有し、人の命と健康を守る歯科医師としての義務と責任を自覚する。	1) 法と倫理の関係を説明する。(A-1-3)-④) 2) 医療事故と倫理を説明する。(A-1-3)-④) 3) 歯科医師の社会的責任と法的義務を説明する。(A-1-3)-④)
1月10日	岡田 智雄	ユニット13：公衆衛生倫理学 GIO：信頼される安全・安心な歯科医療を提供するために必要な知識、態度および考え方を身につける。	1) 公衆衛生倫理学について説明する。(A-1-1)-③) 2) 医療資源の配分について説明する。(A-1-1)-③)
1月17日	岡田 智雄	ユニット14：さまざまな医の倫理 GIO：医療における倫理を遵守するため、生命医療倫理に関する基本的な知識、態度および考え方を身につける。	1) ケアの倫理について概略を説明する。(A-1-1)-③) 2) 物語倫理について概略を説明する。(A-1-1)-③) 3) 人格主義生命倫理学について概略を説明する。(A-1-1)-③)

本学期の学習目標 (GIO)

将来、望ましい医療者として、他者と共にこころ豊かに生きるために、人間の行動にかかわる諸理論を学び、その理論を基盤としたヒューマン・スキルに関する知識、技能、態度を習得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

	各授業時の配布資料		
--	-----------	--	--

担当者一覧

俣木志朗

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [80%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 毎回授業終了後16:20~18:00

場所: 本館1階 教務部・学生部

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	俣木 志朗	ユニット1: 他己紹介 (演習) GIO: 将来望ましい医療者になるために、コミュニケーションスキルの基本的能力を修得する。	1) 「聴く」「話す」「表現する」を実践する。(4-(7)-3) 2) 対人関係における自己開示を体験する。(4-(8)-1) 3) 収集した情報を的確、簡潔に説明する。(A-2-1)-①
10月11日	俣木 志朗	ユニット2: 望ましい学習活動Ⅰ (演習) GIO: 効果的な学習をするために、望ましい学習活動の持つべき特徴について学習する。	1) 各自の望ましい学習体験を振り返る。(2-(4)-2)) 2) 各自の学習体験を説明する。(2-(4)-2)) 3) 学習理論について概説する。(2-(4)-2)) 4) 学習のプロセスを説明する。(2-(4)-2))
10月18日	俣木 志朗	ユニット3: 望ましい学習活動Ⅱ (演習) GIO: 効果的な学習をするために、望ましい学習活動の持つべき特徴について学習する。	1) 各自の望ましい学習体験を振り返る。(2-(4)-2)) 2) 各自の学習体験を説明する。(2-(4)-2)) 3) 学習理論について概説する。(2-(4)-2)) 4) 学習のプロセスを説明する。(2-(4)-2))
10月25日	俣木 志朗	ユニット4: 行動科学の基礎Ⅰ GIO: 将来望ましい医療者になるために、医療における行動科学の重要性を理解し、代表的な行動理論について学ぶ。	1) 行動科学について概説する。(4-(1)-1)) 2) 医療における行動科学を説明する。(4-(1)-3)) 3) 本能行動を説明する。(4-(2)-1)) 4) レスポンデント条件づけを説明する。(4-(2)-2)) 5) オペラント条件づけを説明する。(4-(2)-2))
11月1日	俣木 志朗	ユニット5: 行動科学の基礎Ⅱ GIO: 将来望ましい医療者として学習活動を継続するために、代表的な学習理論について理解する。	1) 社会的学習を概説する。(4-(2)-3)) 2) モデリングを説明する。(4-(2)-3)) 3) 観察学習を説明する。(4-(2)-3)) 4) 模倣学習を説明する。(4-(2)-3)) 5) 自己効力感を説明する。(4-(3)-2))

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月8日	俣木 志朗	ユニット6：ストレスⅠ GIO:将来望ましい医療者として他者および自己を管理するために、ストレスの基本的知識を修得する。	1) ストレスについて説明する。(4-(4)-1)) 2) ストレッサーについて説明する。(4-(4)-2)) 3) 主なストレス学説を概説する。(4-(4)-1))
11月15日	俣木 志朗	ユニット7：ストレスⅡ GIO:将来ストレスに対して適切に対応できるようになるために、ストレスと自律神経系、免疫系、内分泌系等との関連性について学ぶ。	1) ストレスによる生理的変化を説明する。(4-(4)-1)) 2) 自律神経系の機能について説明する。(C-3-4)-(5)-(3)) 3) ストレスの免疫系への影響を説明する。(4-(4)-1))
11月22日	俣木 志朗	ユニット8：ストレスⅢ GIO:将来ストレスに対して適切に対応できるようになるために、ストレス対処法に関する基本的知識を修得する。	1) ストレス対処法について概説する。(4-(4)-1)) 2) ストレス対処過程に関連する心理社会的要因を説明する。(4-(4)-1))
12月29日	俣木 志朗	ユニット9：行動変容の理論と技法Ⅰ GIO:将来、効果的な患者対応ができるようになるために、行動変容に関する基本的理論を修得する。	1) 行動変容ステージモデルを説明する。(B-3-2)-(8)) 2) 健康行動における行動変容を行う動機づけについて概説する。(B-3-2)-(8))
12月6日	俣木 志朗	ユニット10：行動変容の理論と技法Ⅱ GIO:将来、効果的な患者対応ができるようになるために、行動変容に関する基本的理論を修得する。	1) 認知行動療法について説明する。(B-3-2)-(8)) 2) 健康信念モデルについて説明する。(B-3-2)-(7)) 3) 生活習慣病における患者支援、保健指導を概説する。(B-3-2)-(7)) 4) 動機づけ面接について説明する。(B-3-2)-(7))
12月13日	俣木 志朗	ユニット11：医療における人間関係Ⅰ GIO:将来、望ましい医療者として活躍するために、医療における役割理論および人間関係に関する基本的知識を修得する。	1) 医療における役割理論を説明する。(E-1-1)-(5)) 2) 患者－医療者関係のモデルを説明する。(E-1-1)-(5)) 3) 医療者間の望ましい関係を説明する。(E-1-1)-(5) (E-1-1)-(8)) 4) セカンドオピニオンを説明する。(A-5-1)-(6))
12月20日	俣木 志朗	ユニット12：医療における人間関係Ⅱ GIO:将来、望ましい医療者として社会に貢献するために、チーム医療の意義を理解し、多職種連携に関する基本的知識、態度を学ぶ。	1) チーム医療の概念・意義を説明する。(A-5-1)-(1)) 2) チーム構成員が担う役割・機能を説明する。(A-5-1)-(2)) 3) チーム医療で必要とされる基本的態度を説明する。(A-5-1)-(3)) 4) リーダーシップ理論の変遷を概説する。(4-8)-4)) 5) 状況に応じたリーダーシップを説明する。(4-8)-4))
1月10日	俣木 志朗	ユニット13：医療における人間関係Ⅲ 入門「医療面接」(一部演習) GIO:将来、望ましい医療を実践するために、医療面接に関する基本的知識、技能、態度を修得する。	1) 医療面接の役割を説明する。(A-1-3)-(2) (A-4-1)-(1)(2)(3)) 2) 効果的な質問法を説明する。(A-4-1)-(1)(3)) 3) コミュニケーションスキルを説明する。(A-4-1)-(1)(3)) 4) 適切な敬語を使用する。(F-2-1)-(2))
1月17日	俣木 志朗	ユニット14：医療における人間関係Ⅳ ジョハリの窓(一部演習) GIO:医療者としての自己洞察を深めるために、対人関係における気づきのモデルに関する基本的知識、態度を学ぶ。	1) 対人関係における気づきを説明する。(4-(8)-1)) 2) ジョハリの窓の意義を説明する。(4-(8)-2))

生命歯学概論

木曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

生命歯学学習の意義を理解するために、歯学生として歯科医学の流れを学び、健康に暮らしていくための口腔の重要性を知る。さらに今後、臨床系科目を十分に理解するための教養・基礎系科目学習の重要性も認識する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
石井拓男, 渋谷 敏, 西巻明彦	スタンダード歯科医学史		学建書院
中原 泉	歯科医学史の顔		学建書院
日本歯科大学	中原市五郎の日本食養道		

担当者一覧

内川喜盛, 三代冬彦, 西巻明彦, 前野雅彦, 加藤雄一, 沼部幸博, 里見貴史, 菊谷 武, 小倉 晋, 新谷明一, 石田祥己, 松野智宣

成績評価

客観試験[75%] 論述試験[25%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 木曜日講義終了時に担当者へ確認
 場所: 各担当教員研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月5日	三代 冬彦	ユニット1: 予防医学 GIO: 今後の専門科目学習の重要性を理解するために予防医学の大切さを学び、口腔と全身の健康の関係を知る。	1) 予防医学と治療医学を比較する。(B-3-1)-①②) 2) 予防医学を分類する。(B-3-1)-①②) 3) 生活習慣病について説明する。(B-1-①②③) 4) 予防医学の歴史を述べる。(A-1-1)-⑤) (B-1-③) 5) これからの予防医学について述べる。(A-9-1)-②③)
10月12日	西巻 明彦	ユニット2: 歯科医学史 (1) GIO: これから学ぶ歯科医学への興味と学習意欲を高めるために、現代歯学の成り立ちとその背景を知る。	1) 歯科医学史の始まりについて説明する。(A-1-1)-①) 2) ヒポクラテスと近代医学について述べる。(A-1-1)-②) 3) 古代・中世の歯科医学史について述べる。(A-1-1)-①) 4) 歴史の重要性について述べる。(A-1-1)-①)
10月19日	西巻 明彦	ユニット3: 歯科医学史 (2) GIO: これから学ぶ歯科医学への興味と学習意欲を高めるために、現代歯学の成り立ちとその背景を知る。	1) 近代外科学の発達について述べる。(A-1-1)-①) 2) フォシヤールについて説明する。(A-1-1)-①) 3) 19世紀の歯科医学史を述べる。(A-1-1)-①) 4) 疾病からの社会防衛について説明する。(A-1-1)-①) (B-3-1)-①②)
10月26日	西巻 明彦	ユニット4: 歯科医学史 (3) GIO: これから学ぶ歯科医学への興味と学習意欲を高めるために、現代歯学の成り立ちとその背景を知る。	1) 歯科医療文化と世界遺産について述べる。(A-1-1)-①) 2) 歯科医学教育の始まりについて述べる。(A-9-1)-①②) 3) 日本歯科大学の始まりについて説明する。(A-9-1)-①②) 4) 中原市五郎著「日本食養道」について述べる。(B-1-③) (A-9-1)-①②)
11月2日	前野 雅彦	ユニット5: う蝕 GIO: 次世代の歯科医療を担う歯学部生として、将来、適切な対応ができるよう図るために、歯科領域における二大疾患の1つである「う蝕」を理解し、状態に応じた基本的な処置について知る。	1) できかた(発症メカニズム)を述べる。(E-3-2)-①) 2) 状態(臨床像)によってう蝕を分類する。(E-3-2)-①) 3) MIに基づく基本的処置を説明する。(E-3-3)-(1)-②) 4) 状態に応じた基本的処置を述べる。(E-3-3)-(1)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月9日	加藤 雄一	ユニット6：口腔小児科学 GIO：小児歯科診療の意義と目的を知り、小児患者を診療するために必要な知識の概要を身につける。	1) 小児歯科と成人歯科の相違を説明する。(E-4-2)-⑩) 2) 小児期を分類する。(C-3-2)-③) 3) 乳歯と永久歯の相違を述べる。(E-3-1)) 4) 小児齲蝕の予防法を説明する。(E-4-2)-①), (B-3-2)-②) 5) 小児歯科学に関わる基礎系科目の学習内容を列記する。(A-9-1)-①②)
11月16日	沼部 幸博	ユニット7：歯周病 GIO：歯周組織、根尖歯周組織を破壊する病気への対応を理解するために、組織の構造、疾患の原因、治療法、予防法に関する知識の概要を修得する。	1) 歯周組織の構造を説明する。(E-3-1)-⑥) 2) 歯周病、歯髄・根尖歯周疾患の臨床症状を列記する。(E-3-2)-②, ③) 3) 歯周病、歯髄・根尖歯周疾患の原因を説明する。(E-3-2)-②, ③) 4) 歯周治療、歯髄・根尖歯周疾患治療の基本概念を述べる。(E-3-3)-(3)-②), (E-3-3)-(2)-①) 5) 歯周病、歯髄・根尖歯周疾患の予防の基本概念を述べる。(B-3-2)-①, ③)
11月30日	里見 貴史	ユニット8：口腔外科学 GIO：口腔領域の疾患と治療法の概要を知り、その知識の修得に必要な教養・基礎系科目の学習の重要性を理解する。	1) 口腔領域の疾患を類別する。(E-2-2)-①, ⑤) 2) 代表的な疾患の概要を説明する。(E-2-4)-(1)～(11) 3) 関連する教養・基礎系科目の学習内容を具体的に述べる。(A-9-1)-①②)
12月7日	菊谷 武	ユニット9：口腔リハビリテーション GIO：高齢者の有する口腔機能の低下はどのようなものか知り、原因、治療法、リハビリテーション法、予防法に関する基礎知識を修得するとともに、それを深く理解するために必要な基礎系科目の学習内容について認識する。	1) 口腔機能について列記する。(E-2-1)-⑧, ⑨) 2) 口腔機能低下の原因を説明する。(E-2-4)-(11)-②) 3) 口腔機能の低下の原因とリハビリテーションの基礎を説明する。(E-5-1)-③, ⑨) 4) 口腔リハビリテーションに関わる基礎系科目の学習内容を列記する。(A-9-1)-①②)
12月14日	小倉 晋	ユニット10：再生医学とインプラント GIO：再生医療とインプラントの関連性を知るために、必要な基礎系、臨床系科目について学びインプラント治療の流れを理解する。	1) 再生医学の概要を述べる。(A-1-1)-⑥) 2) 再生医療の臨床的意義を説明する。(B-1)-②) 3) インプラント治療の意義を述べる。(E-3-4)-(3)-①) 4) インプラント治療の流れを説明する。(E-3-4)-(3)-④)
12月21日	新谷 明一	ユニット11：欠損と咬合 GIO：歯科臨床の主な目的である咀嚼機能の回復とその維持の重要性、また健全な咀嚼機能を営むための咬合の役割、さらに歯の喪失に伴う咀嚼系の問題とそのための補綴学の意義に関する概要を知る。	1) 健康、医療、福祉における咀嚼機能の重要性とその意義の概要を説明する。(E-2-1)-⑧) 2) 歯の喪失により損なわれた咬合を回復し、維持するための補綴の概要を説明する。(E-3-4)-(1)-①, ②), (E-3-4)-(2)-②) 3) 補綴装置の種類を説明する。(F-3-4)-①)
1月11日	石田 祥己	ユニット12：修復治療を支える材料 GIO：修復治療に用いられる材料を学び、口腔内で使用できる材料の要件や特徴を知ることと材料学的知識が修復治療の結果に与える影響を理解する。	1) 成形充填材を類別する。(D-2)-①) 2) 築造用材料を述べる。(E-3-4)-(1)-③) 3) 歯冠修復材料を説明する。(D-2)-②) 4) 合着材・接着材を類別する。(D-2)-③)
1月18日	松野 智宣	ユニット13：医療事故・医事紛争 GIO：安心して安全な歯科医療を提供する歯科医師になるために、医療事故や医事紛争の現状や、それらが発生したときの対処法と予防策を知る。	1) 医療事故と医療過誤の違いを説明する。(A-6-2)-①) 2) 医療事故調査制度や薬物有害作用報告を理解している。(A-6-2)-②), (C-6-4)-①②) 3) 医療事故の原因、対応、防止策を立案できる。(A-6-2)-③④⑤⑥) 4) 健康被害救済制度を説明する。(A-6-2)-③④) 5) 歯科における医事紛争の特徴を述べる。(A-6-1)-⑦)

歯の解剖学

木曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

口腔における歯の役割を理解するために、永久歯と乳歯の歯冠および歯根形態と機能との関連性についての基本的知識を修得し、歯のもつ解剖学的重要性を理解する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
菊池憲一郎・影山幾男・春原正隆 編著者	歯の解剖学と歯型彫刻法	第1版	(株)永末書店
藤田恒太郎	歯の解剖学	第22版	金原出版(株)

担当者一覧

春原正隆, 菊池憲一郎, 池田利恵, 小川清美

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [60%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [30%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input type="checkbox"/> レポート
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (プレ・ポストテスト) [10%]	

オフィスアワー

日時: 毎週木曜日 16:30~18:00

場所: 本館3階 解剖学第1講座研究室, 本館6階 解剖学第2講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月5日	春原 正隆	ユニット1: オリエンテーション, 歯の総論 GIO: 歯の定義について理解する。	1) 歯の解剖学の概要を説明する。(A-2-2)-①, ② 2) 歯の定義について説明する。(E-3-1)-①, E-3-1)-④
10月12日	菊池憲一郎	ユニット2: 歯の萌出 GIO: 歯の萌出と脱落のメカニズムを理解する。	1) 歯の萌出期について説明する。(E-2-3)-①, E-3-1)-① 2) 歯の萌出を引き起こす要因について説明する。(E-2-3)-①, E-3-1)-① 3) 乳歯の脱落について説明する。(E-3-1)-①
10月19日	池田 利恵	ユニット3: 歯と歯周組織 GIO: 歯と歯の周囲の組織について理解する。	1) 歯を構成する組織名を列記する。(E-3-1)-④ 2) 歯の組織構造を説明する。(E-3-1)-④ 3) 歯周組織を列記する。(E-3-1)-⑤, ⑥ 4) 歯周組織の構造を説明する。(E-3-1)-⑥
10月26日	小川 清美	ユニット4: 歯冠の形態 GIO: 永久歯の歯冠の形態について理解する。	1) 永久歯の歯冠の形態について, 模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④
11月2日	小川 清美	ユニット5: 歯根と歯髄(腔)の形態 GIO: 永久歯の歯根と歯髄(腔)の形態について理解する。	1) 永久歯の歯根と歯髄(腔)の形態について, 模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④, ⑤

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月9日	小川 清美	ユニット6：歯の部位の名称と歯の記号と表記 GIO：ヒトの歯の部位の名称と方向用語を理解し、歯の分類を知る。	1) 歯の部位の名称を述べる。(E-3-1)-②) 2) 歯の方向用語を列記する。(E-3-1)-②) 3) 各歯に対応する略号および記号を列記する。(E-3-1)-②)
11月16日	小川 清美	ユニット7：歯種別の特徴(1) GIO：永久歯の特徴を理解する。	1) 上顎永久歯の解剖学的特徴について、模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④)
11月30日	小川 清美	ユニット8：歯種別の特徴(2) GIO：永久歯の特徴を理解する。	1) 上顎永久歯の解剖学的特徴について、模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④)
12月7日	小川 清美	ユニット9：歯種別の特徴(3) GIO：永久歯の特徴を理解する。	1) 下顎永久歯の解剖学的特徴について、模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④)
12月14日	小川 清美	ユニット10：歯種別の特徴(4) GIO：永久歯の特徴を理解する。	1) 下顎永久歯の解剖学的特徴について、模式図を用いて説明する。(A-2-2)-②, E-3-1)-④)
12月21日	小川 清美	ユニット11：乳歯と永久歯の違い GIO：乳歯と永久歯の形状、組織構造の類似点と相違点を理解する。	1) 乳歯と永久歯の大きさ、形、配列を説明する。(E-2-2)-④, E-3-1)-②) 2) 乳歯と永久歯の組織構造を比較する。(E-3-1)-②, ④, ⑤)
1月11日	小川 清美	ユニット12：歯列と咬合 GIO：乳歯列、混合歯列、永久歯列の構成を理解し、歯の接触関係、歯列弓の形、上下顎の咬み合わせの関係を理解する。	1) 歯の特有の形態、歯列上の位置の区別を関係づける。(E-2-2)-④) 2) 歯列の接触点、鼓形空隙、歯隙間を説明する。(E-2-2)-④) 3) 歯列弓を説明する。(E-2-2)-④) 4) 上下歯列弓の関係を説明する。(E-2-2)-④)
1月18日	小川 清美	ユニット13：歯の異常 GIO：歯数の異常、歯の形の異常、歯根部の異常、萌出の異常、位置の異常について理解する。	1) 歯数の過剰、歯数の不足について説明する。(E-3-1)-②, ③) 2) 歯の大きさの異常、歯冠部の異常結節について説明する。(E-3-1)-②, ③) 3) 歯根部の異常について説明する。(E-3-1)-②, ③) 4) 萌出の異常について説明する。(E-3-1)-②, ③) 5) 位置の異常について説明する。(E-3-1)-②, ③)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師としてEBM (Evidence Based Medicine) の実践に必要な統計学の知識を修得する。すなわち、生涯にわたって予防、診断、予後判定、治療に関する情報を吸収し、質の高い医療を提供していくために必須である統計学的手法を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

安井利一 監修 尾崎哲則 編集	わかりやすいビジュアル歯科保健医療統計学	第1版第6刷	医歯薬出版株式会社
--------------------	----------------------	--------	-----------

担当者一覧

一宮頼子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [90%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [10%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ([--%])	

オフィスアワー

日時: 授業終了後

場所: 本館5階衛生学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月6日	一宮 頼子	ユニット1: 統計学とは GIO: 歯科における統計学の重要性を認識する。	1) 歯科における統計学の役割を述べる。(B-4-1)-①) 2) 統計学から明らかになった過去の事例を列挙する。(A-8-1)-③) 3) 因果関係について説明する。(B-4-1)-①)
10月13日	一宮 頼子	ユニット2: 研究法 GIO: エビデンスを追求していく過程で必須となる研究法による妥当性, 有用性の違いを判断する。	1) 因果関係究明の手順を具体的に述べる。(B-4-2)-④) 2) 研究方法を対比する。(B-4-2)-④) 3) 研究法の応用例を列挙する。(A-8-1)-③)
10月20日	一宮 頼子	ユニット3: 保健統計指標 GIO: 集団の観察のために必要な指標の意味と算出法を身につける。	1) 比と率の違いを説明する。(B-4-2)-③) 2) 罹患率と有病率を対比する。(B-4-2)-③) 3) 人年法を理解する。(B-4-2)-③) 4) 研究方法とリスク評価の指標を関係付ける。(B-4-2)-④)
10月27日	一宮 頼子	ユニット4: リスク評価 GIO: 要因分析に必要なリスク評価の指標を理解する。	1) 相対危険, 寄与危険, オッズ比の違いを説明する。(B-4-2)-④) 2) 相対危険, 寄与危険, オッズ比を用いてリスクを評価する。(B-4-2)-④)
11月10日	一宮 頼子	ユニット5: 基本的な統計値 GIO: 数量データを扱う際の基本的な統計量である平均値, 中央値, 最頻値, 標準偏差, 標準誤差, 四分位偏差を習得する。	1) 代表値としての平均値, 中央値, 最頻値の違いを説明する。(B-4-2)-①) 2) 標準偏差, 標準誤差を対比する。(B-4-2)-①) 3) 四分位偏差を応用する。(B-4-2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月17日	一宮 頼子	ユニット6：推定 GIO：標本から母集団を採っていく推定という手法を習得する。推定には、ある特定の数値を推定する点推定と、求める数値が存在する区間を推定する区間推定があることを理解する。	1) 正規分布の特性について具体的に述べる。(B-4-2)-①) 2) 点推定と信頼区間について説明する。(B-4-2)-①) 3) t分布と χ^2 分布を対比する。(B-4-2)-①)
11月24日	一宮 頼子	ユニット7：統計学的推論Ⅰ GIO：確率論を用いて母集団の状況を推察する統計学的推論を理解する。	1) 背理法を説明する。(B-4-2)-①) 2) 検定の手順を具体的に述べる。(B-4-2)-①)
12月1日	一宮 頼子	ユニット8：統計学的推論Ⅱ GIO：確率論を用いて母集団の状況を推察する統計学的推論を理解する。	1) 母平均の検定法を述べる。(B-4-2)-①) 2) 対応のない平均値の差の検定法を記述する。(B-4-2)-①) 3) 対応のある平均値の差の検定法を記述する。(B-4-2)-①)
12月8日	一宮 頼子	ユニット9：統計学的推論Ⅲ GIO：確率論を用いて母集団の状況を推察する統計学的推論を理解する。	1) 適合度の判定法を応用する。(B-4-2)-①) 2) 独立性の検定法を適用する。(B-4-2)-①)
12月15日	一宮 頼子	ユニット10：相 関 GIO：1つの事象が他の事象の発生に与える影響を推定する係数である相関係数について習得する。	1) 散布図から2つの変量間の関連性を推察する。(B-4-2)-①) 2) 相関係数を求める方法を記述する。(B-4-2)-①) 3) 相関係数の有意性を検定する方法を述べる。(B-4-2)-①)
12月22日	一宮 頼子	ユニット11：スクリーニング GIO：疾病を持つ可能性のある人をふるい分けし、精密検査などにより早期の段階で発見し、被害を最小限にいとどめる手段であるスクリーニングの概念を身につける。	1) スクリーニングの実施上の原則を述べる。(B-4-1)②) 2) スクリーニング検査の妥当性を感度、特異度を用いて検討する。(B-4-1)②) 3) カットオフポイントを判断する。(B-4-1)②) 4) ROC曲線を説明する。(B-4-1)②)
1月5日	一宮 頼子	ユニット12：EBM GIO：効果的で質の高い医療の実践に不可欠なEBM (Evidence Based Medicine)を理解する。	1) EBMの概念を説明する。(B-4-1)①) 2) バイアスと、その除去法について具体的に述べる。(B-4-1)①) 3) 交絡因子と、その除去法について判断する。(B-4-1)①)
1月19日	一宮 頼子	ユニット13：口腔保健における護るべき規範 GIO：近年、議論されることの多い個人情報保護などに配慮した研究の進め方を身につける。	1) 倫理について理解する。(A-1-1)⑥), (B-4-3)①) 2) インフォームド・コンセント、個人情報の保護を説明する。(B-4-3)①) (B-4-3)②) 3) 倫理指針を具体的に述べる。(A-1-1)⑥), (B-4-3)①)

本学期的学習目標 (GIO)

国際社会に適応する歯科医師になるために、医療現場に必要な英語によるコミュニケーション能力を身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
日本医学英語教育学会編	医学・医療系学生のための 総合医学英語テキスト Step1	第一版	メジカルビュー社
Vivian Morooka他	ホスピタル・イングリッシュ (改訂版) Vital Signs [Revised Edition]		南雲堂

担当者一覧

横山知美, 石田祥己, 三浦大輔, 角田憲祐

成績評価

客観試験 [40%] 論述試験 [30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点方式] その他 (クラス内課題) [30%]

オフィスアワー

日時: 授業終了後~13:00

場所: 141講堂, 本館4階歯科理工学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月6日	横山 知美	ユニット1: Directions GIO: 病院内の施設について説明するために、方向や位置に関連した語彙力を身につけ、英語での表現法を習得する。	1) 施設や方向, 位置を表す言葉について, 英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 病院内での会話について, 英語で具体的に述べる。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
10月13日	横山 知美	ユニット2: Chest Pain GIO: 英語の読解力を養うために、胸痛に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 痛みに関連する言葉について, 英語で具体的に述べる。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 心・血管系に関する言葉について, 列挙する。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
10月20日	横山 知美	ユニット3: Chating with a Patient GIO: 病態について理解するために、会話に必要な語彙力を身につけ、英語での表現法を習得する。	1) 疾患について表す言葉について, 英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 病院内での会話について, 英語で具体的に述べる。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
10月27日	横山 知美	ユニット4: Cough GIO: 英語の読解力を養うために、咳嗽に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 英文を読んで, 内容について記述する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 呼吸器系に関する言葉について, 英語で列挙する。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
11月10日	横山 知美	ユニット5: Taking a Medical History GIO: 病歴聴取をするために、必要な語彙力を身につけ、英語での表現法を習得する。	1) 病歴聴取に関連する言葉について, 英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 病院内での会話について, 英語で具体的に述べる。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月17日	横山 知美	ユニット6：Abdominal Pain① GIO：英語の読解力を養うために、腹痛に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 専門用語について、英語で具体的に述べる。 (A-7-2)-①, ②, ③) 2) 消化器系に関する言葉について、英語で列挙する。 (A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
11月24日	横山 知美	ユニット6：Abdominal Pain② GIO：英語の読解力を養うために、腹痛に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 専門用語について、英語で具体的に述べる。 (A-7-2)-①, ②, ③) 2) 消化器系に関する言葉について、英語で列挙する。 (A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
12月1日	三浦 大輔	ユニット8：Dysphagia GIO：英語の読解力を養うために、嚥下に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 学んだ言葉について、英語で説明する。 (A-7-2)-①, ②, ③) 2) 誤嚥に関する言葉について、英語で列挙する。 (E-2-1)-⑨) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
12月8日	横山 知美	ユニット9：Hearing Loss GIO：英語の読解力を養うために、嚥下障害・聴力障害に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 聴力障害・難聴に関する言葉について、英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 専門用語について、英語で具体的に述べる。 (A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
12月15日	横山 知美	ユニット11：Fracture GIO：英語の読解力を養うために、骨折に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 外傷やその治療に関する言葉について、英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 英文を読んで、内容について記述する。 (A-7-2)-①) 3) 専門用語について、英語で具体的に述べる。 (A-7-2)-①, ④, ⑤) 4) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
12月22日	横山 知美	ユニット12：Pregnancy GIO：英語の読解力を養うために、妊娠に関する英文を読み、内容を理解する。	1) 生殖器系に関する言葉について、英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 専門用語について、英語で具体的に述べる。 (A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 学んだ知識について、応用する。(A-7-2)-①②③)
1月5日	横山 知美	ユニット7：Hospital Procedures GIO：処置について説明するために、語彙力を身に付け、英語での表現法を習得する。	1) 手術や処置に関連する言葉について、英語で列挙する。(A-7-2)-①, ②, ③) 2) 病院内での会話について、英語で具体的に述べる。(A-7-2)-①, ④, ⑤) 3) 課題の準備をする。(A-2-1)-①②③)
1月19日	横山 知美	ユニット13：Review GIO：一年間で学んだことについて、評価する。	1) 学んだ知識について、応用する。(A-7-2)-①②③) 2) まとめた内容について、発表する。 (A-2-1)-①②③)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医療に必要な放射線診断や先進医療機器の原理と放射線の人体への影響を理解するために、電磁気学や原子核の構造・放射線の発生過程などの物理的知識を習得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
村田浩他著	医歯系の物理学	第2版	東京教学社
	高等学校 物理基礎・物理 教科書・参考書		
西臺武弘	放射線医学物理学	第3版	文光堂

担当者一覧

小野裕明

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [50%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [50%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 金曜日 昼休み 12:10~13:10

場所: Zoom

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月6日	小野 裕明	ユニット1: 電磁気1 電荷とクーロン力・電場と電気力線 GIO: 電気の性質とクーロンの法則を理解し, 電場の概念を理解する。	1) 電気の性質を説明する。(C-1-2)-③ 2) 電荷に働く力とクーロンの法則を記述する。(C-1-2)-③ 3) 電場の概念を説明する。(C-1-2)-③ 4) 電場を電気力線で記述する。(C-1-2)-③
10月13日	小野 裕明	ユニット2: 電磁気2 電位と導体内での電荷の移動 GIO: 電位の概念を理解し, 静電誘導や静電遮蔽など物質内での電荷の移動を理解する。	1) 電位の概念を理解する。(C-1-2)-③ 2) 電荷の移動と物質の電氣的性質を説明する。(C-1-2)-③ 3) 導体内での静電誘導を説明する。(C-1-2)-③ 4) 導体の静電遮蔽の性質を説明する。(C-1-2)-③
10月20日	小野 裕明	ユニット3: 電磁気3 電気容量と生体内での電気現象 GIO: コンデンサーの電気容量と生体内の電氣的性質を説明し, AEDでの心肺蘇生へ応用する。	1) コンデンサーの電気容量を記述する。(C-1-2)-③ 2) 圧電・焦電現象を説明する。(C-1-2)-③ 3) 生体内での電気現象を説明する。(C-1-2)-③ 4) AEDでの心肺蘇生を説明する。(C-1-2)-③
10月27日	小野 裕明	ユニット4: 電磁気4 電流・電圧・抵抗の関係と電池の仕組み GIO: 導体内での電子の移動からオームの法則を導き, 様々な電池の仕組みを知る。	1) 電流を電子の移動から説明する。(C-1-2)-③ 2) オームの法則を導き出す。(C-1-2)-③ 3) 様々な電池の仕組みを説明する。(C-1-2)-③ 4) ジュール熱と電力を記述する。(C-1-2)-③
11月10日	小野 裕明	ユニット5: 電磁気5 磁気の性質と電流と磁気の相互作用 GIO: 磁石や磁気の性質を理解し, 電流と磁気の相互作用による現象を理解する。	1) 磁気の性質を述べる。(C-1-2)-③ 2) 電流の磁気作用から磁場を説明する。(C-1-2)-③ 3) 電流と磁気の相互作用を説明する。(C-1-2)-③

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月17日	小野 裕明	ユニット6：電磁気6 電磁誘導 GIO：電磁誘導の法則を理解し、身の回りにおける様々な非接触型電力供給機器の原理を知る。	1) 電磁誘導の現象を説明する。(C-1-2)-③) 2) 電磁誘導の応用利用を記述する。(C-1-2)-③)
11月24日	小野 裕明	ユニット7：電磁気7 交流電流と電磁波 GIO：発電手法による交流電流の発生と、電磁波の性質を理解する。	1) 交流電流を説明する。(C-1-2)-③) 2) 交流発電の原理を説明する。(C-1-2)-③) 3) 電磁波の種類と波長の関係を記述する。(C-1-2)-③) 4) 光が電磁波の一種であることを説明する。(C-1-2)-②)
12月1日	小野 裕明	ユニット8：放射線1 放射線と原子・原子核 GIO：放射線の基本的性質や分類を理解し、原子や原子核の構造とその構成要素を説明する。	1) 放射線の性質を説明する。(E-1-2)-①) 2) 放射線の種類を分類する。(E-1-2)-①) 3) 原子と原子核の構造と構成要素を記述する。(C-1-1)-①) 4) 放射線と放射性同位体の関係を説明する。(C-1-1)-①) (E-1-2)-①)
12月8日	小野 裕明	ユニット9：放射線2 X線の発生原理と物質との相互作用 GIO：X線の発生原理と物質との相互作用を説明し、X線による放射線診断や治療の原理に応用する。	1) 粒子加速の原理を説明する。(C-1-2)-③) 2) X線の発生機構を説明する。(E-1-2)-④⑤) 3) X線と物質との相互作用を説明する。(E-1-2)-④⑤) 4) 放射線画像診断や治療の原理を説明する。(E-1-2)-④⑤)
12月15日	小野 裕明	ユニット10：放射線3 原子核反応とエネルギー GIO：原子核の構成要素や結合エネルギーを理解し、核分裂反応を原子力発電の原理に応用する。	1) 原子核の構造を説明する。(C-1-1)-②) 2) 質量と結合エネルギーの関係を説明する。(C-1-1)-③) 3) 核分裂で生成されるエネルギーを計算する。(C-1-1)-③) 4) 原子炉内の核反応を説明する。(C-1-1)-③)
12月22日	小野 裕明	ユニット11：放射線4 磁気モーメントと核磁気共鳴 GIO：電子・原子・原子核の磁気モーメントを理解し、核磁気共鳴現象をMRIに応用する。	1) 電子、原子、原子核の磁気モーメントを分類する。(E-1-2)-⑨) 2) 電子のスピンを説明する。(E-1-2)-⑨) 3) 磁気共鳴現象を説明する。(E-1-2)-⑨) 4) 核磁気共鳴の医学利用を記述する。(E-1-2)-⑨)
1月5日	小野 裕明	ユニット12：放射線5 放射線量の定量化と崩壊様式 GIO：放射能や放射線量を定量的に記述し、測定方法を説明する。	1) 放射能や放射線量を定量的に表現する。(E-1-2)-①) 2) 半減期から放射能を計算する。(E-1-2)-①) 3) 核崩壊の崩壊様式を記述する。(E-1-2)-①)
1月19日	小野 裕明	ユニット13：放射線6 放射線と核反応の医療応用1 GIO：放射線被ばくと人体への影響やX線画像診断の原理など放射線の医療応用の関係を説明する。	1) 放射線の人体への影響と防護について説明する。(E-1-2)-②③) 2) X線画像診断装置や高度ながん治療装置の原理を説明する。(A-1-9)-③) (E-1-2)-⑨) (E-1-2)-④⑤) 3) 核医学検査の手法を分類する。(E-1-2)-⑨) 4) CTとMRI, PETとSPECTの違いを説明する。(E-1-2)-⑨)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師になる学生として、豊かな人間性を育み、生きる力を身につけるために必要な食育の基本知識、技能、態度を修得する。

教科書・参考書 下記書籍の他、各ユニット担当者がプリント等を配布する。

著者・編集

書名

版

出版社

中原市五郎	中原市五郎の「日本食養道」		日本歯科大学
-------	---------------	--	--------

担当者一覧

名生幸恵, 三橋扶佐子, 佐伯周子, 美原希美, 森谷順子, 中野智子, 山田裕之, 児玉実穂, 福田雅臣, 小林隆太郎, 上杉華子, 尾関麻衣子, 松野智宣

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [70%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [30%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 食育学講義終了後16:20~16:30

場所: 100周年記念館4階141講堂

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月6日	名生 幸恵	ユニット1: 本学と食育学の関わり GIO: 歯学生として食育学を学ぶために、本学と食育の関わりを知り、食育学の重要性の理解に必要な基本的知識を修得する。	1) 「日本食養道」について説明する。(B-1-③) 2) 食育の概念について説明する。(B-1-③) 3) 食育の歴史を概説する。(B-1-③) 4) 食育基本法を説明する。(B-1-③) 5) 食育の現状と今後の課題を述べる。(B-1-③)
10月13日	三橋扶佐子	ユニット2: 歯学生に対する食育支援 GIO: 将来、医療従事者として健康に生活するために、歯学生の食生活にとって必要な基本的知識を修得する。	1) 食事バランスガイドについて説明する。(B-1-③) 2) 歯学生の理想的な食生活を説明する。(B-1-③)
10月20日	佐伯 周子	ユニット3: 食育を理解するために I (生理学) GIO: 食育を理解するために、食に関わる生理機能の基本的な知識を修得する。	1) 食に関わる人体の生理的機能を列記する。(E-2-2)-⑩) 2) 食に関わる認知機能について述べる。(C-3-4)-(5) ④)
10月27日	美原 希美	ユニット4: 食育を理解するために II (生化学) GIO: 食育の生化学的なエビデンスを理解するために、生体機能の基本的な知識を修得する。	1) 栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能を説明する。(C-2-1)-①~③) 2) 栄養素の消化・吸収の流れを説明する。(C-2-1)- ①~③) 3) 生体がエネルギーを獲得する過程を説明する。(C-2-1)-④)
11月10日	森谷 順子	ユニット5: 栄養学 I GIO: 歯科大学附属病院における患者への食事のあり方を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 栄養と生活習慣病との関わりを説明する。(B-1-③) 2) 栄養食事指導に必要な知識を説明する。(B-1-③) 3) 口腔疾患患者の栄養管理を説明する。(B-1-③) 4) 食事摂取基準と献立作成・調理, 病院食でのSDGsについて述べる。(B-1-③) 5) 退院後の栄養管理を説明する。(B-1-③) 6) 食物アレルギーを列記する。(B-1-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月17日	中野 智子	ユニット6：栄養学Ⅱ GIO：食育支援を行うために、必要な栄養学を理解し、基本的な知識を修得する。	1) 食事と健康について説明する。(B-1-③) 2) 栄養素と食品について説明する。(B-1-③) 3) 発育と食育の関連について説明する。(B-1-③) 4) 食生活の問題点について説明する。(B-1-③)
11月24日	山田 裕之	ユニット7：歯科からの食育支援Ⅰ (乳幼児期、スペシャルニーズ) GIO：乳幼児や特別な配慮を必要とする人々に対する食育支援を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 哺乳期の食育支援を述べる。(B-1-③) 2) 離乳期の食育支援を述べる。(B-1-③) 3) 幼児期の食育支援を述べる。(B-1-③) 4) 特別な配慮を必要とする人への食育支援を説明する。(B-1-③)
12月1日	児玉 実穂	ユニット8：歯科からの食育支援Ⅱ (妊娠期・授乳期) GIO：妊産婦に対する食育を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 妊産婦の身体の変化と食支援を述べる。(B-1-③) 2) 妊娠期の食育支援を述べる。(B-1-③) 3) 授乳期の食育支援を述べる。(B-1-③)
12月8日	福田 雅臣	ユニット9：歯科からの食育支援Ⅲ (学童期以降) GIO：学童期以降の子どもたちへの食育を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 学童期の食育支援を述べる。(B-1-③) 2) 学校歯科医と食育活動について説明する。(A-7-1)-③) 3) 学校給食における歯科からの支援について説明する。(A-7-1)-③) 4) 五感をはぐくむ食教育を具体的に述べる。(B-1-③)
12月15日	小林隆太郎	ユニット10：歯科からの食育支援Ⅳ (成人) GIO：現在の我が国の成人期の食育を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 現在の食糧事情を述べる。(B-1-③) 2) 生活習慣病予防、メタボリックシンドローム予防に向けた成人の食育支援を述べる。(B-1-③) 3) ストレス予防のために食育支援を推論する。(B-1-③)
12月22日	上杉 華子	ユニット11：歯科からの食育支援Ⅴ (高齢者①) GIO：高齢者に対する歯科からの食育支援を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 8020運動と健康寿命を説明する。(E-2-3)-④) 2) 歯の喪失により生じる症状を説明する。(E-2-3)-④) 3) 歯科補綴治療を説明する。(E-3-4) 4) 歯科補綴治療による口腔機能の改善を説明する。(E-3-4)
1月5日	尾関麻衣子	ユニット12：歯科からの食育支援Ⅵ (高齢者②) GIO：高齢者に対する食育を理解するために、基本的な知識を修得する。	1) 高齢者期における低栄養のリスクを説明する。(E-5-1)-⑩) 2) 高齢期の口腔機能維持と、オーラルフレイルや低栄養予防のための食育支援を述べる。(E-5-1)-⑩) 3) 高齢期の摂食嚥下障害患者に対するQOL向上に貢献するための食育支援を述べる。(E-5-1)-⑩)
1月19日	松野 智宣	ユニット13：唾液と酸化ストレス GIO：唾液の役割と酸化ストレスの関係を理解するために、酸化と抗酸化、さらに抗酸化食品を知る。	1) 唾液の役割を説明する。(E-2-2-⑥) 2) 酸化ストレスを説明する。(B-1-③) 3) 酸化ストレスと唾液分泌の関係をj知る。 4) 抗酸化作用を説明する。(B-1-③) 5) 抗酸化作用のある食品を述べる。(B-1-③)

